夕刊

滿洲日報

六月二十九日

滿洲事件責任問題に伴ひ政局俄然險惡となる

首相は責任を負ふと言明し 總辭職說傳はる

【東京廿九日發電】皇姑屯事件の責任問題に就いて政府と陸軍方面に意見の一致を見なかつたが此の問題の解決のためには田中首相は單り軍部のみならず政府としても政治的責任を負ふことを言明すべく餘儀なくされた模様である、其の結果田中首相は、いよいよ最後の決意をなし一方に於て西園寺公の諒解を求め若し成らざれば改造を斷念して、總辭職をなす他なきに至らうといふ

政府も連帶責任 首相決意を暗示す

軍のみの責任に非ず、と

【東京廿九日發電】滿洲事件に對し田中首相は白川陸相とも協議の上村岡關東軍司令官の處分案を決定し、既に二十八日白川陸相より畏き邊に奏上御裁可を得た、之にて本件は一段落を告ぐることゝなつたが此の經路に於て政府と、内府、侍從長等の重臣並に元老との間に頗るデリケートなる關係を生じ田中首相は遂に滿洲事件の責任は獨り軍部にのみ局限されるものに非ず政府も亦連帶責任を負ふの決心有る旨之等の重臣に指示するの已むなきに至つたのである、即ち田中首相は右事件の御裁可を仰ぎ得たことは引責の決心あるを暗示したるためであるか、將首相の責はそれまでに及ばずとて直に御裁可あつたものか、田中首相は輔弼の重臣等の意向を判斷しかねるところあり、目下宮中の牧野内府、鈴木侍從長、西園寺公等の意嚮を探るに汲々としてゐるが、西園寺公、鈴木侍從長、牧野内府等も其の意の有るところを明かにせぬので政府は其の點に新な惑ひを生じた

各閣僚相亞いで西園寺公を訪問す

【東京廿九日發電】小川鐵相は滿洲某事件に關する西園寺公の意中を探らんため午前九時園公を訪問し約三十分會談一時間にして鐵相は官邸に歸つたが、其處へ久原遞相が訪問し會談の上、十時三十五分更に園公を訪問し、十一時十二分には山本農相も亦園公を訪問した、政府は園公により宮中重臣方面の意を柔げんため運動を開始したものと見られる

けふ處罰指令發表

河本前參謀は停職 齋藤中將と水町少將は重謹愼

【東京二十九日發至急報電】滿洲某事件警備上の責任者處罰につき二十九日附左の如き指令が發表された

停職　第九師團司令部附　陸軍步兵大佐　河本大作

重謹愼　東京灣要塞司令官　陸軍中將　齋藤恒

重謹愼　獨立守備隊司令官　陸軍少將　水町竹三

村岡中將も處分 七月一日發表されん

【東京廿九日發電】政府は勅め村岡關東軍司令官に責任ありとして[illegible]ゐたが四圍の狀勢急轉せる結果、遂に七月一日左の如く處分發表する模様である

關東軍司令官陸軍中將　村岡長太郎
待命被仰付

第一師團長陸軍中將　畑英太郎
補關東軍司令官

畑中將 次官次長と打合す

【東京二十九日發電】第一師團長畑英太郎中將は二十九日午前十時陸軍省及び參謀本部に阿部次官、南次長を訪問し十一時半辭去したが、右は近く勇退すべき村岡關東軍司令官の後任として關東軍司令官となる件に關する打合せと見られてゐる

陸相がやめてもやめる必要なし

と、村岡軍司令官語る

【安東二十九日發電】皇姑屯事件に關し當面の責任者として各方面より最も注目されてゐる村岡關東軍司令官は沿線守備隊檢閲のため來安中であるが、陸相辭意表明の報を齎らして訪へば最近滿洲事件に關し我輩の進退につき色々の風說を傳へ既に辭表を提出せる如く傳ふるものもあるやうだが憶說に過ぎぬ、若し責任上辭任せよと云へば罷める迄の事で陸相が罷めなければならぬから我輩が罷めなければならぬと云ふ理由も無から、罷めぬは個人上の問題で業々しく發表すべき筋合のものでもあるまいと問題の核心に觸れるを避けて語つた

荻川放談 (:9)

條約改訂(其二)

敵なる者や外からの患なければ國は常に亡ぶ、幸ひなるかな日本はそれだと亡びない、といふは現在まだ敵でこそなけれ、支那は絶えず日本の外患たり、這次の條約改訂にも平和で臨まずこれに經濟絶交の武器を使はんとす、それが嵩ずると仇敵じや、併し差當り其日本に對する經濟絶交たるもののみにつき考えても、支那に損こそあれ得はなからん、何となれば日本はそうしたことには凹まない、素より日本とて之を仕向けられて困らぬことはないが、凹むもことに由りけりで、萬一にも支那が經濟絶交を振り翳して、所謂革命外交の本音を吐き、それを以て支那に於ける日本の權益を蹂躪するが如きことを爲さんか、之に對し日本國民の血は沸き返るべし、其處に乃ち日本の生命がある。

◇

日本は支那に有する權益を固執するものと云つて居らぬ、支那にして其恢復を欲せば、求むるに途を以てすべしで、之を爲さずして、萬事を唯取や撤消にせんとするから、日本の痛に觸るのである、他人はいざ知らず、支那での日本の權益には、悉く貴重の犠牲が拂はれてゐる、皆それに關係なき通商航海條約改訂の協商こそ、言ふまでもなく相互的であるべきも、それに前者を混じての無理難題には、日本は決して應じ得べきでない、支那にして此態度を革めざれば、忌むべき日支の衝突は必ずや起らん。

◇

前日の本稿に於て聊か日本國民に徹するところあつた、幷は併し此衝突を起さしめんとしたのではない、反つて之を避けんとして日本の識者を警め、事のこゝに到らざるに先だち、日本の眞意を支那國民に傳え、純潔なる該國民をして、革命に狂ふ支那政客、延いては其政客で組織する支那政府當局を、覺らしめよと說いたに過ぎない、然らざれば其處に日支間の危機が醞釀されるので、兩者の不幸は之に越すことはない、さてそれなら支那邊で支那政府當局が革命に狂ふかと問はるれば、こゝにそれを云はう。

◇

それは外交を内爭に利用することで、曩に王正廷が日本に對し濟南事件の解決に當るや、あれやこれやと强ひて之に故障を持出し、其解決を遲延す、奚ぞ知らん此遷延こそは、國民政府の對馮玉祥政策に利用されたるの政府は、馮玉祥勢力を山東に入れざらんとする準備を整へしとか、日本もよくこそ支那より甘く觀られしものかな、斯うした甘味を日本から吸ひ得るから、國民政府當局の革命に狂ふ氣が直らぬ、現在日本の支那に對して油斷の出來ぬは即ち此處じや

今年末迄に上海法院を回收

正式通告の準備成る

【上海廿八日發電】江蘇省政府は昨日上海駐在外交部交渉員に對し上海臨時法院の存在は民國の現狀に適せぬ故今年末限り支那側に回收する旨關係各國領事に通達せよとの命令を發した、聞く處に依れば交渉員は既に右につき外交部の指令に基き正式公文を以て各國領事に照會する準備成れる由にて月末迄に各國に通告する筈と云ふ、又中央司法院は同時に佛租界の會審衙門を回收する筈で其の旨佛公使に通告する筈

蔣介石氏の要求 汪精衛氏拒絶す

武人と提携出來ぬ、と

【天津特電二十九日發】國民政府首席蔣介石氏は最近國民黨内の大勢が左傾派に有利に展開し行く情勢に鑑み過般の第二次中央全體會議に於て目下ロンドンに滯在中である汪精衛氏に對し至急歸國せんことを促し聯立政府の組織を慫めかしたが汪氏は之を拒絶し大要左の如く返電したと

貴下初め國民黨員多數が余の歸國を希望するは承知せるも余は革命達成の手段として武力に頼らんとする武人との提携は遺憾ながら不可能なり

鶴見築港拋棄說 全くの虛傳

岩壁を垂直式に決定

鶴見築港問題について滿鐵では工事に着手せんとする矢先に當り既定計畫を拋棄の餘儀なきに至り目下極秘裡に設計の變更を研究中だと宣傳する向きもあるが、之は鶴見築港に關して全然知識を有せない者の想像說であつて既定計畫の變更などは全くの虛傳である、計畫から工事に至る間には總ての上に幾らかの變更或は模様替へを生ずることは當然であるもこれは總てをよきものに竣工せしめん爲めであつて何等不思議ではない、然るに鶴見築港は決して計畫の變更でもなければ模様替でもなく研究されてゐた二案中その一案を決定しやうといふことである、卽ち鶴見の岸壁を垂直式にするか傾斜式にするかゞ問題であつて從來の岸壁築造は垂直式よりも傾斜式が經濟的とされてゐたゝめ技術家方面では傾斜式を希望しゐたるも山本總裁は傾斜式にしても結局はその傾斜面に垂直となるべきものを加工せねばならぬ關係から垂直式が經濟的のようではないかと續き研究されてゐたものを愈垂直式に決定しようといふ段取になつたゞけで計畫の拋棄でもなければ設計の變更でもない、こうした問題を取扱ふ者はモ少し專門的に研究して自分勝手な想像を宣傳せんようにして貰ひたいものだと滿鐵の某氏は語つてゐた

グルバー氏離連

けふうらる丸で

滿鐵が米國より招聘したグルバー氏は約六ケ月に亘る研究調査を了へ廿九日出帆うらる丸にて日本内地に向つたが埠頭には松岡滿鐵副總裁その他鐵道關係多數の見送りがあつた

十九萬噸を目標に 撫順の製油工場大擴張

一千萬圓を投じ五六兩年度に第二期計畫を斷行

【撫順特電二十八日發】撫順炭礦五年度事業費豫算案内容は昨報の如くであるが、豫算會議に引續き炭礦各幹部經理製油工場關係の主腦者はオイルセール工場第二期計畫を五、六兩年度に於て斷行せんとする具體的協議をなし、略内定したる模様である、卽ち現在

大官屯のオイルセール工場の第一期事業は本年十一月を以て完成、重油年額七萬一千噸、粗パラフキン約一萬一千噸、硫安約二萬噸、コークス約五千噸を産出されるが、これでは帝國海軍その他の需要を悉く充す事は不可能である、然るに機械的設備さへ擴張すれば撫順炭礦のオイルの原料たる頁岩の剝離量は一日一萬一千噸以上に達し、製油、原料ゝ

需要に從ひ無盡の觀があるので百尺竿頭一歩を進め、一千萬圓を投じて第二期計畫を斷行することゝなつたものである

右擴張計畫の内容を探聞するに製油總量現在の七萬數千噸の二倍十五萬噸から十九萬噸を目標とし、一日乾餾能力五十噸爐が八十基增設され、瓦斯冷却機、アンモニア回收器等の附屬裝置も現在の二倍に急增、一日頁炭九千噸乃至一萬噸を乾餾する案[illegible]である

馮氏の無心 主戰派憤慨

蔣氏處置に困る

【北平二十八日發電】馮玉祥氏は下野外遊の條件の下に國民政府から三百萬元を受取つたが更に軍資として一千萬元の給方を要求した爲め主戰派は大に憤慨し斯くては討伐する外なしと[illegible]いてゐるが、政府部内に戰爭忌避者相當あるので多數で來平せる蔣介石氏も之が處置に困却してゐる、愈々馮氏外遊までにはなほ幾多の經緯を見るべく豫期さる

世界人類の運命 太平洋上で決す

米國内務長官の演說

【サンフランシスコ廿七日發電】米國内務長官ソイルバー氏は本日社會事業協會全國聯盟に於て爲された演說中太平洋問題につき左の如く述べた

若し各種の問題を解決するに當り事實の忠實なる研究が人間の感情に採つて代つたならば太平洋の將來の歷史は大西洋の過去の歷史と異なるものであらう、東洋殊に日本に於ける長足の進步は賞讃に價するものがある、日露支三國が利害に關係を有する地帶(暗に哈爾賓を指す)を一部の人々は將來の危險地點であると信じてゐる、世界各國人種の運命は太平洋上に於て決定せられるであらう、實に太平洋問題より大なる問題は無く之が解決に資するには太平洋問題研究會が獲得しつゝあるが如き智識の發達に俟つ外はない

官制改正に伴ふ分掌規程の改廢

重要問題は財務關係 關東廳各課で研究中

關東廳文書課では官制改正に伴ふ本廳所管事務の範圍を定めるため大正十三年訓令を以て制定された關東廳分掌規程の改廢を行はねばならぬので目下各課で研究中であるが最も重要問題とされてゐるのは財務部の局昇格による經理、財務、稅務の三課に關する分掌であつて、特に財務課の管掌であつた金融、官有財産、稅務を稅務課の新設で如何に分掌するかにあり、大體の意見としては稅務課に稅務及び官有財産を分掌せしめた方が合理的であるとされてゐるのである、然し其の場合は財務は單に金融の一部に止まることになる、尙官制とは關係はないが審議室に專任の事務官を設けること、學務課の視學官、警務局の監察官等に關しても管掌範圍を制定することになつてゐる

講和條約の反對運動

ドイツ學生が

【ベルリン二十八日發電】本日ヴエルサイユ講和條約第十周年記念日につき獨逸學生は、プロシヤ文部省前で示威運動を行ひ不穩の模様を示したので警察は空中に發砲するやら棍棒を振り廻して漸く彼等を退散せしめた、之れに先立ち學生等は大會を開きヴエルサイユ條約排斥を叫び同條約は獨逸を侮辱するものなりと絶叫した、尙同夜當地スタヂアムに於て示威運動行はれ獨逸は歐洲大戰勃發に對し罪を負ふべきものでないと斷定し政府に對し速かに且つ公式に之を聲明すると共にヴエルサイユ條約修正を迫る事を要求する決議をなした

張國忱氏は南京へ

中央の招電で

【哈爾賓特電二十八日發】目下滯奉中の張景惠行政長官、呂榮寰東支督辦等は既に奉天における用務も大體終りを告げたので一兩日中には歸哈の豫定で東支鐵道は一行のため六輛の專用車を長春に回送したが傳へらるゝところによると一行中の張國忱教育廳長は今回の勞農總領事館手入事件に絡まる前後の事情を詳細說明すべく南京政府よりの招電に接したゝめ多分そのまゝ奉天から一行と別れて南京へ赴くことになるだらうと

電氣協會創立準備會

南滿電氣協會第一回の創立準備協議會は六月二十九日午後一時から遞信局會議室にて開催されたが、出席者は各民政署長、關東廳地方課長、工科大學野田教授、滿鐵及電氣業者三十餘名であると

萬國郵便大會終了す

ロンドンに開會中であつた萬國郵便大會議は二十四日までに全部の議案を審議し昨廿八日署名を了したが新條約は明年七月より實施の豫定である、又次期の大會議は千九百三十四年エヂプト、カイロ「一」で開催さるゝことゝなり其の準備のため千九百三十三年の夏或は秋にカナダにて日本を含む十四ケ國の準備委員會を開くことゝなつた旨、在ロンドンに在る岐部遞信副事務官より當地遞信局へ報告があつた

蔬菜品評會開催

大連農會で主催する蔬菜品評會は愈會則成り左の會期及び出品區域にて品評會を開くことゝなつた

一、會場 大連灣會柳樹屯普通學堂(期日)昭和四年八月二日、三日ノ二日間(出品區域)大連灣會南關嶺會、海猫屯會

二、會場 西山會普通學堂(期日)昭和四年十一月一日、二日ノ二日間(出品區域)西山會、沙河口會、蘇家屯會、大連市小平島會、嶺前屯、老虎灘會

三、會場 周水子會大辛寨子、普通學堂(期日)昭和四年十一月八日、九日ノ二日間(出品區域)周水子會、革鎭堡會

出品の種類は根菜類、瓜類、葉菜類、雜類、加工品で出品者は直接生産者に限られてゐるが詳細は大連農會に問會はせられたしと

内地講習會出席教員

關東州内に於ける各小學校訓導及公學堂教諭内地講習會出席者は大正十三年三月以前に着任したもので大正十年以後管外に出なかつたもので各地の人員は左の如く決定した

旅順訓導一、公學堂教諭二、大連同一七、同二、金州教諭一、普蘭店小學校訓導一、貔子窩公學堂一

人事

▲梅野實氏(前滿鐵理事)廿九日出帆のうらる丸にて内地へ
▲柴田一郎氏(著述業)同上
▲グルバー氏(滿鐵顧問)同上
▲堀鍊氏(鴻業公司專務)同上
▲石井俊二氏(醫大豫科教授)同上
▲飯田延太郎氏(佐世保鎭守府司令長官海軍中將)三十日入港の定期船にて入港

大觀小觀

◇軍縮會議を東京で開くといふ、夢のやうな話が實現しさうになつて來た。

◇押付けられたものとしても遠慮なく引受けるが好い。此のチヤンスを逸してはならぬ。

◇あくまでへまな政府は遂に滿洲事件と殉死しさうになつた。

◇マサカと思はれるが、其の通りなら、實に不名譽の戰死である。

◇議會よりも樞府、樞府よりも宮中重臣が有力となつては議會政治も末と知るべし。

天氣豫報

卅日(曇)南東の風 曇り後晴

日出四時廿九分 日沒七時廿三分
滿潮前三時廿五分 後三時四十分
干潮前九時四十五分 後十時卅分

社業發展と航路充實で 大汽が榊丸を買收
明日限りで滿鐵を離れ、天津―青島―上海線に就航

目下大連汽船の大連、上海、青島交渉が續けられてゐたところ愈よ定期航路に就航してゐる一等客船來る七月一日より大連汽船の所有榊丸は元來滿鐵の所有船にて便宜に移る事となつた、なほ同社はこれまで上海滿鐵より大汽が傭船してゐたものの榊丸をもつてさきに開設された天津、青島、上海航路にあて、更に發展と航路の充實を圖るため榊丸に奉天、大連丸級の同型客船を新造する事に決定を見、過日來買收する筈であると

中流以上の家庭に多い不良少年
きのふ研究家が集つて具體的對策を協議

滿洲社會事業研究會主催の不良少年問題研究會は昨二十八日午前七時から常盤橋社會館で開催された、集つた顔觸れは大連市、警察、學校、滿鐵各方面の研究家二十名であつて左記事項の研究、討議及び具體的、對策を協議した。

(一)不良兒は先天的よりも後天的であるから兒童の不良化に向つての豫防法 右につき教育家、家庭、警察、社會事業團體の連絡を圖つて積極的に豫防方策を講ずること。

(二)怠惰の習癖ある者の矯正 怠惰と云つてもさま〴〵な原因から來る、殊に夜遊び、家出、低級な娯樂に耽ると云つたやうなものは比較的中流以上の家庭に多い（これは東京のことではなく滿洲に於て著しい）子供の怠惰癖、夜遊び等を矯正するにはまづ家庭の整理からである、中流以上の家庭で兩親がマーヂヤンをやり夜更かしをやること、こんなことが大部分子供の怠惰癖を助長するから

(三)不良兒に對する家庭教育 まづ家庭の整理からである、これはまづ家庭ばかりでなく、家庭から學校へ、學校から家庭へと云つた連絡をとつて進むこと

(四)全く不良化した少年の爲めには如何なる機關によつてこれを矯正すべきか これに對しては感化院と云つたものはまだ滿洲には早いと思ふが、しかく適當の人があつたら附屬農園でも設けてこれ等の少年をあづかる、又はよい少年のグループ（少年團の如き）に託すると云つた方法をとる

(五)學校の放課後家庭の閑時間に於ける少年の指導 これは少年達に愉快にして建設的な有効な閑時をつくつてやること

大連甘井子間の船客奪合ひ
渡船業者間に起る

船客の奪ひ合ひから奇怪な問題が大連、甘井子間渡船業者の間に惹起し目下常地水上署の手によつて取調べられてゐる、元來同航路に對しては水上署として最初輪船公司の富久丸に許可を與へ、他の申込者に對しては不許可の方針であつたが、種々な理由で特に甘井子に本據を置く甘井子回遭會社の草分丸に對してのみ許可を與へる事となり今日に至つたところ、不法にも草分丸は六馬力の快速を利用し四馬力の富久丸を航行中追ひ越し剰へグルリと富久丸を一回周する等理不盡な態度に出で危險も少くないので、富久丸で大いに憤慨してゐるのが最近水上署の耳に入り、臨山保安主任は回遭會社代表山田作次郎初め草分丸船長を呼び出し嚴重取調中である、或はこれによつて草分丸の定期就航は不許可になるのではないかと云はれてゐる

夏のレヴユー(C)
海の魅力……(三) 潮風に心地よい午睡

濱風にアカシヤの葉が揺れる、木かげにハンモックをつゝて可愛い女の子のうまいは深い。お母さんは？

◇

近代型の若き母は、日頃の扮飾をかなぐり棄て、大膽に砂の上に寢ころんでゐる。

◇

ワンピドスの海ものは太ものをかくしきれない、なんと云ふ、ふくよかにして而も心地よい午睡だ。日傘に陽をよけてゐる健康で、はち切れそうなモダンママはしづかに自然に歸つて――

◇

ふくらんだ健康の美人魚を見るやうである、このスナップショットも惡いことをするやうなやさしい氣持ちでパチリ。

大連二中の試驗放送は中止

今廿九日夕七時より大連第二中學校ではラヂオの試驗放送をなす豫定でプログラムまで發表したが同校の無線裝置は無線電信電話の學術研究及實驗のため許可されてゐるもので、廣く一般に講演其の他を聽受せしむることは許可の範圍を著しく越えてゐるので遞信局では二中當事者に右中止方を通知した

臨時競馬
けふ午前の成績

第五日目臨時競馬は前日より人出も多く賑はつた午前中の成績左の如し

▲第一競馬春抽千六百米 一着太郎(二分二十五秒二)二着電(三馬身)三着千昌(大差)配當金七圓三十錢
▲第二競馬各抽千六百米 一着金華山(二分十五秒二)二着海勝(四馬身)三着丹頂(大差)配當金五圓九十錢
▲第三競馬春抽千六百米 一着小雀(二分二十秒一)二着大和(九馬身)三着千里(半馬身)配當金八圓七十錢
▲第四競馬各抽千六百米 一着昭和(二分十一秒三)二着魁(八馬身)二着扇城(半馬身)配當金八圓八十錢

市中對記者團の天狗野球戰
あす滿倶球場で

滿鐵、市中、記者團三チームのオールドボーイス野球リーグ戰の第一戰たる市中及び記者團の對抗戰は明三十日午前十時より滿倶球場に於て擧行されるが、市中側は記者團に比して平均年齡の多い代り舊早大選手として東都日本球界に名聲を謳はれた山本、齋木の兩氏大連球界に雄飛したことのある水池、上野、槇その他昔取つた杵柄を振翳し口で勝たうといふ飯塚、黒田、吉村、宮崎の豪の者あり、左記メムバーのほか實業團後援會長をはじめ同會幹事、各銀行會社その他の重役連中總出で聲援するそうである、兩軍のメムバー左の通りである

市中 投 捕 一 二 三 遊 外野 [illegible]

記者團 投 捕 一 二 三 遊 外野 [illegible]

ツエッ伯號 世界飛行決行
愈よ七月下旬出發 先づ大西洋を横斷

【ベルリン二十八日發電】信ずべき報によればエッケナー博士の獨逸飛行船ツエッペリン伯號はいよ〳〵七月二十日フリードリッヒスハーフエン飛行場を出發しアメリカのハースト系新聞社出資の世界一周飛行を決行することになつた、ツエ伯號は七月二十日出發、大西洋を横斷してアメリカのレークハーストに飛び同地にてアメリカの乘客を乘せ直にフリードリッヒスハーフエンに引返し、それより日本を經て太平洋を横斷しロスアンゼルスに着陸後米大陸を横斷しレークハーストに到着して一周飛行を終るはずであるが、乘客二十五名の内ドイツ政府の代表が二名あると。

ながさ六尺もある珍しいトカゲ君
はる〴〵と南洋から來て 星ケ浦水族館でお目見得

○…星ケ浦の水族館に常夏國の南洋産の大とかげが二疋ゆべ來てふ今日から坊ちやん孃ちやん方にお目見得することになりました。頭から尾のさきまでの長さが何れも六尺餘り、食事は一疋が一度に牛肉二百匁づゝをペロリと平げて蛇のやうに長い舌をペロ〳〵出してゐます。

○…南洋一帶の山野には長さ二間餘もある大とかげがざらにゐるさうですが、一寸鰐に似た其姿はあまり氣持のよいものではありません、けれど性質は至つて柔順で人に危害を加へるやうなことはなく、椰子の木蔭などをチヨロ〳〵這ひ歩きながら、時々立ち停まつて頭を擡げ四邊を見廻す態度はなか〳〵滑稽で可愛らしいものださうです。【寫眞は遙々南洋から來たとかげ君】

昨夜山崩で滿鐵列車脱線す
安奉線の林家臺、通遠堡間で 約二時間後に復舊

【安東特電二十九日發】廿八日午後八時四十分安東發奉天行旅客列車が廿九日午前一時卅分林家臺、通遠堡間で山崩れに遭ひ脱線し約二時間の後復舊した、之がため午前七時着列車は一時間五十分延着した

聽ては日本もデ盃獲得せん
來朝のデヴイス氏談

【濱濱二十八日發電】ヒリツピン總督となつたデヴイス氏は赴任の途二十八日朝横濱入港のプレジデント、タフト號で來朝、米國代理大使ネヴイル氏等の出迎へをうけ東京へ向つたが氏は語る

今から二十五年前ハーバード大學を出て世界一周新婚旅行をした際日本を訪問したが當時の日本と今日の日本とは雲泥の相違がある、カップを國際庭球競技會に寄贈したのは確か一千九百年で僕が未だハーバード大學生の頃で第一回の競技に參加した選手は僅に四名しか無かつたが今では三十五ケ國の選手が參加する事となつてゐる、ワシントン出發前に出淵大使と共に太田選手の試合を見たが却々冴えた腕前を示してゐた、今に日本選手がカップを獲得する事が出來ると信ぜられる、比島獨立問題は往年ウヰルソン大統領が近き將來に獨立せしむると發表したが之は政府が決定する事總督の決定出來る事ではない

あすの日曜は滿日海水浴場へ
傅家庄眞砂浦の水清し

明大軍離連す

沿線各地において善戰し、大連に於ける強豪實業團を一蹴、滿倶軍に惜敗した明大野球部留守軍一行十五名は大澤逸郎監督に引率されて廿九日出帆のうらる丸で華々しく歸國の途についた

山田要塞司令官釣魚招待會

山田要塞司令官の三山島に於ける釣魚招待會は三十日午前八時濱町陸軍棧橋出帆と決定したが滿鐵側からは松岡副總裁を初め木村人事課長、山崎文書課長、市川地方部庶務課長その他太公望が多數押かける模樣だから

暴利を貪る舳舨や
發見次第處分

太公望の天下になつて舳舨屋の有卦に入つたが、大連署管内は老虎灘でも傅家庄でも一時間の賃貸料金和船は三十錢、支那船は二十五錢に定められてゐるに拘らず、中には隨分ズルイ舳舨屋もあつて、殊に日曜日など乘船希望者の多數なのに突け込んで五錢乃至十錢の割増を請求する不都合な者があるので大連署では懲らした不都合な舳舨屋は今後發見次第ドシ〳〵處分する事にしてゐるから一般太公望も大に注意して貰ひたいと

古井戸から彈丸がゴロ〳〵
きのふ旅順竹島農園で發見 危險で引揚げ困難

旅順三里橋の竹島農園内古井戸から二十八日八時の砲彈十九箇、榴彈四十八箇、小銃彈若干が發見されたので、關東廳から細川囑託が岡平巡査を帶同して現地に急行目下調査中であるが、右は日露戰役當時露軍が降伏前に投棄して隱蔽したものらしい、因に右砲彈の引揚は相當困難で危險を伴ふ模樣である

舊庵氏逝く

【東京二十九日發電】東京府下代々木の自邸で二十五日來危篤狀態にあつた内田魯庵氏は二十九日午前四時遂に死去した、享年六十二歲

莫蓮娘の歸國說諭願
病床の父から

長崎縣北高來郡長田村堀幸太夫の二女フイ（二〇）は昨年九月無斷家出したが本年三月になつて火事に遇ひ宿舍は勿論着物までも燒いて了つたと通知し來たので心配の餘り父は病弱の床について了つた處がこの六日にいたり佐賀に嫁入りしてゐる長女の許に急性肺炎に罹り最早生命も旦夕に迫つてゐる旨便りがあり居所も逢坂町と認めあるので惡者のために誘拐されて遊女に賣り飛ばされたのではないかと驚愕のあまり長女の婿を大連にやつて樣子をさぐらせた處、病氣とは眞赤な嘘で而も内縁の夫を持ちながら逢坂町四六大關こと湯本トク方に酌婦稼業をしてゐる事判明、歸國を促すも頑として肯き入れないから歸國するやう說諭して貰ひたいと二十九日父幸太郎から大連署へ願つて來た

捜査願ひ
學生と人妻

岐阜縣惠那郡中津川町縣立中津川商業學校二年生足立藤吾（一七）は六日午前九時ごろ通學服裝のまゝ家出し所在を晦ましたが、大連に高飛びした形跡ありと實父鈞二郎から大連署へ捜査保護かた願出た

◇京都府宇治町宇治橋詰林藏妻水野フジ（三二）は夫と十二年間も連れ添ひ五人の子供までも設けたが、五月卅一日夜突然無斷家出したので心當りを搜査中、最近同人の知合である吉田キサエ方に寄越した葉書により大連にゐる事だけは判明したが、何處で仕事に携はつてゐるか、借金でも出かしたか取調べて呉れと實父長野辰吉より願出づ

大連署に巡捕增置

大連署には二十九日附旅順警官練習所を修業した巡捕九名配置されたが、その中八名は立番勤務であると

日曜の催し

▲全大阪對全滿洲柔道大會 午後一時より中央公園庭球コートにて
▲國大對實業第一回野球戰 午後二時半、中央公園實業球場にて
▲臨時競馬第二次三日目 午前十時より星ケ浦競馬場において
▲滿鐵對ＯＢ記者團野球試合 午前九時より滿倶球場にて
▲敷島町組合教會 午前十時より「ヨハネの發見」磯部牧師
▲救世軍西廣場會館 午前十時より「ブース大將追悼聖別會」午後八時「善井大尉歡迎救靈會」酒井參軍
▲本願寺關東別院 午後二時より「本願への歸納」福原布教使「生命の本流」井藤布教使
▲西廣場日本基督教會 午前十時「基督を――いかに觀るか」宮崎馳子午後八時「十字架の死救極者の深計」難波伴三郎

◇…世界一の健康地は南極大陸だと英國の南極探檢家ダグラスモーソン氏が言明してゐる、それで近く南極移民を實行するといふので其の準備をしてゐる【ロンドン郵信】

◇…スウエーデンでは近頃鹿の利用が盛となり馬がお株を奪はれさうになつた、競馬にも鹿を使ふとペラボーに速い、又同國の騎兵隊は馬の代りに鹿を使はうとしてゐる【ストックホルム郵信】

◇…吉林大學の男女共學問題に關し熙參謀及びその他舊派要人は支那古來の風習からいつても亦風紀を紊亂する恐れがあると極力反對の意見を持し新舊兩派の間に相當激しい論爭が行はれたが結局新派の東北大學副校長劉風竹氏等の主張が勝を制し男女共學を認められた【哈爾賓發】

◇…吉林で邦人が經營してゐるプロペラー船が非常な利益をあげてゐるのに刺戟された支那側、今回吉林裕通松航商船公司なるものを組織し米國から新たに小型發動汽船四隻を購入し松花江の旅客輸送を開始することになつた【吉林發】

新輸入税實施後の滿洲財界の影響

貿易、物價その他數字上ではまだ案外影響が尠い

去る二月一日突如實施された國民政府の新輸入税の滿洲財界に及ぼす影響は甚大であると見られてゐたが最近大連商工會議所で調査したところによると、數字上に現はれた

輸入額 も物價指數に於ても影響極めて稀薄にて、むしろ其の影響は數ケ月後の市況に漸次現はれて來るであらうと觀測されてゐる

即ち新税實施され輸入貿易額の激減を豫想された本年二月に於ける大連港輸入貿易は一千八百萬海關兩にて前年同期に比し四百九十萬兩(三割七分)の增加、三月は一千五百萬兩、前年に比し二百五十萬兩(二割)の增加を告げ憂へられた難關を良好に經過した

これが原因は新税實施が突如であつた爲、見越輸入を充分行ふ暇なく、加ふるに奧地輸出旺盛期で需要多かつたによるものである、而して二月以降輸入增加を來してゐる

品目は 鐵板、紙卷煙草、細綾木棉、麥粉、果實、砂糖、魚類、藥品、石油、日本酒、石鹸等であるが、殊に高率を課せられた石油、日本酒が二月に入つてなほ且つ輸入增加を來してゐることは好個の資料である、尤も無税の特典ある關東州內貯藏品を奧地に發送し、これが補塡として輸移入品の殺到を來したことも原因となしてゐる、さらに

物價の 騰落から見た市況の影響は

期節的に動いた蔬菜類の變動を除けば他は殆んど變化がない、即ち食料雜貨は一月半より新税實施の聲に注文殺到し、就中高率を課せられる味淋、ソース、コヽア、紅茶等の市內在庫品は殆んど出拂つたが、その後需供の手當政策よろしきを得、案外相場に變動がなかつた金物は亞鉛引鐵線、同鐵板、洋釘、丸鐵は相當見越搬入行はれたが新舊税の差が僅か五%內外であつた爲め、期待ほどの變動なく、むしろ世界的傾向を移して相場は軟弱である

石油は二月以降一箱につき六十五

騰貴を 見たがこれは新税の影響といふよりも製造會社の値上によるものである、要するに增税の負擔の大部分が消費者に掛けられんとする現在の事情にあつては寧ろ今後數ケ月にその影響が現はれるであらうと觀測されてゐる

商品受渡高

—延六月限—

大連五品取引所商品市場における延取引六月限綿糸扇面標受渡高は百八十五梱、代金四萬一千百七十五圓で鐘紡新麻袋の受渡高は二十七萬枚、代金十萬三千四百九十圓受渡歩合四割一分弱、最高値四十錢五厘、最低値三十七錢であるが取引人別に麻袋の賣買高を示せば左の通り(單位千枚)

取引人	賣	買
永順洋行	二〇	二〇
日本綿花	一二〇	一〇
三井物產	四〇	六〇
永衡通達	一〇	二〇
大同貿易	四〇	四〇
東茂泰	—	四〇
盛昌別口	三〇	三〇
益泰祥別口	二〇	六〇

安東海路輸出に支那側態度强硬

嚴重なる布告を發す

【安東特電二十八日發】安東海關では海路輸出保證書下附の件につき左の如き布告を發し支那側の態度愈强硬である

今後輸出に關する積荷明細書は本船出帆日の午前中に當關に提出すべし、また輸出入荷物の申告は午後三時以後に提出したるものは受附けず尚假りに受附をなす場合ありと雖も免狀は即日發給せざるものとす

違反貨物は沒收處分

【安東特電二十八日發】朝鮮側よりの原木輸入に關して今回支那海關から嚴重なる通牒が布告文四百一號として廻附されて來たが、其大要は左の如くでこれによると假申告なしに貯木地に引き入れたるときは密輸と見做し沒收するとの事で頗る强硬なるものである

朝鮮側より材木を輸入せんとするときは筏が到着前上濱、下濱中濱の三箇所の分所に假申告書を差出し海關の立會あるに非ざれば六道溝或は貯木地に引き込むを得ず若し假申告書を提出せず前記の場所に引込みたる時は密輸品とみ見做沒收すべし

沿岸貿易と邦商の進出計畫

今秋頃第一回沿岸の貿易旅商團を組織か

滿鐵では數年來內地商品の滿蒙市場紹介、販路開拓のため各府縣見本市の助成を爲し來り明春に於てはこれが聯合共進會さへ實現せんとしつゝある一方南北滿各地に設立されし齊々哈爾、洮南、海倫、寧古塔、吉林、錦州等の貿易館が何れも相當の成績を擧げ得るに至り錦州貿易館の如きは毎月四萬圓內外の賣上を見つゝあり、其他沿線背後地方への旅商團等も盛となり略滿蒙貿易網の完成を見たので、近く對岸威海衛、芝罘より天津地方一帶並にその背後地方に對する所謂沿岸貿易の現狀を觀察調査し大連を中繼市場、若くは加工地とする將來の沿岸貿易の大綱を定めこれが進出を助成する必要を生じ、來月一日頃より約二週間に亙り貿易關係エキスパートを上記地方に派遣し調査せしめる筈であるが都合によつては今秋頃第一回の沿岸貿易旅商團を組織し前記地方へ商品紹介市場視察のため在連商人の實地踏破が試みられる模樣である

未だ改善されぬ商店の經營

金融にのみ偏し過ぎる輸入組合の機能

內地見本市の來連が大連商店界にどんな效果を齎しつゝあるかは相當注目すべきことであるが、最近の現象を見るに、見本市に刺戟されて市中商店に流行商品が多く見受けられるやうになつたことは事實だが

肝腎の 小賣値段は依然として低落を見ず商品によつては見本市の原價よりなほ七掛、八掛といふ値開きがあり、平均五掛程度の大差を示してゐる

これは市中商店が暴利をむさぼつてゐるといふ譯ではなく、仕入の改善がなほ行はれてゐないことを證明するものだと云はれてゐる、即ち輸入組合及び聯合會では金融關係のみに力を注ぎ組合本來の使命である仕入改善運賃及び問屋口錢の割引といつた根本問題を等閑に附してゐる結果、市中小賣商人は依然過まれる經營を續けてゐるに外ならず言ひ換へれば經營の缺陷によつて生ずる

損害を 消費者に轉嫁してゐるもので、この點組合當事者は速かに覺醒し、輸組本來の使命に立ち歸る必要があると云はれてゐる

奉票の暴落と其の對策(五)

我國は速に銀券を發行せよ

野添孝生(寄)

對外の火災視した過去(續き)

しかしながら、斯樣な紛糾はやがしをやつたのみで、奉票の釣上げには何等の好影響をも齎さなかつた。即ち昭和元年末には、年初二百十元臺であつた奉票が、實に五百三十元臺にまで暴落したのである。しかして翌二年には、年初五百三十元臺であつたのが、その年の暮れには、千百元臺となり、更に三年末には二千八百元臺に暴落し、四年の一月には二千六百元臺になつてゐたのが、六月七日には六千四百八十三元にまで大下落を見るに至つた。かうなれば幾ら鈔業者を窘めてみても、七千元臺になるのは最早目睫の間であり更に八千元臺から九千元臺と、先づ既往の下落ぶりから推しても、本年末には、何うしても一萬元臺になるものと考へられる。

最近の痛手は何うか

一體作霖の爆死後はこれまでのやうに、軍費に現銀を要する譯でもなく、それに何うして奉票を濫發するのかとは、多くの人が疑問とする點である。成程兵を關內に進めないのに、奉票を增發することは一見不思議であるが、しかし兵は進めなくても、今日の張學良君は、南方へ御用金を調達してゐるから、矢張り戰爭してゐるときと同樣、屢々現銀調達の必要に迫られその都度奉票を增發してゐるに外ならない。

最近の一例を示せば、舊正前學良から官銀號に對し、南方へ送金しなければならないから、三月十五日までに現大洋五百萬元の調達をせよと命じた。依つて官銀號では、舊正七日以來、哈爾濱で大豆八千餘車、ハルビンに於いて小麥粉約十八萬袋、海城、安東、蓋平で柞蠶糸五十萬兩の買占めを行ひ、これを例の五十元券、百元券の大票で決濟してゐる。三月一日以來この大票が二十億元增發されたと稱されてゐるが、金百元が六千元臺の今日では五十億圓の奉天票が、金又は現大洋に換算して、僅に八千萬元程度であるから、十二億元の奉票は、僅に現大洋にしても、金にしても三千三百萬元程度にしか當らない隨つて今後は更に、必要によつて多々益々增發することは必然であり、これに正比例して愈暴落するのは判りきつてゐる。

六月中の豆粕產高

稍減少を示す

六月中の大連油房聯合會の豆粕生產高は(三泰を除く)九十二萬八千五百枚、三泰の生產高を二十萬三千枚と見做し合計百十三萬一千五百枚で、これを前年同期の生產高百十六萬七千六百枚に比すれば三萬六千一百枚の減少を示したのみで差したる變化を來してゐない

更に六月下旬の生產高について見るに三十三萬四千枚、三泰を七萬枚として計四十四萬四千枚で前年同期の生產高三十一萬九千枚に比すれば八萬五千枚の增加を示して居り油房業不振の際ではあるが弗々操業だけは依然繼續されて居る

今六月下旬の生產高を各日割に示せば

日	生產高(枚)	工場數
二十一日	三五、〇〇〇	七
二十二日	三六、〇〇〇	六
二十三日	三五、〇〇〇	八
二十四日	二八、〇〇〇	五
二十五日	三一、〇〇〇	五
二十六日	三五、〇〇〇	七
二十七日	三七、〇〇〇	八
二十八日	三三、〇〇〇	八
二十九日	四二、〇〇〇	八
三十日	二八、〇〇〇	四

輸出貨物證明

五月中の取扱ひ

大連民政署商工課で五月中に取扱つた各種輸出貨物證明は產地證明三百五十四件、八十八萬二千五百三十七圓、生產原地證明百二十八件、二十五萬九千三百三十六圓、原產地證明四十七件、五萬二百二十九圓、合計五百二十九件百十九萬二千百四十八圓にて前年同期に比し六十一件、二十三萬四千九百八十七圓の激增である

團體めぐり

流行の變遷に惱む呉服屋

組合とは未だ名許りの

◇…大連呉服商組合

縞、柄の推移——色の流行などで一年中頭を惱ます商賣は何と云つても呉服屋サンだ、近ごろのやうに人絹ちりめん、人絹友仙、文化御召に文化銘仙、も一つ負けぬ氣でラヂオ織なんて目まぐるしい流行物の出現には、お客の方より、仕入れる呉服屋サンの方で閉口してゐる、ことに呉服專門の小賣商が大資本のデパートに對抗するには、新品の數をより多く、より廣く集めることが肝要だ、しかしそうするには彼方此方の原產地から直接十反、二十反などと小仕入れは出來ぬから、口錢だけ高くつくとは知りながら京阪地方の問屋から仕入れなければならぬ。

◇そこで大連呉服商組合で問題になつてゐるのは「共同大量仕入」である、つまり組合員共同で大量の品物を安く原產地から仕込まふといふ新しい仕入法であるところが呉服屋サンは他の商賣と違つて、店によつて客筋が違ふ、客種が違へば賣る品物も違ふ、といつた具合で步調がとれず目下行惱みの態とある、從つて勢ひ自由競爭であるがため、狹い大連で火花の散るやうな激しい商業戰が春秋の區別なく繰返されてゐる、茲に於て「同業者の親睦融和を圖る目的」云々の下に大連呉服商組合の存在の意義が明かになる。

◇さて、大連呉服商組合は何時ころ生れ出たか?歷史を繰つて見るとなかなか古い——大連の銀座——浪速町が未だ草茫々として人家に乏しかつた明治四十年、其ころ臘久、情野、あひもと屋、鈴木など數軒の呉服屋サン達で「親睦會」といふのを作つたのが組合の前身、當時の會長はあひもと屋呉服店の主人伊田鶴吉君であつた、それから廿五年を經た今日、當時の會員で今日在るは鈴木呉服店の主人鈴木兼軍君只一人である、その鈴木君は大正六年ごろ組合長に推され、以來組合の面倒を見てゐる、現在會員二十五名で、市中の同業者を洩れなく網羅してをり、中に呉服ブローカーも二、三人組合員になつてゐる、組合の仕事といつては前に述べた通り「親睦を圖る」といふ以外に取り立てゝ紹介するとはない。

◇大連の商店界は正に革命來に直面してゐる、何れの商賣を見てもこれから育たうとする青年の姿であり修行時代である、なかでも變遷の激しい商品を取扱ふところの呉服屋サンは、何時までも暖簾式商人であつてはならぬ、組合は組合員の共同利益の戰線に立つて、今少し研究すべき仕事がなければならぬ、ことに資本力によるデパートメントストアの跳躍が勢ひを得て、一般小賣商の影が漸次薄くなつてゆく昨今では。

(寫眞は鈴木組合長)

黄塵

◇…混保改善案に鐵嶺でも開原でも餘り喜ばず、再考の必要はないか。

◇…本社の驛傳競爭に白斑勝負の某株屋君、銘酒「白鷹」を神棚に供へて禱つたところ、その效驗たちどころで白斑の勝利。

◇…そこで今度の合併問題でも亦「白鷹」を供へて、合併派の勝運を祈つて居ると。

◇…例も乍ら株屋サンらしい緣起の擔ぎ方だ。

◇…合併問題も山雨將に臻らんとして風樓に滿つ、黄塵子はどちらが勝つても、敢て關知する所ではない。

◇…戰ひは飽までも紳士的なれ、とのみ言つて置く。

市況

特產 豆粕は軟調 人氣不引立

今朝の定期は差したる新材料なく各品共概して不味平調を辿つた大豆は添はず弱保合を示し三等大豆は不申、豆粕は人氣引立たず軟調を辿り豆油は焦付商狀を呈し高粱は一般商狀を示して强弱區々を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 七月末 八月末 九月末 十月末 [illegible] 出來高 百七十九車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 七月限 八月限 九月限 十月限 [illegible] 出來高 二萬四千枚

▲豆油(保合)單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 七月限 八月限 九月限 [illegible] 出來高 四千五百函

▲高粱(强弱區々)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 七月末 八月末 九月末 十月末 [illegible]

▲包米 出來高 百七十車

◇現物前場(銀建)

品目	寄付	大引
混保袋込 大豆裸物	六五九〇	六五九〇
▲包米	出來不申	
三等大豆 出來高 三十車	出來不申	
豆粕 出來高 九千枚	二二六〇	二二六〇
豆油 出來高 五千箱	一六三〇	一六三〇
高粱 出來高 十車	四〇六〇	四〇六〇
包米(上モノ) 出來高 五車	四四〇〇	四四〇〇

雜穀出來値(廿八日) ▲包米(虎石臺)四三五(開原)四一八

定期喰合高(廿七日)(帳入) 前日對比較×印減

品目	喰合高	前日對比較
大豆	二七二五車	×一一車
高粱	一四八八車	七四車
豆粕	六九二千枚	×一千枚
豆油	二〇九五百函	×五百函

錢鈔 前場(强調)

今朝の海外材料としては倫敦二十四片四分の一と(八分の一高)先物二十四片十六分の五と(八分の一高)紐育は五十二仙二分の一と(八分の一高)孟買銀塊は五十五兩二分の一と(八分の一高)滙烟は六十九兩丁度、滙中は七十二兩一二五、大洋九十八圓四十錢、日米は四十三弗八分の五と(十六分の一安)米日は四十三弗四分の三と(十六分の一安)英米クロスは八十四仙三十二分の三十一と(三十二分の一安)米支は五十八弗丁度と(十六分の五高)上海標金は三百七十一兩九と寄引き七十一兩一と止めて當市の銀價は强調を呈してゐた

◇定期取引(單位錢) 期近 寄付 高値 安値 大引 [illegible] 出來高 期近 二百五十九萬

◇現物取引(單位錢) 九時 十時 十一時 十二時 銀對金 銀對洋 金對洋 [illegible] 出來高(銀對金)十三萬一千圓(銀對洋)八千圓

商品 前場

麻袋(保合) 產地寄十六分の三 [illegible]

株式 當市は保合 內地安乍ら

今朝北濱諸株は軟弱東京短期は二圓二十錢安と下放れたが當市は氣配割合に鞁りて五品は期末變らず引際僅かに一二十錢方ダレた錢鈔は二三十錢安亦變らず閑散裡に散會した出來百十枚現物九百物

◇後場(軟弱)

銘柄 五品 商信 新豆 錢鈔 氷新 [illegible]

◇爲替及受渡日步 爲替 受渡 代引 [illegible]

麥物(出來不申)

綿糸布(保合) 米棉四五 [illegible] 安なるも大阪三品休會にての氣配は保合を示し閑散裡に [illegible] した

市は安値を拾はんとする向もあり爲め案外鞁りで保合裡に見送り引際氣配は現四十一錢六月限七月三十八錢八月三十六錢九月三十五錢二厘見當であつた

市場電報(廿九日)

銀塊及爲替 倫敦現物 同先物 紐育銀塊 孟買銀塊 英米爲替 米日爲替 米支爲替 [illegible]

棉花 ◎米棉(換算當錢高) 現物 七月 十月 十二月 一月 三月 ◎印棉 ベンゴール ブローチ ウームラ [illegible]

大阪株式 東京株式 大阪期米 東京期米 大阪綿糸 大阪棉花 神戶豆粕 橫濱生糸 印度麻袋 [illegible]

奧地市況(廿九日)

特產 大豆 開原 長春 哈爾賓 公主嶺 高粱 小麥 錢鈔 [illegible]

手形交換高(廿九日) 金 [illegible] 銀 [illegible]

下旬貿易入超

四百七十九萬圓

【東京特電二十九日發】六月下旬我國對外貿易は左の如く四百七十九萬六千圓の入超を見た(單位千圓)

輸出貿易	五一、三五八
輸入貿易	五六、一五七
差引入超	四、七九九

上海爲替情報

【上海廿九日發電】昨仕手の氣配を受け支那人賣人氣、印度筋ボンド良く賣り標金元茂永、大德盛、余大等よく賣りたるため下押す、大連筋、信亨筋押目買、正金を初め三井、住友の圓買氣に引戾す、今日印度筋外國銀行筋ボンド約百萬賣り主として華商買つた

上海標金 寄値 三七一兩三 高値 三七一兩四 安値 三七〇兩二 三七一兩四

爲替相場(廿九日正午)

◇正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀買) 同十五日買(同) 上海向參着賣(銀買) 倫敦向電信賣(銀買) 同二ケ月買(同) [illegible]

◇正金(金勘定) 倫敦向電信賣(金買) 同二ケ月買(同) 米國向電信賣(百圓) 同九十日拂買(同) [illegible]

◇鮮銀(金勘定) 上海向電信賣(金買) 紐育向電信賣(銀買) 日本向電信賣(銀買) 同十五日買(同) [illegible]

平・安異香（34）

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難（三）

それは幔が風に動いて、その時裂け目からチラと見えたに過ぎないのだつたが、その一目で、紬で童子がやつてゐることがおつねに解つた。

童子は炭火の前に蹲んで、おつねの衣裳を熱心に乾かせてゐるのだつた。小袖や襦袢は既に出來上つたらしく、傍にちやんと疊んで重ねてあつて、今火にかざしてゐるのは帶らしい。

おつねは内懐中へ手を入れて、肌着や腰のものを探つてみた。が、見る見るおつねの顔が眞赤になつた。肌着から腰のものまですつかり無くて、身に纏つてゐるのは男物の小袖一枚だつた。

「あら、あら」

おつねは咽喉の奥で叫んでドキマギした。濡れてゐたので着替へさせてくれたのは分つてゐるが、男ばかりの手で腰のものまで脱られて——それに此いゝ男にと思ふと、ゾッとするやうな羞恥が、俄に身體中を駆けめぐつて、包んでも包んでも包みきれないやうに思ふのだつた。

相手が彌陀六でゞもあれば、

「六さん、默つて口を拭つてゐたつて駄目だよ。お前さんあたしの肌を見たね」と、目の角から睨むくらゐの事は何でもないおつねだが、人の心持は相手次第と見えてまだ童貞らしいこの若者の前ではおつねも純潔無垢の處女になる——。雀も海に入つては蛤になるといふ——。

で、おつねが處女のやうに赤くなつてモヂ〳〵してゐると、若者もふとそれに氣付いたらしく、俄に耳を赤くして、目の遣りばに困りながら、詫るやうにいふのだつた。

「もう乾いたでせう。君の着物——。あの子供に着替させたんだが……」

「いろ〳〵と、お世話になつて……」

おつねは殊勝らしく面をふせた。

「着物なら出來たよ」

紬で童子が此方の話を聞いて、叫んだ。そして、帶や小袖すつかりを一纏めにして持つて來た。がその童子の顔を見た時、おつねは思はず噴き出しさうになつた。

「なんてこましやくれた顔だらう。まるでこれぢや屋根へ上つてゐる方が似合しい。上等の鬼瓦だよ」

「そら着替な」

御面相ばかりでなく、言葉使までが鬼瓦式で、不愛想至極だつた。

何だつてこの上品な若殿様が、このやうな不躾な童を召使ふのだらう——不審に思ひながら蔭から這ひ出して、おつね、借着の男物を脱ぎにかゝつたが、

「あら、失禮ですわね」

男を振返つてニツコリした。

「いえ、どうぞ」

男は眩しさうに、目を横へ向けた。

すると、鬼瓦だ。

「姐さん、一寸待つとくれ」

立つて來たので何をするのかと思つてゐると、いきなり夜具の二角を掴んで若者とおつねの間に立つた。

「まあ憚りさま——いゝ御立が出來て」

おつねは立つたが厭な顔をしてゐる。

いやに出しやばる鬼瓦だね、この子供は——といひたげな顔だつた。

この衣裳は、福原の邸を脱出する時に、彌陀六の計らひで遊藝人の晴の衣裳を脱がせた物だから、しやなりとこれを着流して、川水を鏡に髪を撫つけると、我ながら惚々するいゝ女振——。

一まづきちんと座つて、手をついて、

「妾はつねと申すはしたな女でございます。この度はいろ〳〵と御介抱にあづかりまして」と改まつた挨拶をしたが、直に蚊に凭りかゝつて、

「淀の朝霧、度々聞いてはゐましたが、見るははじめて。いゝものでございますね」

尤もらしい事を云つて、じつと流し目に男を見た。

おつねの摩肥えた膝は何時か崩れて、赤いものと白い脛——。腕は腕で、若者の首へ纏ひつかんばかりに、蚊をうね〳〵と伸びてゆく——。

若者は、喘ぐやうに息づいた。高くなつた鼓動は、おつねにも聞えるばかりだつた。

映畫と演藝

發聲映畫試寫會　協和會館で

フオツクス社のムーヴイートーンニユース撮影班一行は既報の如く滿鐵情報課の斡旋により滿洲に於ける風物撮影のためムーヴイートーン撮影機及び同映寫機携帶の上明三十日來連するのでこの機會に於てトーキーを廣く一般に紹介するために大連滿鐵社員倶樂部主催情報課フオツクス社後援で七月一日午後七時半から協和會館に於て會費三十錢均一で試寫會を催す映畫は田中首相ロイド、ジヨージ、ムツソリニー等の演説場埃及カイロ等の風景に自然の音響を取入れたもの八巻であると

今夜の淺野童踊大會は素晴らしい景氣で切符は全部賣切れである▲愈七月一日にトーキーが公開されるが檢閲がどんな風に行はれるか興味を以て見られてゐる▲「ゴールデン、バタフライ」事件が警察沙汰になつたが、ユピープリントの「ファスト」も之に關係した紆緒があり▲更に「ザンバ」に絡んでも問題があつた樣であるから事件は進展するかもしれない▲但し「ザンバ」は演藝館がトー映したプリントには何等の關係がない▲ゆふべの「メトロポリス」で協和會館御自慢のシンプレツクスにかゝつてフヰルムが六度も切れたが▲倶樂部主催以外の映畫會の映出にも少しは責任を持つて欲しいものだ

◇◇ラシャメンの父◇◇　久振りの五月信子主演の小澤プロ作品で寫眞は五月と高橋【一日から演藝館上映】

滿洲日報

萬策いよ〳〵盡きて 內閣總辭職と決定す
首相は二日參內辭表捧呈 即日大命降下せん

【東京特電二十九日發】政府は遂に滿洲事件解決の責任問題に關聯して愈よ總辭職の已むなきに至つた、乃ち七月一日午前十時から永田町首相官邸に緊急閣議を開き正式に總辭職決行を協議した後、二日午前宮中の御都合を奉伺して田中首相參內し闕下に辭表を捧呈するに決定した、仍つて多分同日直に西園寺公を御前に召させられ後繼內閣に關する御下問を賜はるべく、西園寺公は之に奉答して同日中に後繼內閣組織の大命が何人にか降下すべしと豫想される

各閣僚は一切の裁斷を首相に一任

【東京二十九日發電】田中首相は二十九日午前より午後に亘りて各閣僚を首相官邸に招致し內閣投出しの已むを得ざる事情を述べ閣僚の意向を訊す處があつたが、各閣僚とも既に首相に於て政局打開の見込みなしと見極めを附けた以上、彼是異議を挾む餘地なしとて一切の裁斷を首相に一任した次第で、黨外出身の原法相の如きは直に本省に引上げて退却準備をなし、小川鐵相の如きも同日飄然として平塚の別莊に赴いた

後繼內閣は奏請せぬ 辭職理由は老軀職に堪へず

【東京二十九日發電】二日午前闕下に捧呈すべき辭表の辭職理由は老軀その職に堪へざる旨を記したものであるが、田中首相は後繼內閣に就ては之れを奏請しないと

滿洲事件の責任と薩派の暗中策謀 此等が瓦解の原因
來議會突破難と部內不統一

【東京二十九日發電】今回の政局危機を孕んだ原因は薩派の暗中飛躍が効を奏したのであるが、その直接原因は左の如きものである

一、滿洲事件に關し田中首相は最初白川陸相をして政府の身代りとして辭職せしめんとしたが此の事が軍部の反感を挑發し遂に同事件を政治的に惡化せしめた

二、滿洲事件の政治的處理に關し閣內に兩論あり陸軍のみにて責任を負ふべしとする責任回避論者と山本農相の主張せる軍部、政府の連帶責任論とが喰ひ違つて其の解決を遲らしてゐるうちに問題が惡化して來た

三、今回の責任者處罰理由と滿洲事件調査內容とが並行してゐないため重臣より此の點を猛烈に指摘された

四、不戰案に對する憲法違反を樞府にて確認されたことが漸次世上に明瞭となり來議會突破不可能なりとの考へが首相及び閣僚の間に大に醞釀された

五、內閣改造に於て久原遞相擧除運動猛烈となり同遞相を引退せしむるに非ずんば改造不可能の情勢となり來りたること

侍從長園公訪問 注目すべき重要會議

【東京廿九日發電】政局の急轉直下に連れ牧野內府は二十九日午後零時半內大臣室に入り鈴木侍從長を招致し時局につき懇談を重ねたが其の結果、鈴木侍從長は午後三時西園寺公を訪問熟議した、右は勿論田中內閣の總辭職決意に伴ふ重臣間の意見交換であり危急に陷れる政局に直面して最も注目されてゐる

民政幹部會 對策協議

【東京廿九日發電】民政黨は廿九日午後二時本部に臨時幹部會を開き政局に就き協議の結果左の通り決定し同三時散會した

田中內閣は既に總辭職をなすの止むなきに立ち至りたるも之が決行には尙數日の餘裕を殘さんとするもの〻如し、政友會從來の行動に鑑み此間行き懸けの駄賃に全國各地に於いて急遽無法なる利權の獲得に關する事件の決裁をなさんとするや必せり、依つて我黨は極力之を防止せざる可からず故に本部は各省事務に充分の注意を拂ふと共に全國各支部に打電し之が警戒をなさしむる事

倒閣の運動に民政黨躍起

【東京二十九日發電】民政黨では二十九日朝來幹部會に於て銳意情報の蒐集に努めた結果政府は滿洲事件發表に先だち總辭職の餘儀なきに至らんと云ふに一致し結局次の政權を擔當すべき立場に在る黨としては此の際愼重なる態度を以て政變に備へると共に此の機を外さず倒閣運動を繼續することゝなつた

新黨倶樂部は時局を監視

【東京廿九日發電】新黨倶樂部では二十八日午前麻布の床次氏邸に金杉、大內、長島外各代議士參集し時局急迫につき各方面の情報を持ち寄り意見の交換をなしたが、新黨としてはこの際依然として自重の態度を以て時局を監視する事に意見一致を見た、然し此の狀勢では田中首相と床次氏の會見も自然沙汰止みとなるものと觀測されてゐる

小川鐵相等の善後策協議

【東京二十九日發電】小川鐵相は西園寺公を訪問後田中首相と凝議して鐵相官邸に引揚げたが折柄參集した政友會秦、熊谷兩總務森幹事長、木下成太郎、上塚鐵道次官等に對し滿洲事件に關する經過を報告し之が善後策を協議し引續き

滿洲某事件眞相公表をせぬ
あす警備責任者の處罰のみを發表す

【東京特電二十九日發】滿洲某事件の眞相は三十日以後において發表の手筈が整つてゐたが、端なくも白川陸相の事件上奏內容が田中首相との諒解に手違ひを生じて政府は遂に掛冠の餘儀なきに至つた爲め政府はこれが公表を行はず一日警備責任者に對する處罰のみを公表することに止めることゝなつた

不戰條約批准書 出淵大使宛發送す
近く批准寄託の手續き

【東京二十九日發電】不戰條約批准書は二十八日外務省より在米出淵大使宛發送し速かにワシントン政府に批准寄託の手續を採ることゝなつた

外務省異動 近日中に發表

【東京二十九日發電】外務省の人事異動は近日中左の如く發令される筈である

總領事（香港）　村上義溫

命ハンブルグ在勤　公使館二等書記官　岩村成允

命支那在勤（對支文化事業）　公使館二等書記官兼領事　柳澤健

免領事命メキシコ在勤　公使館二等書記官　堀內干城

命支那在勤　領事（芝罘）　森岡正平

命奉天在勤　領事（奉天）　內田五郎

命芝罘在勤　大使館三等書記官

命ソウエート聯邦在勤　安東義良

一師團長は林中將

【東京二十九日發電】七月一日村岡關東軍司令官退き畑第一師團長の後任には左の通り林中將に決定し同日林、畑兩中將の親任式が行はれる筈である

教育總監部本部長　林銑十郎

補第一師團長

民政黨幹部會

【東京二十九日發電】民政黨では朝來小石川濱口總裁邸に俵幹事長、江木、町田、山道氏等會合し午後三木、富田氏等參集して、各情勢を聽し協議する一方日本倶樂部には緊急幹部會を開く筈である

首相官邸に參集し時局對策につき獻策する處あつた

一層自重せよと首相に建言 きのふ政友幹部から

【東京廿九日發電】政友會の秦、熊谷、松本、木下、岡田氏等の幹部は二十日正午官邸に田中首相を訪問し首相より滿鐵事件に關する經過を聽取したる後斯る問題に依つて一部陰謀者等の爲め政府が進退を決するは將來惡例を殘すものであるから此際政府は一層自重し斷じて總辭職せぬやうと建言した

後繼內閣の歸着點如何
政局安定の見地から中間內閣組織の運動
齋藤、平沼、宇垣、床次等々 侮り難き其の成行

【東京特電二十九日發】現政府總辭職決定と共に貴族院方面では中間內閣說が相當有力に傳へられるに至つた、而してその顏觸は齋藤實子、平沼樞府副議長、宇垣大將床次竹二郎氏等の說あり、之れ等中間內閣實現に努むる面々は純粹なる超然內閣說を以てせず政友會の分解作用を豫期して新黨が政友會分離派と提携せしめ非民政黨派を中心とする政黨に基礎を有する中間內閣を主張するもので之等の主張者の理由は民政黨內閣では政局安定は不可能といふに意見一致した

形跡顯著なるは一層中間內閣說の必ずしも根據なき事にあらざる事を證明してゐる現に此一派は床次氏の入閣を阻止しつゝありし頃より田中內閣沒落後の後繼內閣とし

軍司令官更迭と勅選四名の補充
一日の閣議で決定

【東京二十九日發電】政府は來る七月一日午前十時永田町首相官邸に臨時緊急閣議を開き總辭職決行の議を纏めたる後勅選四名の補充を行ひ且つ事務の整理をなし同日午後村岡關東軍司令官の後任に決定せる畑中將並に第一師團長に就任する林中將の親補式を行ふことゝなつたが、補充さるゝ四名の勅選は司法大臣原嘉道、關東長官木下謙次郎、警視總監長岡隆一郎、慶應義塾塾長林毅陸の四氏に內定してゐる

武市黑河間の交通復活

【哈爾賓發】最近の勞農領事館手入れ事件以來ブラゴエスチエンスクの支那領事館員は一時對岸黑河との交通を禁止されてゐたが二十二日黑河發電によると右禁令は既に廿一日完全に解除され從前の通り同館員の兩市交通は自由になつたと

薩派の狙ふ所は齋藤子擁立
猛然たる運動開始

【東京廿九日發電】田中內閣の後繼內閣の中注目すべきは薩派と鈴木喜三郎氏一派と新黨の一部とが齋藤實子を擁立して中間內閣を組織しやうと企てつゝある事で殊に今回の政變に牧野內府が策動した形跡あり其の中心は樺山資英、山之內一次兩氏である

て齋藤內閣を擔がんと策動してゐたものであり、田中內閣の運命定まるや民政黨に先を越して猛運動を起した

木下長官 二日發歸任

【東京特電二十九日發】木下關東長官は七月二日東京出發歸任の筈である

威海衛還附交渉 解決の見込なし
ランプソン氏歸滬す

【南京廿九日發電】王正廷、ランプソン兩氏の威海衛還附交渉は昨日も行はれたが王氏は飽くまで無條件還附を主張し讓らず解決の見込みなくラ公使は今朝上海に向つた、今後の交渉は南京領事に依りて續けらるゝ筈である

張學良氏は元氣 河野大倉組重役談

【奉天特電二十九日發】既報の如く河野大倉組重役は廿八日夜五時より七時半に亘り長官公處に於て張學良氏と會談したが、その談によると張氏は頗る元氣でその言語動作が何等平素と變りなく北平へは行かぬと云つてゐたと、尙別報によれば昨日の蔣介石氏より張學良氏宛馮玉祥問題解決後、改めて會談の日を取決めたいと電報し來つたと

社會黨は此際之を以て之を迎へ、議場騷然となり暫時休憩を宣せらるゝに至つた、次で內務長官カール・ゼヴェリン氏は、否決された同案と同樣なる目的を有する新法案を提出すると發表し、更に政府は憲法第四十八條を提供して、ヒンデン

早くも傳へらる、民政黨內閣顏觸
獵官運動で大騷ぎ

【東京特電二十九日發】民政黨は現內閣總辭職後は憲政の常道により直に濱口氏に大命降下すべしと觀測し既に黨內では獵官運動が開始されてゐる、而して同黨內閣成立の際入閣確實と見られるは濱口、江木、町田、小橋、松田の五氏黨內により、その他黨外よりは外務に幣原、陸軍に宇垣大將で貴院の伊澤多喜男氏も濱口氏との關係上入閣するかも知れぬが黨內では之を喜んでゐない、海軍は財部大將に交渉し受けぬ場合は大角中將邊に廻るべくまた黨內からは右五氏のほか原脩次郎、田中隆三、俵孫一、[illegible]、母木桂吉、片岡直溫等の中からも詮衡さるべく、若槻氏及山本男は目下入閣の意なきも濱口氏の懇請如何によつては若槻氏も藏相たることなきを保せず然らざれば井上準之助氏說もある

ドイツ前皇帝の歸還實現されん
共和國保護延期案の否決で 議會は大混亂に陷る 可能性

【ベルリン特電二十九日發】本日のドイツ議會で、ドイツ共和國保護法期限延期法案は三分の二の多數を得られず遂に否決された、右法案の否決によつて目下オランダのドウルンにある前皇帝ウヰルヘルム氏のドイツ歸還は可能性を帶ぶるに至つた、該案否決に逢ふや國民黨は喝

錢鈔合併總會 果然混亂す
合併派から高崎專務の不信認案を提出して

五品、錢鈔兩社合併の件を議題とする大連錢鈔信託株式會社の臨時株主總會は既報の通り廿九日午後三時半から大連華商公議會樓上に於て開會する事になり同社重役を初め各關係者何れも定刻までに集合したが出席株數並に委任狀調査の爲め非常な時間を費し、延刻約六時間の後頗る緊張裡に同九時四十五分漸く開會した

出席株主六十二名株數三萬九千六百十七株、委任株主數二百十七名、株數三萬四千九百二十四株合計二百七十九名、株數七萬四千五百四十一株

で定款の規定に依り高崎專務議長席につき臨時總會招集の理由其他につき說明した後委任狀中無効なるものとして印鑑の相違或は重複、その他株主權行使の點につき疑義のあるもの等を擧げて一々讀み上げ且つ說明する所あつたがこれに對し合併派より詳細に亘る質疑あり、就中株主石本鏆太郎氏より合併派株主恩田熊壽郎氏に委任したる一千八百株を單に一片の私信を理由として無効とせるは不法であると詰問的質問あり右取扱ひ上に就て重役側と合併派株主との間に論爭を交へた結果、合併派は

高崎專務の不信認案並にこれに代りて議場整理上株主中より假議長を選出すべしとの緊急動議を提出したるも重役側の辯護士はこの動議を定款の解釋上不法にして成立せざるものと認むる旨主張したので合併派は憤慨措かずこれを反駁する所あり兩者の間に猛烈な論爭あり、結局高崎議長は約三十分間考慮の上右緊急動議を採決すべきや否やを御答へせんと宣して同十一時二十五分一先づ休憩を宣した（以下明夕刊）

對外貿易 六月下旬に於る

【東京二十九日發電】大藏省發表の六月下旬に於ける主要十三港の對外貿易は入超四百七十九萬九千圓である（單位千圓）

輸出	五一三五八
輸入	五六一五七
計	一〇七五一五
差引入超	四七九九

之を前年同期に比すれば輸出百二十一萬五千圓、輸入四百八十九萬六千圓を夫々增してゐるなほ一月以降の累計は

輸出	一〇一四五五二
輸入	一二九一一五二
計	二三〇五七〇四
差引入超	二七六六〇〇

となり上半期の貿易尻は昨年より四千五百六十三萬一千圓の入超增加で一昨年より千三百十四萬八千圓の入超減を示した

柞蠶の飼育管理法を改善
膿病豫防法を發見し その前途頗る有望となる

滿鐵囑託石渡博士は次の如く語つた

滿洲の柞蠶は重要な輸出產業であつて明治四十四年頃總生產額約十一萬二千擔、百廿四萬兩に過ぎ無かつたが昨年邊は

東三省 で約卅五萬籠（九十貫入）約二千萬圓に達しつゝあるが滿鐵では昨年來從來の柞蠶飼育法が原始的で特に膿病の被害甚だしく斯業の發達を阻害してゐるに鑑み膿病の世界的權威者たる東京帝大農學部講師石渡博士を招聘し之が科學的研究を熊岳城農事試驗場に行ひつゝあつたが最近に至り漸く有効な膿病の豫防驅除法を發見するに至り、生產者に對する指導宜しきを得ば滿洲の柞蠶產額は茲一兩年中に一躍從來に二、三倍するも敢て

難事に 非ずと目せられるに至つたが右に付目下滯連中の

柞蠶は大體北支那山東省及滿洲特有のもので世界に類がなく現在では

鴨綠江と 平野地帶中間の緩かな傾斜山地帶が最も好適で主として安東縣、蓋平、開原地方に飼育が盛んであるが唯だ膿病による斃死率が非常に高く傳染性が强烈なために全體の僅々八%乃至十六%位しか收穫し得なかつたのであるが、適當な飼育管理法が普及すると現在の

收繭率を 六割乃至八割位までに增加することは易々たることであると思ふ、滿鐵の都合によつて尙二、三年研究を續けることになるかも知れぬ

横濱清算生糸の後場休業 七月六日實施

【横濱二十九日發電】横濱生糸取引所に於ける清算生糸土曜後場休業の件は二十九日認可の指令あり來る七月六日の第一土曜より實施するに決した

上海電氣社愈よ創立 定欵起草終る

【上海廿八日發電】去る四月十七日の納稅者總會で正式決定を見た上海工部局電氣部の拂下問題は其の後落札者なるアメリカンエンドパワー、カムパニー側で銳意新會社創立準備を進めてゐたが、漸く定欵の起草を終り諸般の準備も整つたので工部局に其の審査を申請した、依つて工部局では二十八日午後五時半から市參事會を開き審查の上多少の修正を加へて明日調印となる模樣である、而して調印と同時に落札價格八千萬兩の內三千萬兩を會社側より即納し殘りは年賦で支拂ふことゝなつた、而して日本側では三井、滿鐵、東邦電力の三者で金額の五パーセント四百五萬兩即ち約五百四十萬圓を引受けることになつてゐる

正金建値 二ポイント引下

【東京廿九日發電】對外爲替市場は貿易關係が出超轉換時期にあるにも拘らず在外正貨の減少其の他財界內閣の事情不良のため思惑伸惱み茲一週間來下押し傾向に推移して來たが、廿九日の市場では政局の不安も加はつて一層安值を呼び期近物對米四三弗一六分の一對英一志九片八分の五の賣に對して買手は對米四分の三對英三二分の一を唱へ、前日に比し半ポイント落ち當日入電のニューヨーク對日爲替も前電に比し半ポイント安の四三弗四分の三となつたので正金は內外市場の軟勢に順應する爲め建值を對英米共に二ポイント引下げ其他は之に準じて變更した

セメント國營費一（京城）荻野菊松（遞信局）中村電氣課長

河豆二重徵稅問題紛糾

【哈爾賓發】河豆二重徵稅問題に關しては支那稅務當局に交渉の結果一旦當地で徵稅濟みのものに對しては再び大連において徵稅せざることに略ぼ諒解が成つた模樣であるが現在の如く河豆全部に對し當地において徵稅するときは實際輸出せざる地方消費のものに對してまで一律に課稅される不合理を生じて來るので當地特產商は更に一步を進めて輸出の本質に依據し稅總て輸出稅は輸出海に地において徵稅さるべきであるといふ見地のもとに近く各方面に對し運動を起すと傳へられてゐる

爲替相場軟調

【神戶廿九日發電】對外爲替市場は不變を告げたが氣配は入電安、政局不安定に軟調を示めし對米は四三弗八分の七にて八月物は十萬弗の出會あつたのみにて閑散を呈した

關東廳辭令

關東州公立高女教諭從七位　渡邊宣三郎

任關東州公立高等女學校教諭敍高等官七等、五級俸下賜

大連彌生高等女學校勤務ヲ命ス

關東州公立高女教諭　渡邊宣三郎

依願免本官

香港丸 三十日午前十時六連港外着の豫定

滿洲電氣協會 創立の協議會

滿洲電氣協會第一回創立準備協議會は二十九日午後一時より遞信局に於て開催せられたが出席者は滿鐵貝瀨技術委員長、工大野田教授、藤原旅順民政署長、滿電橫田專務、大連機械製作所高田專務其の他關東廳、各民政署、滿鐵、電氣事業者、學校、需用者電氣商等各方面の代表的當事者三十六名

先づ遞信局中村電氣課長主催者として一場の挨拶を述べ議事に移り同課長議長に推され協會組織の根本となるべき事項を協議したる上左記九名を創立準備委員に選び創立準備に着手することゝなつた

（滿鐵）山岡電氣課長（關東廳）中里技師（滿電）今井常務取締役（工專）加藤博（東京電氣）桂平次郎（沙河口工場）一宮章、小野田

安田掃子

廿七日の錢鈔取引人組合で合併反對派の神成季吉君が故李氏明君を擔ぎ出し山東人を煽て上げたのは巧い作戰との評判▲但し、張作霖と郭松齡との關係を引用して合併派、中立派の取引人を「不忠者」に擬らへたのは聊か脫線氣味▲で其の揚足を取つて早速突ツ込んだのが合併派の山田三平君「張郭の關係は主從だ、信託と取引人は主從ではない、それを不忠者とは何事だ侮辱も甚だしい」▲すると神成君「それは譬へ話だ、自分は他の言葉で兩者の間（信託と取引人の間を指す）を夫婦關係とも言つた」と辯ずるや▲山田君何んと思つたか再び起ち「自分は何う考へても作霖と松齡が夫婦だとは思へないツ」と遣つたので滿場洪ツと湧き緊張した場合に飛んだ茶番の一席を演じた

廳報及附錄を添ふ

満洲日報

テント生活の道徳的價値

◇

満洲においても毎年夏季にテント生活、キャンプ生活の盛行を見る様になつたのは、之を保健及び衛生の上より云ふも、また之を精神乃至心靈教養の上より云ふも、極めて喜ぶべき事であらねばならぬ。避暑といふ意味が此のテント生活、キャンプ生活の中に含まれて居るにもせよ、贅澤なるブルジョア的避暑と同一ならざるは勿論で、山岳と海濱との大自然に抱かれての此の單純生活は、それが一時的であつても、繁雜なる生活に苦しめる都市人に或る大きな恵みを與へることは、否むべからざる事實であると思ふ。

◇

現代の科學的、物質的、機械的文明は、人間生活を頗る便利にしたと同時に複雜にし、そして人間の多くを墮落せしめた。都市の生活において、それが殊に甚だしい。此くの如き生活は人間の道徳的本性を傷つけ、孟子が仁義禮智の端といつた惻隱の心、羞恥の心、謙讓の心、是非の心を曇らしめる事にもなる。複雜にして贅澤なる都市生活が肉體の健康にも害あること勿論である。都市に犯罪と疾病が多いのは此の故に外ならぬ。然るにテント生活、キャンプ生活は、たとへ一時的にもせよ、人間生活を複雜より單純へ、繁多より簡易へ、枝葉より根源へ、人爲より自然へと導くのであるから、肉を健かにすると共に併せて靈を健かにし、自ら人間本有の純眞を躍動せしむる事にもなるのである。

◇

性は善か惡かの問題は暫らく措き、人間には何人にも眞善美の本體たる一種の靈力、王陽明の謂ゆる良智、倫理學者の言ふ純眞、カントの所謂カテゴリツクシエィムペラチーブなるものを具有して居る。或は之を大物、眞我若くば佛性とも云ひ、宗教家はこの故に神我れに在りとも説くのである。山岳や海濱の大自然に包まれてのテント生活、キャンプ生活は、人間生活を複雜より單純へ、繁多より簡易へ、枝葉より根源へ、人爲より自然へ導くと共に、人間本有の純眞なる靈力を躍動せしめるから、そこに大きな道徳的價値のあるは明白である。此の躍動せる靈力を長養し、練磨し、そして之を擴大するものは、社會に何等かの寄與を爲すであらう。

◇

自然に歸れとは、純眞に還れ若くは神に歸れと云ふことであつて、野蠻人に戻れと言ふことではない。今日の文明人が野蠻人に戻れる筈もなく、また斯やうな事の望ましからざるも明瞭である。大死一番、一切の虚妄なる雜念を排して純眞無我の心境に入れば、一抹の黒雲だもなき大空、波穏かなる大海、一點の曇りだもなき明鏡のそれの如く、その心境は必らず清く、正しく、大きく、そして孟子の謂ゆる浩然の氣もそこに發するであらうと思ふ。自然に歸れとは此の事で、一旦そこに戻つたうへ、そこから新たにスタートを切らなければ、人間生活は決して道徳的になり得ない。大自然の懷裡に飛び込んでそれに包擁さるゝテント生活、キャンプ生活は、人間の心境をこの自然に歸らしむるもので、そこに道徳的價値が在るのである。

◇

テント生活、キャンプ生活が夏季における青少年教育の一手段と考へられるやうになつたのも、以上の如き道徳的價値のあるが爲めであると思ふ。博物採集をなすなど、別に科學的教育にもなる事であるが、比較的心の汚れてゐない青少年をテント生活、キャンプ生活によりて自然に歸らしむる時は、人間本有の純眞なる靈力を殊に躍動せしむる事になり、人格教育上相當に大きな効果があらうと考へられる。要するに此の原始的單純生活は人間の靈肉を一併的に美しく正しく且健かにする力があると認めて可からう。

満鐵驛傳競爭
飽くまで祟られる 打虎山の十分遲着
結局二十九時間の大遲延を來す

（第四十一信）溝幇子にて　南里紅班選手

◇七日午前二時眞暗な溝幇子驛に下車した、プラットホームには驛夫が出てゐたので何はさて置き河北行きの發車時間を尋ねた、ところが一日一回で午後二時にならねば列車はないとの返事である、打虎山に五時間以上を待たされ、山海關に十二時間を待ちやつとのことで溝幇子まで來たのにまたく此處で十二時間を待たなければならぬとは何たる因果だ、僅か十分の差で打虎山の連絡が出來なかつたことが京奉線で打虎山、山海關、溝幇子この三驛に於ける二十九時間待ちといふ大結果を生じたのである

◇眞夜中であるためか驛構内に宿屋の客引の提灯の影も見えない、根氣も望みもつき果て恰かも無遊病者の如く三等待合所に行つた、ベンチも何もない土間の上に手荷物を卸して七八名の支那人が淋しさうなまた呑氣さうな表情で横になり薄暗い電燈がこれを照してゐるだけである、再びホームに逆戻りした、予が河北へ行くのを知つてる人のよさそうな驛長が親切に一二等待合室に休めと案内して呉れた、待合室は七坪ばかりの廣さで中央に粗末な木製のテーブルが置かれ壁に副ふたところに矢張木製の長い腰掛けが四脚ばかり並べてある、天井からは五燭光位の電燈が二つブラ下つてゐて室内をホノ暗く照してゐる

◇予は驛長に驛傳競爭を説明して通過サインを乞ひ、白班の通過有無をたづねた、此處でも私服憲兵が影の如く予についてゐることを發見したので——驛長が白班選手は未だ見ないといふ機會をとらへ憲兵に護照を提示した、驛長は傍の憲兵に護照全部を讀んで聞かせ、それからといふものは驛長は勿論憲兵の態度もスツカリ變りお世辭を殘して待合室を出て行つた、かなり廣い而も薄暗い室に一人殘されたことはいはれざる淋しさを感ずるまゝ壁に掲示してある廣告などを見る、その内に次のような溝幇子案内が見出された

一、站ノ北有醫巫閭山、爲古帝王虞舜時代、封爲北方之鎭山、山有四千年之歴史
二、山峯有偉古蹟甚多、春夏秋三季各有勝景宜人遊覧、如前清乾隆道光皇帝均曾遊大逸寺、其嘗物之優勝可知
三、山中有瀑布、天地石洞扇石諸天然勝景、極具人世之奇觀、又山中廟宇、建築雄壯、山僧招待、備極誠摯、有賓至如歸之樂
四、[illegible]梨果、花生、棉花、銀絲粉、藥材等、留心實業者尤宜登臨
五、山距本站五十華里、代歩有長途汽車、轎車、地方向來安靜、絶無匪患
請勿慮及　北鎭縣知事王文璞敬白

とある、支那鐵道の驛内掲示に斯うした地方照介をしてゐることは頗る珍しいことで縣知事や驛長などの心情を非常に嬉しく感じた

◇夜明けまでには未だ一二時間はある、留置場にホリ込まれた形ではあるがまゝよ一眠りと携帶の毛布を被つてベンチの上に横になる、南京虫の總攻撃で流石の予も少々ヘコたれたがいつとはなしに睡魔に引入れられてしまつたと見え眼が覺めたときは赤い日が射して待合室内には夜具持參の三等客が三十名近く顏を並べてゐた、ボーイに洗面水を貰つて顏を洗ふ、異つた人種はオレ一人だものだから支那人どもの噂してることが面白い

△甲、夫婦者の夫、支那人は老人にならなければ髯はないが朝鮮人は若くても髯はある、然しアノ（予を指さして）朝鮮人の年頃なら支那人だつて髯はあつてもいゝ頃だ（と予をエライ老人に取扱つてゐる）

丁度そのとき溝幇子居住の驛に出入りするような三十前後の男が入り來り予を中心とした噂を聞きながら夫婦者の近くに寄り、更にスパく煙草を吹かしてる予をヂロリと見て、朝鮮人だ、朝鮮人に間違ひないと斷定してしまふ
△乙、オレにはどうも異ふ、矢張り日本人だ
△驛の老ボーイ、夫婦者の妻、チヤ日本人か朝鮮人か本人に聞いて見たら判る（形勢はだんく急轉して來た）
△三十前後の男、朝鮮人と見くびつてかイキなり余の近くに來て「オマイは朝鮮人だろう」と朝鮮人にきめてしまつた
△余、ベンチを離れて立ち上るのも見せず奴の頬をポカーンと一本、日本語で「何んだつてこのチヤンコロ、オレの何處がどうした馬鹿野郎」と大地もくづれる大しつ聲——早やまつたとは後で思つたが性來の短氣、賣られた喧嘩と、侮辱的態度は命にもかえられぬ
△待合室の一同、呆氣にとられて靜まり返る

◇アレは朝鮮人だらうか？日本人だらうか？——
△甲、日本人ぢやない朝鮮人だ
△乙、洋服着てるところを見れば日本人らしいぢやないか
△夫婦者の夫、朝鮮人に間違ひないよ
△夫婦者の妻（特に高い聲で）朝鮮人だつて洋服を着るんだよ矢張朝鮮人だ
△乙、髯はどうだ

白班の先着は既に決まる
遂ひに白班に追付かる

◇折から昨夜の私服憲兵入り來るも事件突發に對しては何も知らない、持合室の大勢は憲兵がオレをとつちめるだらうと暗に豫期したが昨夜はお疲れでしたでせうとベンチに腰掛け「午後の二時までは大へんですね」——これは護照を見た結果のお世辭であらう、事件は拳骨一つで一決、ボーイに朝飯の注文方を依頼して服を作りルパンの奇巖城を讀みながら午後の二時を待つた、然るに午前十一時頃河北の機關車が故障を生じたとの急報で溝幇子からは機關車に作業用の無蓋貨車一輛を連結して救援のため現場に發車させた、河北線列車の溝幇子着は午前十一時三十分であるのにゝ之ではまた〱延着遲發かと心配させられ驛長にたづねると三十分位の延着だといふ、その内檗州發奉天行の列車がホームに這入つて來た、下車する人を見てゐると驚いた

◇群衆中に白班の津田選手の姿が！一縷の望みもあら消え失せた、余は驛口に出るまで白班選手と會はないことを願つてゐた、然るに今それが目の前に發見しては大損、先着の望みを全然捨てゝ白班の先着を祝つてやらねばならぬことになつた、斯うなれば死刑の宣告と何等の差異がない、山海關に於ける脱走兵の銃殺處刑の運命と同様絶對に紅班先着は不可能に陥つた譯である、男らしく津田選手と握手先着の喜びを心から祝つてやつた

謝宣邦氏着哈

【哈爾賓發】目下特別區警察管理處に監禁中である三十九名の共産黨員に對し法理的審査を行ふため南京司法部特派員謝宣邦氏は東北法院長孔昭炎氏を帯同二十六日午後四時半列車にて來哈した

吉林省當局の赤化防止策
具體的辦法を決定し各縣當局に通告

【吉林支】駐哈ロシア領事館の手入れ以來吉林省政府當局は俄に色めき立ち赤化宣傳を積極的に防止することになつたが今回省政府は東北邊防司令長官の命に依り左の十二條に亘る防止辦法を各縣に通告した

一、遼寧、吉林、黑龍江、熱河四省の軍民長官はロシア共産黨員の潜入を嚴防すること
二、國境のロシア駐在官吏及ロシア國籍商民の行動を監視し並に外國人の往來に注意すること
三、ロシアより歸來の支那人の宣傳赤化行爲を嚴査すること
四、ロシア刊行の新聞及其他一切の赤化宣傳の意味を含む出版物の入境を嚴防すること
五、各機關各工場學校に共産黨の存在を嚴禁すること
六、露語を解するものゝ行動を注意すること
七、求職の露人の入境を取締ること
八、吉黑兩省のロシア國境に軍隊を增駐すること
九、東北邊境内地のロシア官憲商店に於て共産黨徒の陰匿を地方官が注意すること
一〇、哈爾賓特別區のロシア諸機關はすべて隨時嚴密に檢査すること
一一、ロシア留學の支那學生が入境に際してはすべて之を檢査し若し疑ある時は之を拘留すること
一二、親露派の不良鮮人及蒙古人の行動すること

鮮農の使傭を爾後禁止す
日本の主權侵害を結果すると吉林省政府訓令

【間島發】延吉縣長孫象乾氏は此のほど吉林省政府農鑛廳より水田耕作に關する訓令を受けたが其の内容は「從來東三省各地に於ける我が中國人地主は水田耕作に韓人を雇入れた爲め往々紛糾を起し日本側をして我が中國の主權を侵略せしめる結果を招來せるにつき爾今水田經營者は必ず中國人を雇入れて之に從事せしめるやう官憲より干渉すべし」との意味であつて、これは支那側の鮮農驅逐手段と見られてゐる

勞農の移民
十六萬八千餘 鮮農の脅威

【哈爾賓發】露領極東地方移民五年計畫に關しソウエート全聯邦委員會の發表するところによれば右計畫による全移民數は家族を合せて十六萬八千三百名でそのうち採金事業に從事するもの三萬六千名、漁業五萬五千七百名、林業二萬六千名、手工業三萬八千名、建築一萬一千八百名が主たるものでその他各種の生産的業務に配分されるものであると、又一方ソウエート政府は極東露領においては南部地方を開發するよりも寧ろ北部を開拓するの方針をとりニコリスク、スパスカヤ地方にある鮮人農夫はこれがため折角の既耕地を取り上げられ北部荒地に逐ひやられる有樣であると

ラヂオ露語講座

大連放送局七月一日午後七時半
講師大連語學校グロースマン

ОДИННАДЦАТЫЙ УРОКЪ.

А.—Скажите пожалуйста, будете ли вы свободны завтра утромъ?
Б.—Сейчасъ я хорошо не знаю, можетъ быть, буду свободенъ.
А.—Скажите пожалуйста, гдѣ вы были вчера вечеромъ?
Б.—Вчера вечеромъ я былъ дома.
А.—Если вы будете свободны завтра вечеромъ, то приходите ко мнѣ.
Б.—Спасибо, если я буду свободенъ завтра вечеромъ, то непремѣнно приду.
А.—Скажите пожалуйста, дома ли вашъ братъ?
Б.—Да, мой братъ сейчасъ дома.

Здравствуйте.　Доброе утро. Какъ　Какъ поживаете.

第拾壹課

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、明朝貴方ハオ暇デスカ。
B.—今正確ニワカリマセン、タブン暇デセウ。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、昨晩貴方ハ何處ニ居リマシタカ。
B.—昨晩私ハ家ニ居マシタ。
A.—明晩貴方オ暇デシタラ私方ヘオ出デ下サイ。
B.—有難フ、若シモ明晩暇デシタラ必ズ參リマス。
A.—何ウゾ、言ツテ下サイ、貴方ノ御兄弟ハ御在宅デスカ？
B.—ハイ、私ノ兄弟ハ只今家ニ井マス。

今日ハ（挨拶ノ言葉）　オ早ヤウ（同上）　如何ニ　如何オ暮シデスカ

特産

◇定期後場（銀建）
▲大豆（散調）　▲豆粕（散調）　▲三等大豆　▲豆油（保合）　▲高粱（區々保合）
[illegible]

◇現物後場（銀建）
[illegible]

錢鈔
◇定期後場　◇現物後場
[illegible]

商品後場
受渡につき休會

神戸特産物（廿九日）
大豆現物・先物、豆粕現物・先物、満洲小麥、豆油現物
[illegible]

大阪株式
東京株式（長期）
東京株式（短期）
[illegible]

滿日地方版

奉天

廢止は出來ぬが「適宜辦法を講ず」滿洲米輸入禁止に對し 朝鮮總督府で辯明

この程全滿地方委員聯合會に於て決議された鮮人問題に關し荒川、勸崎、佐竹、小林、末光の特別委員は廿六日京城に赴き朝鮮總督を訪問して決議案を提出の上種々懇談を重ね廿七日安奉線急行にて夫々歸任したが末光特別委員は往訪の記者に對し左の如く語つた

米穀 輸入禁止令は滿洲米にたづさはつてゐる鮮農にとつては大打撃である、彼等は我々の第一線に立ち日夜苦心を嘗めて作り上げた米穀に對し禁止令を出すとは甚だ遺憾とし之が廢止方請願に對し總督府では米價調節として滿洲米も外來米と看做し米穀法第二條により內地に倣ひ禁止せるもので直に之を廢止するといふ事は不可能であるが一應本國と協議の上何等かの辦法を講ずる旨を答へた、金融組合設置については相當な基礎が出來確實となる

場合 は充分の援助もし若し總督府において豫算のない場合は勸業からでも捻出して援助するとの事であつた、それから鮮人教育につき補助機關として補習教育學校を設立したいといふに對し趣旨には大いに贊成するが何れ滿鐵とも協調の上出來るだけ努力すると答へ、簡易宿泊所を設け更に簡易食堂を設置して人事相談所及び案內所を附隨せしめ奥地或は朝鮮より渡滿せる未知な鮮人をして職業或は地理その他事情を教へる機關設置に關しては會寧で一度作つた處、宿屋業者から

反對 を唱へられ不結果に終つたので確乎たる基礎があるならば援助もしやうとのこと、三矢協約廢止は種々な事情から一朝一夕に片づく問題でないから充分考慮するとなし、授産場設置は授産事業があれば直に援助する、藥、繩等の小機械を要する小規模のものなら今年でも豫算するが組織的のものは來年度からでも援助するから確實基礎あるものは何でも申出られたい出來得る丈の努力をするとの回答であつた、その他二、三の協議事項につき意見を聽取した後懇談に移り總督府の在滿鮮人に

枕木を横へ 列車を妨害

廿七日午後一時十五分煙臺炭坑の混合列車が煙臺を發して三キロ四七の地點にある踏み切りに差掛つた際線路上に二本の枕木を横へ列車の顚覆を圖つたものあり列車の急停車を行つて漸く顚覆を免れたが犯人につき搜査の結果同地附近の放牧監視中の牧童三名の仕業と判明し目下その筋で取調中である

交通取締協議

近頃交通事故の頻發に鑑み奉天署では廿八日午前十時關係者を招集の上左記事項につき協議をなす處あつたが今後は徹底的に取締が行はれる筈である

一、行商、乘用馬車、汽車等の取締りに關する件
二、乘合自動車の停留所に關する件
三、道路修繕に關し土木係に交渉の件

町の便り

二十六日午後零時頃城內樓南大街中西藥房裏支那商國民靴店方三階より發火し同店を半燒して二時半頃鎭火したが原因は失火によるもので損害約現洋一萬元である◇同日午後十時十分頃小西關大街恒聚西染房毛增興方から出火し一戸を全燒して同五十分頃鎭火した原因はかまどの不始末から

◇救世軍奉天小隊長菅少校は今回大阪に榮轉することゝなりその後任として下關の小隊長であつた白石大尉が來任することゝなり廿七日着奉したが卅日午後八時から稻葉町の會館に於て歡迎救靈會を開く由猶白石氏は各方面から敏腕家を以て認められてゐるが今回着任後三萬圓の費用を投じて立派な會館を建設する抱負を持つてゐると

◇河野大倉組重役は廿八日午後五時より張學良氏の自邸を訪問し學良氏と約二時間に亘つて快談する處あつた

赤痢患者續出し 廿六日には六名 中流以上の者に多い

奉天も雨期に入つた樣な不順な天候で昨今赤痢患者が續發し廿六日の如きは一日に六名も一度に發生し六月に入つて以來既に廿三名も現はれてゐるので當局では之が防疫に大童となつて努めてゐるが奉天署衞生係では語る

今回續發する赤痢の原因は天候の不順にもよるが夜半寢冷えをして下痢したり氷、水等を多量に飲んでお腹を壞したりするものに多い、就中豆類と水類を一緒に飲食し不消化のため下痢を起すものが最も多いそして患者の大部分は中流以上の家庭であるから[illegible]した不注意によるものと思はれる、故に今後益々時候も不順となつて來る折柄一般市民も大いに注意して貰ひたい

人事

▲村岡關東軍司令官　廿九日安東より蘇家屯驛番へ湯崗子へ
▲林博太郎伯(貴族院議員)夫妻　廿八日安奉線にて來奉同日北行赴歐の途についた
▲サー、ジョン、チレー氏(駐日英國大使)夫人一行二名　廿八日過奉歸國
▲保々滿鐵地方部長　廿八日朝來奉ヤマトホテル
▲平野學務課長　同上
▲金井衞生課長　同上
▲向坊衆務課長　同上
▲長山主計課長　同上
▲大岩參事　同上
▲下津奉天鐵道事務所庶務長　廿八日歸奉

哈爾賓

商議選擧立會人

二十九日擧行される當地日本商工會議所議員選擧の立會人は二十六日の議員會で一級は島田通一、飯倉汎三、第二級は井上折平、中村政吉の諸氏を選任した

劍道部遠征

當地日露協會學校劍道部久保田、片山、野並、稻澤、佐々木、鈴木、津田、波多野などの猛者を選手として長春、撫順及び旅順各地道場に遠征試合を行ふため廿七日午後十時四十分發列車で同校横山教授附添南下した

長春

協會學校勝つ

日露協會學校劍道選手一行は二十八日來長、午前十一時から長春警察道場に於て警察軍と試合した、兩軍選手各七名、協會側大將久保田、副將片山、警察側は大將高松、副將牧野、審判杉四段、十二時半終了したが十四對十五點で協會學校の勝利となつた

大淵氏浦鹽視察

今回上海滿鐵事務所長に任命された大淵三樹氏は赴任前の寸暇をさいて浦鹽視察のため二十七日朝來哈多分三十日當地發哈府に向ふ宇佐美滿鐵々道部長等と同車目的地に向ふ筈である

鐵嶺

共通商品券發賣 一般顧客の便宜の爲め 鐵嶺輸入組合で計畫

鐵嶺輸入組合では近く組合員共通の商品券を發賣して一般購買客に便宜を與ふる事を計畫してゐるが右は時節柄誠に好い計畫で從來は各個人商店で商品券を發行し其券は發行の店より外に使用出來ず所有者は購買品の選擇に不便を感ずる點少からざるものがあつたが今回の共通商品券は裏面に記載せる商店なれば何れの店にも自由に共通使用されるものであると、商品券は一圓、五圓、十圓の三種にて輸入組合で發賣し商品券で品物を賣つた商店は組合で現金と引替へる組織である近く中元贈答の季節を迎えた事とて一般に歡迎されるであらう

扇子携行禁止

駐箚大隊では兵士の夏季外出に際し水筒に冷水を詰めたものを携帶せしむる外扇子の携行は絕對にこれを禁じた

惡疫流行

惡疫流行の時期となり二十七日又復北五條通森重英雄(二)は赤痢と確定收容された

弓道部競射會

鐵嶺弓道部員は開原弓道部の招聘に應じ今三十日午前八時十五分發列車にて開原に赴き競射會を催ふすと鐵嶺選手は約十五名參加の筈

赤堀分會長

鐵嶺在鄕軍人分會長赤堀[illegible]一郎氏は二十七日夜鐵嶺ホテルに開催された官民有志の松井第十六師團長歡迎會に出席し午後十二時頃歸宅就寢したるが睡眠中に腦溢血を起し明方夫人が起床を促したときは既に幽冥境を異にしてゐた、享年四十五、遺族は夫人及三男二女あり大正十二年鐵嶺商議創立と共に寬城子駐屯軍隊を退き書記長に就任十四年辭職爾來滿鐵耕地を借受け農業を經營してゐた、葬儀は二十九日午後四時金光教布教所で執行された

商工議々員會

當商工會議所では來る一日午後七時より同所樓上に於て議員會を開く

撫順

今日の案內(三十日)

◇被服の講習會　桐生高等工藝學校有久龍一氏を講師とする滿鐵社會課主催の被服の手入、保存其他被服に關する經濟的智識普及の講習會は午後一時より三日間滿鐵クラブに於て開催出席希望者は特別に申込を要せず隨意出席せられたしと

鍛冶工の盜み

二十七日午後十時頃大官屯附近で逮捕された山東省登州府生れ現オイルセール工場宿舍鍛冶工楊福堂(三〇)は次の如き犯行を自白した本年三月二十一日午後十時頃撫順醫院メーター室に忍び込ペンチメーター一個五十圓のものを竊取、同月十六日午後十一時頃大官屯石川互製造所倉庫に侵入亞鉛板三枚、麻袋三百枚外八點時價八十圓のものを竊取六月十八日午前一時頃未逮捕共犯者二名と共に大官屯工業用水工事現場で鐵筋用丸鐵三十八本時價四十五圓のもの竊取、何れも支那町古物商に賣飛ばし酒色に費消した

撫順管內簡閱點呼

撫順管內の四年度簡閱點呼は八月二、三の兩日永安臺小學校に於て奉天守備隊長三島中佐執行官となり行はれる管內參會人員は既教育者二百〇八名、未教育者八十八名計二百八十六名である、尚在留屆を在留地變更屆の屆出のしてないものは此際至急屆出ないと撫順で點呼をうける事が出來ないから右注意を要すると

市場會社株主總會

撫順市場株式會社第二十二回定期株主總會は二十八日午後一時から中央事務所に於て開催中野庶務課長、大島支配人田中監査役等その他株主總出席、まづ營業實況報告あつたが本期の賣揚高中央市場は十二萬九百十四圓、昨年同期に比し一萬四千八百六十五圓の增加、千金寨市場は八十二萬七千九百元で昨年同期に比し三十二萬四千六百四十四圓の增加、尚この外現大洋一萬九千五十五圓の賣上げあり双方とも異常の好成績であつた、尚利益配當も從來五分であつたが一分增配、今期から六分と決定した

輸組主催廉賣デー

輸入組合主催奉仕廉賣デーは二十八日午前九時より午後九時まで實業會館で行はれたが參加商店の各賣場とも算盤を度外視した安價な上ボーナス直後も手傳ひ押すな押すなの大景氣であつた、尚同組合では今後毎月廿八日を廉賣デーとして平素顧客のひいきに酬ゐると

貔子窩

匪賊討伐記念日 警察で非常招集を行ひ 州境一帶に討伐演習

本月二十八日は復州楊家爐に於て匪賊頭目劉德盛以下十名を斃し以て我貔子窩警察署の威力を示し脅威を與へたる五週期に當るので同日は峰岸署長午前二時より管內全部の非常招集をなし貔子河大李家屯に於て大演習を行つた東部署員は崔家屯に西部は鄭家屯派出所に集合し清水河碧水流河大譚家屯等六里に餘る遠路も僅二時間位の短時間に到着した、崔家屯及び鄭家屯より大李家屯迄約二里の道も約一時間位にて同地に着、白兵戰が行はれ午前八時解散した

開原

杉之原氏赴任

朝鮮銀行長春支店支配人杉之原孝善氏は二十八日午後五時卅三分發急行列車にて各方面有志の盛な見送りを受け離開赴任した

杉之原氏送別會

弓道部有志は今回長春へ轉任の杉之原初段送別會を二十七日午後六時滿鐵俱樂部に於て開催したが弓道談に興趣盡きず盛會であつた

大石橋

公學堂二十周年祝賀式

大石橋地方事務所管內盖平公學堂では來る七月一日午前九時から創立二十周年記念式を擧げ式後祝賀會や運動會、兒童成績品展覽會を催して祝賀の意を表すると

庭球對抗試合

來月七日能岳城滿鐵俱樂部テニスコートで大石橋地方事務所主催の下に遼陽、鞍山、大石橋、營口、瓦房店の五地方事務所の優勝杯爭覇庭球戰を行ふことになつた

小林議長歸石

安東に於て開催された全滿地方委員聯合會特別委員會に出席した小林才治氏は會議終了の後京城を視察し廿七日午前十二時半歸石した

神社大祓式

大石橋神社では來る卅日午後七時から社頭で大祓式を執行するが多數の參拜を希望してゐる、不參列の人は豫て各戸に配付された人形紙に家族の姓名年齡を書入れて同日の時刻迄に社務所に屆ければ御祓が受けられる

金州

映畫公開延期

本紙に連載大好評を博した金剛呪門の映畫會は二十八日當地に於て上映觀覽に供する筈であつたが都合に依り中止するの止むなきに至つたが追つて確實なる期日は本紙に發表する筈である

瓦房店

降雨なく 農民困窮

昨冬以來雨雪尠く殊に本春に入りては雨らしき雨なき爲め河水涸れ最近に至り全く旱魃の狀況となり蔬菜類は勿論高粱包米其他の農作物も當に枯死せんとする有樣にて農民は非常に困つて居るが今後暫く降雨なければ大變な事となるので切に降雨を待つて居る

金組設置遲る

關東廳が議會の協贊を經て各所に配布せると傳へられた都市金融組合設置の件は未だ何等の模樣もない右に付き該實行委員たる森田彥三郞氏は語る

金融組合設置に關して先般關東廳より必要なる調查書類の送付方通達ありしを以て夫々事業計畫其他の書類を送付してあるが未だ何等設置の情報に接して居らぬ、之は關東廳の都合で遷延して居るものと思ふ、尚組合が貸付利子は日歩三錢位の由なれば假りに一萬圓程度の資金とする時は所謂人件費に困る樣な事となり隨て組合員に對する配當問題も起る事となるかも知れず此の點は尙相當考慮を要するものと思はるゝ

少女歌劇大入

沿線巡業中の淺野少女舞踊團一行は二十七日午後七時より社員俱樂部に於て開催したが定刻既に滿員札止の盛況を呈した

扇風機月賦提供

瓦房店電燈會社にては例年の通り扇風機月賦販賣をする由なるが一臺三十圓及四十圓の二種ありて何れも三ケ月々賦であると

旅順

六ヶ月間の退職巡査 實に百五名

一月から六月末に至る半歲間に各警察署の巡査は總計約百〇五名の退職者を出てゐる、原因は病氣事故と稱するものが大多數を占め家事の都合家族の關係等で全く疾病によつて事實職責を完ふすることのできぬものは其の三分の一強に達してゐる、巡査の保健衞生に關してもこれがために充分の調查研究を必要とし幾分でも其の災厄を脫れしめる方法を講ぜねばならぬであらう、一名の巡査を養成するためには相當の經費を要するから當局では一考してゐる

安東

校長に脅迫狀 不埒な生徒

新義州高等普通學校生徒の不臨事件に關し新義州署の第一次檢擧を行つたところ五月二十九日前同校長現在京城第二高普校長高木善人氏宛、五月三十日には現校長今井嘉一氏宛に一門下生の名を以て不穩の文字を列ねた脅迫狀を送つた者があるので學校當局では嚴探の結果、右は同校四年生義州郡月華面生れ洪朋根(二〇)の所爲と判明六月六日斷然退校處分に附したが其後行方を晦まして居た處、新義州署の搜查にて十九日龍川郡宮東里に居住せるを突止め逮捕の上脅迫罪として二十五日身柄を檢事局に送致した

新利號坐礁す 容易に浮揚せん

當地支那街政記公司所有汽船新利號(一、五〇〇噸)は六月二十六日豆糟二萬七千枚を積込み大連に向つて出港の途鴨綠江狀溝附近に於て淺瀨に乘揚たるも船體には損傷なきを以て豆粕を艀船に積卸し二十七日の滿潮時を利用し浮揚げしむると、因に鴨綠江水先案內は朝鮮海事局にて認めたる者のみ水先案內をして居るが昨年頃より支那側の水先案內が出現し右新利號も支那側の水先案內を賴んで此の仕末に及んだらしい

問題の釘樽 密輸船と睨まれ

本月二十一日江岸通運搬業日韓組が當地某金物店の依賴を受け釘百樽を朝鮮より輸入せんとし第一回午後五時頃艀船にて五十樽を搬入し入關手續を濟ませ、第二回目は十四樽と二十六樽を積込んだ二船にて搬入せんとしたるも通關時刻に遲れたる爲め海關棧橋下に假泊し二名の船頭を番人として置きたるに、當夜密輸者を監視すべく稅關本稅務司及び港務長外人某氏が該艀船を發見し密輸船であると認めて差押へられたので日韓組では商議を通じて海關に交渉中であるが解決は困難の模樣である

店員の盜み

二十六日午後五時頃本署吉田刑事が市中密行中一名の支那人が風呂敷包を抱え足早に歩いてゐるのを認め擧動不審と思ひ本署に連行取調べたる處、原籍山東省[illegible](三五)なる者にて二三日前市內市場通六丁目井上雜貨店に傭はれ二十六日家人の隙を見て店頭に飾られたる夏襦袢、オーバシース、小供エポロン外數點價格三十圓位を竊取右風呂敷包み他にて賣却せんとせし處を逮捕されたもので餘罪ある見込で嚴重取調中

第一回童話會

安東地方事務所社會係後援の各學校聯合第一回童話會は二十九日午後七時より安東クラブに於て開催し盛況であつた因に出場生徒は尋常三年生以上である

課金審查委員會

第一回課金審查委員會は廿九日午後二時から地方事務所に於て開催されたが同委員會の趣旨は賦課額に對し異議のあるものに限り精查するもので委員は左の諸氏である

金井佐次、瀨之口藤太郎、藤平泰一、高橋貞二、椙直次

日本少女歌劇團

南北滿洲を始め南支、南洋、臺灣方面に亘り開演毎に滿員の盛況を博した日本少女歌劇團一行は二十八日朝來安し安東劇場に於て同夜から華々しく開演する事に決定したが二十七日迄に總見又は團體觀覽を申込んだのが鮮銀、滿銀、採木公司、由良之助、東雲、陸海樓及び國際運輸、滿鐵病院等で此の外多數の團體申込あり開演の曉には安東稀有の大盛況を呈するであらうと

人事

▲尾崎署長　沿線出張中の處二十七日歸安
▲木原警部　二十六日午後連山關に出張二十八日歸安
▲余越警部補　下流、大東溝、大孤山方面出張中の處廿六日歸安
▲河野郵便局長　內地方面遞信事務視察中の處二十七日歸安

大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

(玉名君二回勝三回目)

(六ノ七)手　平先番初段 ▲永井喜太郎　初段 △玉名勝夫

持駒 (永井君 角歩七)(玉名君 金歩歩)

(盤面以下の手順)
▲四六銀引 △五六歩 ▲六八銀 △六七歩 ▲八一龍 △六八歩ナル ▲同玉 … ▲四一龍 △同銀 ▲三二歩 △同玉 ▲四三金打迄永井君勝

戰の跡　三段 宮本金三

猛烈な「キックオフ」にはじまつて競り合もみあつて一擧「ゴール」前まで殺到したが又押返され爭鬪と肉彈の響……「ダックル」に次ぐ「ダックル」嗚呼……遂に「ラインタッチ」「インゴール」は宣せられた。

◇◇

永井君が四六銀と引いて自玉を守つた時五六歩、六八銀、六七歩と打つた手段も面白い。永井君が敵の六七歩を捨て置き八一龍と進んだのは前後の關係をよく讀切つた面白い手段でした。玉名君の六八歩ナル此の場合としては止むを得ない、たとへ自玉に詰筋があるとしても仕方の無い應手でした。本來なら此處でこれまでゞ善いのだが餘り敗者の玉の詰筋が廣いから一般讀者の爲に指ついで貰つた。此處で玉名君の玉に二つの詰方がある。第一手段として、四二と、第二四一龍、永井君は此の第二の方を行つて居るのですが、參考までに第一の方を說いてみると、四二と、三二玉、三一と、同金三一角此處で又同金と一二玉の手段がある。同金ならば同龍、同玉、八六角ゆく又二ツの手段がある。四二銀と四二歩、先四二銀、同角成、同玉、五三銀、三二玉、二一銀、四三玉、五五桂、五四玉、六四金まで、四二歩ならば四三桂、四一玉、三一金、五二玉、五三角成、六一玉五一桂成、七二玉、七三歩成、八一玉、八二銀打迄、三一同金と取らず一二玉ならば二一銀、同玉、一三飛成、同金、一三角成、三二玉、三一馬、四三玉、五三馬、三二玉、三一龍迄。尚永井君の四三金打以下の詰手は三一玉、四二角、二二玉、三三金迄、三一玉と逃げず二三玉、ならば三三金、同金、同角成、同玉、二五桂、二二玉、三三銀一二玉、一三桂成迄。

◇◇

新進をもつて自他共に許されて居る二勝の勇者玉名君に配し又變つた策戰家の永井君を煩はしたのは此の五人拔戰に對する興味は一入深からしめたと思ひます。果して豫期に反せず序盤より渉瀾重疊の局面が釀された息詰る樣な……肉彈戰を續けて終局迄棋道の定跡形を無視して終始した事は痛快でした。色々指手についての細い批評は各局毎に盡くされてゐる樣に思ひますから總括的にみた感じ丈に止めて置きます。次回は初段藤田德藏君明日の紙上より掲載の筈。

水溫から見た 春鯛不漁の原因 ―(水產試驗場の一苦勞)―

(中)　伏木政樹

◇この表面と海底との差の著しいことは產卵に來遊する鯛には頗る禁物である――と云ふのは鯛の卵は所謂浮游卵であつて產卵直後は海面に浮んでゐるが細胞の分裂を始めて肉眼で見て魚の眼が見える頃になると沈下し初めるを常とする、其れで產卵場としては表面と海底との水溫の差の著しくないことが必要條件であつて親魚たる鯛は斯樣な條件の整つてゐる海を選んで產卵し孵化した仔魚が海象の激變に會つて成長を妨げられることのないやうにする、これは兒を思ふ親心と言ふには過ぎざるかも知れないが、單に本能と言ふには餘りにも親魚の心をうつ事實であつて心なきうろくづにもこの周到な注意あり實に大自然の現象に對して吾人は心から頭の下るを覺える

◇では全然表底の差の著しくない所がなかつたかと言ふと決してさうばかりでは無く沖合に僅かながらも良好な場所もあつたので、そんな場所へうまく網を曳き入れた船は相當な漁獲を得たことになる、魚を獲るにはこうして水溫の好適な場所を搜して網を入れることが最も重要なことで每年定まつた場所へ行つて網を入れてみて惡ければ又他所へ網入れをすると言ふ現在一般の漁業者の株を守つて兎を待つやり方は產卵場のやうな特別な場所には徒らに勞多く經費の嵩むのみで結果の面白くないものであるこの事實は六月中旬秦皇島の附近で僅々直徑十海里の場所だけが水溫十四、五度でそれから急に十度前後になつて居て鯛はこの十海里直徑の圈內に漁獲されたことに直に結びつけて考へられる。

◇だが遺憾ながら試驗場に於て漁魚をするには寒暖計と採水器の一つ位ゐは持て、眞面目に報告して與れるなら、其れ位ゐの器具は水產試驗場から貸してもよいと聲を大にして叫んでゐるにも關らず從來の方法のみを金科玉條とする漁業者には「ナニ机の上の學問?」で簡單に譯なく片づけられてしまふために今年の如き變象に會つては定めし良好な漁場を搜し當てることは困難であつただらう、と思はれる。

◇人手の少い水產試驗場では机上の空論に貴重な時間を空費するやうな餘裕は遺憾ながら持合せはない、擔當員は實際に海に出て怒濤と戰ひ、汐風に晒され時には生命の危險さへ冒して眞理の探究に努力してゐるのであつて其の貴重な結果に依つて初めて指導をするので海と魚とを研究するには西洋の横文字を其の儘飜譯して能事終れり矣では決して其の海、其の儘あてはまるものではない。それで我々は愼重な態度を持つて徒らに結論を急がず、出でては敢然として大自然の猛威と戰ひ入つては世間の氣短き人々の惡罵――水產試驗場は何をして居るのか?――を忍んで今日尙少い人と僅かな經費に堪へて孜々として業界への奉仕に精進してゐるのである世の「認められざる努力」程心淋しいものがあらう?我々の力が足りないのか、當業者の自覺が不足なのか暫く詮議はヌキにしやう。

東洋一の甘井子 築港着々進捗す
某石炭販賣主任語る

【撫順】總經費九百萬圓を投じて目下工を急ぎつゝある甘井子石炭港を視察中であつた某石炭販賣主任は語る

滿洲一と言ふよりも寧ろ東洋一と言ひ得る甘井子石炭港は諸工事進捗し、主要工事は既に現在

七分通 り完成五年の六月頃は石炭積出港としての實作業に着手し得る現狀にまで進んだ、同港内の運炭は悉く電氣作業に依り程近き南關嶺貯炭場からも主として電氣機關車で送炭される、且つ明春早々一時間九百噸の處理能力あるカーダンバーも設置され一日約一萬七千噸の石炭が處理される譯である、棧橋直下の水深も十二米、六千噸級の巨船が同時に四隻横付され得る程の稀に見る良港となりつゝある、尚構内には十五萬噸の

收容力 ある貯炭場が四箇所設けられ、同所のみで六十萬噸の貯炭場が設けられる、槪活的に同港の設備の悉くが撫順炭礦山元の電氣化機械化と相呼應して近代科學の粹を拔きとつた機械化、電氣化せる設備である事は特筆に價する、右竣工の曉は年額八百萬噸の撫順炭の内海外、內地方面へ輸移出されるものは同港からバンカーとして積込まれるべく逈年運輸部儲の種であつた石炭輸送上の調節も

理想化 される機運に到着した、且同港には酷寒期の石炭凍結防止設備もなされる筈で防波堤その他の諸設備も明年九月までには遺憾なきまで完備される豫定である

豪雨のため 電話不通
地下線に入水

【奉天】廿七日朝來よりの豪雨のため市内南方々面の電話が一時不通となつたので取調べた處南方の地下線電話マンホールケーブルに小さい穴に入水した事が判明し直に局員の非常招集を行ひ修理に着手したが難工事のため廿八日午前四時漸く開通を見るに至つた、なほ不通せる加入者は四百四十件に達してゐると

満洲繪筆遍路
大野斯文

乾さんの風呂敷包―(周水子)―
=【一】=

飛行機は格納庫の前迄滑り込んで音もなく停まつた。機中から乾飛行士がラケットと紅いメリンスの風呂敷包とを持つて降りて來た。飛行機のみに依つて東京から大連へ郵便物の初めて搬ばれた瞬間だ、皆で「お目出度う〳〵」と云つてゐる。要するに歷史的の事業を仕遂げたからであらう。然し其立役者が、田舍のお嫁さんの里歸りする時のやうな紅いメリンスの風呂敷包を提げて來たのは私にとつて何より愉快だつた、乾度奥さんへのお土産だらう。

露領沿海州で 七時間勞働制

【哈爾賓】露領沿海州では本年四月以來浦鹽、ニコリスク、スパスカヤなど各地の燐寸工場製油工場などに七時間三更代の勞働制を試驗的に實行してゐるが成績頗る良好で約三〇%の能率增加を示し且つ勞働者の健康も著しく良好となつたので漸次地方の各工場にもこれを適用する計畫である

街路照明を施し 夜の金州を飾る
◇―近く工事に着手

【金州】金州新市街は建設されてより早四五年を經過するが今尚續々と家屋建築せられ大いに其の發展振りを示して居るが之れに伴ふ諸設備が今尚至らざる觀ありまだ〳〵立派な新市街と言ふ事を憚らざるを得ないので、今回民政署では先づ第一歩として街路照明を施して夜の新市街に幾分の景氣を添ふる計畫を立て近く經費約三千圓を以て鐵の街燈を立てゝ照明工事に着手する事になつた、新市街完了次第順を追ふて城內方面にも施工する方針であると

古戰場に 老將の追憶
松井師團長の感慨深し

【鐵嶺】第十六師團長松井將軍は日露戰當時第一軍の兵站部員として從軍明治卅八年三月十六日鐵嶺が占領されるや第一番に入城し先づ兵站事務所を定めんと龍首山に登つて市街を俯瞰し東門外に廣宏な邸宅を構へたる張某の家を發見し交渉の結果此の家を事務所と定めて駐屯し第十四師團編成の時まで滯陣したが爾來二十有餘年想ひ出の地を訪るゝ閑もなかつたが今回來錄せるを好機とし二十八日羅太氏と共に前記張某の邸宅を訪れたが既に家人は三代も替り附近にも當時を知つた者なく家の構造も昔の形を止めぬまでに改造されて追懷の情を薄くしたがそれでも將軍には二十餘年目の訪問とて感慨いと深く在りし日を偲び低徊久しきものがあつた

管絃樂團設置

【長春】長春在住民間には從來運動熱が盛んで夏季は毎年運動の一天張りであつたが近來運動奬勵の一面音樂、劇、舞踊等情操の向上を唱へるものが漸次多くなりそれ〳〵部分的に研究されてゐるが特に音樂方面では隣接地の哈爾賓に比してあまりに遜色ありとて管絃團設置問題が擡頭してゐるがヤマトホテルでもこの缺陷を充たすため露人樂手のオーケストラを新設せんと計畫してゐる

黄海北部の水質 (上)
中島兼文

おことわり

本文は過去一ケ年半に亘つて關東廳水產試驗場に於て施行せる海洋觀測に基づき、現はれたる結果につき述べんとするものであつて勿論今後共引續き施行せらるる筈ではあるが聊か所感を述べて實際家(主として漁業家)の注意を喚起すると同時に實際家諸兄より貴重なる材料の提示を求め以て今後の調査上參考に資すべく稿を起した次第である。

○

黄海北部の海水が保有する水質は、渤海に湛へられたる水質と密接なる關係に置かれ、然もその水質の消長は渤黄海の總ての水產業特に底曳網漁業、沿岸漁業並に養殖業其他の漁業實績に甚大なる影響を與ふるであらう事は想像するに難からず、事實に於て亦確に水質の消長にも支配せらるゝ事を敎へらるゝ點がある。

○

扨て渤黄海の水質を云々するに先だち、此の附近と略同一の緯度に當る朝鮮東洋に現はるゝ比重に就いて考究すれば、馬養島乃至注文津沿岸の表面水比重は二三・八乃至二五・四五(一九二六年)を示してゐたが勿論冬季に重く夏季に輕いこと謂ふ迄もないが、少くとも之に近い變化が渤黄海にも起り得るかどうかと云ふに、決して起らず、將來に於ても起り得ないではあるまいかと思推するのである。朝鮮西海岸(黄海側)の水比重は日本海側、對馬峽側のそれに比して著しく小であるのみならず高低比重の現はるゝ月も不定であつて、之等の事實は渤黄海水質の特徴と謂ふべきであらう。

○

水質を論ずるに當り之を決定すべき必須條項は水比重、並に水温等であつて、尚ほ潮流の影響甚だしき場所にありては測流計に依つて流速を算定し然る後此の流速、水比重、水温等を考慮して潮流なり潮流なりに分解する必要が起つて來る譯であるが、こゝでは主として水比重並に水温に困つて黄海北部の水質に關する推論を下さんとするのである。

○

渤黄海は支那大陸並に朝鮮半島に圍まれたる袋狀形の水團であつて、其水深頗る淺く幾多の淡水を包含し、殊に潮汐流の影響甚大なる箇所もあるが概括的に云へば沿岸水團で滿たされてゐる事は從來から考へられ、尚又觀測に現はれたる結果より判斷するも沿岸水團なることは明かである。最も良く沿岸水の特性を現はす箇所は、觀測の範圍から推せば山東角沿岸であつて、水比重は他の何處よりも常に輕く、尚且上下層を通じて然りである。卽ち昨年の觀測成績を見ると、山東角近くに於ける底比重の年差は二二・一七—二三・五〇(年差一・三三)又表面にありては二一・六二—二三・三二(年差一・七〇)を示してゐたのである。而して此の輕比重水帶は溫度に對して頗る敏感性を保有してゐる關係上表面水温の變化は直に以て下層に迄及ぼし、從つて下層水温は年を通じて表面と殆ど相似の變化を致すのである。

○

山東角より北に離れた一帶の水質に就ては、水理上二つに考ふるを至當とする。而して此の二つの水質を最も鮮明に現はす部分は下層であつて上層に於ては寧ろ下層の影響が現れたと云ふ態である。試みに黄海北部の中央觀測點に於ける水比重の年差を見るに下層にありては二三・三五乃至二三・八八(年差〇・五三)又表面水比重にありては二三・二四乃至二三・八五(年差〇・六一)で山東角附近の水比重年差一・三三乃至一・七〇に對して甚だしく小であること、並に二三・五〇以上の稍重い水比重なることは興味多き事柄である(未完)

日曜ページ

海の魅惑 海の誘惑 水戀しい夏の訪れ
海水浴場に惠まれた大連市民

水戀しい灼熱の夏が來た、炎天下に跳躍する潑剌たる健康美の海水浴、島影に輕舟を浮べる魚釣りの妙興、夏の海は大きな魅惑を以てわれ〱を招いてゐる、水の快よい誘惑を感ずる時が訪れた、日毎に募る暑さに海へ海へ殺到する人波は物凄い許りである

海に惠まれた大連——夏のパラダイスは海の兒われらを待つてゐる海水浴場として全滿の浴客を吸集してゐる夏家河子は凡ゆる設備を整へ滿洲の長汀は絶好の海水浴場となつて盛夏に入れば一萬人以上の浴客を吞吐し日歸り客のためには臨時列車を運轉し沿線の人々のために水明館をはじめ別莊天幕を設けてゐるが全部契約濟といふ盛況である、これがため本社は今夏から傅家庄の眞砂浦に滿日海水浴場を開設し簡易避暑家屋を建設して愈けふより開始する筈である また市民にとつて手近な海水浴場は星ヶ浦海岸、臨海浴場、靜ヶ浦に老虎灘があり黑石礁には滿鐵の水泳場が設けられ市民の海に對する憧れを滿たしてゐる、また旅順には黃金臺の海水浴場があり旅大道路に沿ふては長汀曲浦一里餘に亘る玉の浦の景勝あり釣の好適地小平島がある

人間の體は海水に浮くもの
肺一ぱい息を吸込む 中肉中脊が最も良い

地球の何處に於ても人ある處必ず水があり、水ある處に必ず人あると云ふ有樣で、今日文化の中心をなす場合は必ず港灣、河川の水利を得た處にある。それは人文の進化が水と密接な關係を有つてゐる事を示してゐる。原始人は水に寄り

流れ に沿ふて居を構へ、山野に獲物を狩り、海邊に魚介を漁りつつある間に、水利の便を知ると同時に、水を泳ぎ舟を操る術を會得したものであらう。吾々は夏に於ては、特に水に親む、そのうちで水を泳ぐ事は最も爽快である。元來吾々人間の身體は海水上に浮くのが當然である。即ち吾々が深く息を吸ひこんで水に横臥すれば必ず浮くのである、それがばた〱あはてる爲めに遂に溺れてしまふ者が多いのである。海水の

比重 は凡そ一、〇三以上あるが、吾々が平常の呼吸してゐる時は一、〇二、強く呼吸した時は一、〇三乃至一、〇五七、もつと強く呼吸すると〇、九四五乃至〇、九八九と云ふ數字を示してゐるから、誰でも肺一ぱい息を吸ひこむと水に浮かぶのである。一般に子供と老人はよく浮き壯年者は浮きが惡い。女は男よりよく浮び肥つた人は瘦せた人よりもよく浮く、中肉中脊の人は最もよく浮くものである。しかし、之は僅かの

差で あるから、水泳には大した問題とならない、處で吾々は浮いたばかりでは滿足するものではない。水中にある不安を去る爲め、又或目的物に向つて水中を移行する。それが水泳なのである、その水泳は今では種々の型があるが、そして一長一短があるが、最も自然な泳ぎ方としては俗に云ふ面被り、即ち顏を水に沈めて足で水をはたき手を交互に水面に拔き出して敲いて搔く法その次に犬搔きと蛙泳ぎとがある。水泳は大概之等の泳ぎ方から出發してゐるのである

眞砂浦の簡易避暑家屋と夏家河子の賑ひ

滿日浴場の簡易避暑家屋
安心して寢泊りが出來る 愈けふから開く

◇…傅家庄といふ所は、少數の太公望連と、海い海邊を探し歩いて居た僅少の河童連しか知らなかつたところであらう、それが此夏は我滿日海水浴場に選ばれて大連八萬の同胞は勿論、ひろく沿線の同胞にも紹介された譯である、殊に沿線の人々にとつては鹹氣はアノ大連附近隨一の眺望を恣にする海濱に建てられた簡易避暑家屋である、本社が此の計畫を發表すると直沿線各地から競つて問合せや申込みが來た事實は此の間の消息を雄辯に物語つてゐる

◇…まづ十數戸の簡易避暑家屋が今日から開かれ、そこに先着の申込み者が寢泊りするのである浪打際から二十間ほど離れ、背後に岩山を負ふて一戸々々建てられた避暑家屋は、六疊と八疊の二種あるが、いづれも獨りは板囲ひでトタン屋根、床も高く海岸の夜も充分しのげるだけの設備である

◇…市内から此處に避暑するとすれば布團毛布の類とほんの身廻り品を取まとめ、市内より傅家庄海岸まで一圓五十錢に勉強するタクシーを雇つて乘込むがいゝ、自分の借りた家にこれを運び込んで、海水着に着替へたら直前の波打際に立てる、所持品に不安があつたら自分の借りた家は外から鍵もかけられる、まだ水がつめたいといふ人は海岸を歩いて玉のやうな美しい小石をひろひ集めるのも樂しみ

◇…水泳の達者な人々にとつては滿潮の時がいゝが、あまり自信のない人々や子供達には干潮のとき沖合三四丁まで膝位しかない遠淺を樂しめる、沖に露出する平たい岩盤まで行つて海底の奇を探るも面白い

◇…共同炊事場あり、賣店で米も炭も野菜も分賣するから家族的避暑客は自炊するが好い、男はかりで炊事も面倒だといふ人々に對しては賣店で朝二十錢、晝夕三十錢位で賄ふことになつてゐる、賣店の値段は社の方で取締る

決して高い事はないばかりか市中に比し安いものさへある

◇…眞砂ケ浦と命名した名に背かず、附近一帶の眺めは他に見られぬものがある、一日に日歸りの一日を此處で遊んで此處に宿泊して夜明の美、夕暮の涼をほしいまゝにしたならば確に命が延びるであらう、不便な部落から遊んだ眞水を使用して入浴の設備もある、到底山に遊んでキャンプ生活をするやうな不自由なものではない

◇…今日からは大連警察署の警官が夜も出張宿泊して此新部落の避暑部落の公安を保持する、また赤十字社救護班は毎日出張しているから病氣や怪我の手當も申分なく出來る、水上の監視は水泳練達の專任者の外、大連水泳界の元老大家が交り〱來場して注意してゐるから些かの心配もない

◇…兎まれ、今日から始まる眞砂ケ浦の簡易避暑家屋の生活は、滿洲の夏に一つの新しい世界を開くものであらうと思ふ。

海の神秘—怪奇傳說
牛鬼龍神ロイラー等々

炎熱燒くが如き夏になると山とか海とかに涼味を求める者が非常に多くなる。山を求むる者には山の知識が必要である樣に海を求むる者にも海の知識が必要である。今日でこそ海に關する知識が餘程發達して來て居るが、昔は種々雜多な迷信や傳說があつたものである、人魚に出合つたとか、龍神を見たとか、或は牛鬼に遭遇したとか、又船幽靈を見たとか色々の事が流布されて恐怖心を唆るが如き物語りが多かつた。其爲め昔は海洋は各國民間に自然に築かれた不可侵の神秘境の樣に考へられ、そして此の境界は如何なる方法手段に依つても踏み越える事が出來ないかの樣に考へられて居た。故に海を以て包圍された國家は安全第一の樣に信ぜられて居た。

◇迷信奇說として傳へられたものゝ中、先づ怪獸牛鬼に就ては一見牛に似て居て其の眉間には一本の角を有ち、鼻の尖端には少さい袋があつて其の袋を利用して水中を自由自在に潛行する事が出來る。此の袋が破れても陸上の生活には何等差支へがない。一度牛鬼に見込まれたら大變、山でも非常な勢ひで追ひ驅けて來る、海には又大牙な鱶が居る。千石船でも其の脊が船の底に觸れると如何に努力して航走せんとしても寸尺も進む事が出來ない。其の憤怒に達した時は猛然と脊中を持ち上げて譯なく千石船を顚覆させる大力を持つて居る。

◇又海には龍神が住んで居る。其の觸鬚に觸れた場合には忽ちにして龍卷が起るといはれて居る。彼の海上に覇を唱ふる處の

英國に於ても亦昔は矢張り同じ樣な迷信や奇說があつた。例へばロスチンエンジャーと云ふ動物は一見海豹の樣で、而も前額には二本の角を有つてゐる。四肢に依つて步行し皮膚は象の如く厚く且固い。如何に銳利な銛をもつてしても之を射止めるは難かしい。そして一晝夜に十二時間の睡眠を續ける。其時に二本の角を磯邊の岩角にかけて體を持ち添へ、磯打つ波に搖られながら眠つてゐる。夜の白々と明ける時分目を覺すや天地も鳴動せんばかりに咆哮する。其の聲を聞く時に如何なる勇者も身を

◇…又ロイラーと云ふ鯨よりも大魚が居る、其の最大なるものになると三百九十尺もある。どんな大きな鯨でも精々百二十尺位である。然し乍ら口には一本の齒もないと云ふから妙である其の肉は迚も美味しいが、其の擧動が頗る輕快な敏捷なので容易に捕へられない。

斯う云つた奇說、迷說が東西何れにも澤山ある。其の實に之まで海洋に對する恐怖心を起さしめたのも少くないのみならず、昔は造船、航海、氣象に關する知識が乏しかつた爲めに小船を操つて海洋に出た者の遭難も亦頻々とあつたので、自然海洋は危險な處であるとされて板子一枚底地獄と云つた樣な考へを助長せしめたものである

今年の流行海水着

海水浴の用品

▽海水着(綿) 大人用 一圓廿錢—三圓 小人用 七十錢—二圓
▽同(毛) 大人用 四圓五十錢—廿圓 小人用 二圓五十錢—四圓
▽ケープ 三圓、八圓、十圓
▽海水帽 卅錢—二圓前後
▽海水靴(ゴム及へちま底) 七十錢—一圓五十錢
▽海水日傘 十九圓八十錢
▽飾花 六十錢—一圓卅錢
▽砂あそび(一揃) 卅八錢—一圓十錢
▽ヨット 十二錢—九十錢
▽和船 卅八錢—六十錢
砂掘リシャベル 十錢
▽バケツ 八錢—卅八錢
▽ポンプ 二十錢—一圓

キャンプ用品

▽天幕 四五人用 卅一圓 六七人用 卅五圓五十錢 十人用 四十八圓 十五人用 六十九圓
▽グランドシーツ 二圓
▽糸蠟燭(十個入り) 一圓七十錢
▽ランタン 折疊式(三角型)二圓七十錢 同 四角型 二圓四十錢
▽萬年マッチ 一圓卅錢
▽飯盒 一圓五十錢
▽水筒 二圓—二圓五十錢
▽湯呑 十五錢
▽バケツ(ズック折疊式) 一圓四十錢
▽庖丁(サツク入) 一圓六十錢
▽こんろ(携帶用) 大型三圓、小型二圓卅錢

榊原農場事件の非は支那にある

逆捩的抗議に對して

森島領事等明快に反駁す

【奉天特電二十九日發】既報支那側交渉署宋日本科長は二十九日午前十一時我が總領事館に森島領事を訪ひ會談三時間に及べる件につきその後會見の内容を探聞するにやはり榊原農場問題について二十七日夜の

抗議を　繰返し敷衍せるものである、卽ち宋氏は懸案中の榊原農場内の北陵鐵路敷地問題に關し、日本官憲が斯かる暴力的方法を執ることは日本當局は勿論榊原自身の不利であらう、而かも多數の警官や軍隊が之を輔佐せるに至つては貴國軍憲の威信に係はるとの意味を附加し現狀の回復と損害の賠償を求めたので森島領事はその非を

反駁說　明し榊原のとれる最後的手段は數度の交渉に關し貴國が何等の誠意ある處置を執らざる爲で日本當局としても彼の自由行動を阻止するとが出來ない、況んや今回のことは全く事後に之を知り敢ず貴國軍警または鐵道當事者との衝突を怖れ、保護監督のために警官を派したに過ぎず、軍隊に至りては滿鐵沿線警備のため二三の兵が

警備に　當つてゐたもので現場には一名も行つたものはない

とその無稽の抗議を反駁し支那當局こそ先づ榊原農場の根本問題を解決するの義務あることを說き内田、滿野二領事また同樣の意味を繰返し支那當局の反省を求むるところがあつた

澄宮殿下

全く御快癒

【東京二十九日發電】去る一月十五日より咽喉ジフテリヤにて靜養中であつた澄宮殿下はこの程全く御快癒遊ばされ二十九日午後一時半東御養育係は左の如く謹話した殿下には全く御平常に復させられ目下御乘馬等の御運動を遊されてゐます、來月二十日から沼津海岸に八月四日まで海水浴を遊ばされる筈である

實力は五分々々

接戰を演ぜん

けふ中央公園で擧行する

大阪對滿洲柔道戰

今三十日午後一時から中央公園で開かれる全大阪對全滿洲の第二回柔道試合は大きな興味を以て迎へられてゐるが、强味から見ると大阪軍は前半が比較的强く、滿洲軍は後半が强い、若し前半に於て大阪軍優勢となると滿洲軍も安心が出來ないのみか危ふいと迄見られてゐる、まづ

大阪軍　と滿洲軍選手の〔?〕所を〔?〕て見ると大阪軍の大將村上五段は關西大學出で現に浪速中學の教師、前年滿鐵の重鎭二宮六段と引分を取つた豪の者、この度の京大戰では遠藤四段と引分となつてゐる、得意跳腰、大外刈、▲副將濱野五段は九條署教師で京大戰の大將をつとめ、大外刈を得意としてゐる、それから中堅組としては中西五段あり北野中學の教師である、庄野四段は現在新町警察の教師で三十貫の巨漢、曾つて朝鮮に在り滿鮮柔道試合で知られた勇者、大外刈が得意である、和田(美)四段も卅貫の巨大漢で大阪醫大の相撲部柔道部の大將をつとめ内股寢業が得意で、庄野四段と共に實力を持つて滿洲軍を壓してゐる、鈴木四段は武專出で生野中學の教師立業が得意、和田(金)四段は關西大學の柔道部の大將であり内股、寢業の勇者、

滿洲軍　では指定選士として淺見五段と取組んで勇名を馳せた小谷五段が大將に頑張つてゐる、小谷氏は山田六段と共に滿洲柔道界の二大重鎭である、それから撫順の佐々木五段は小粒乍らしつかりした副將として十二分の存在ぶり、それに俊豪吉田雄助五段を三將に、奉天醫大の教師深谷五段、島田四段、拓大生の新人高橋四段、右垣四段等も光つてゐる、又帝大の大將として小内刈と寢業の得意であつた坂田四段や地力のある吉原四段をもつて堅めてゐる

〔?〕かと見られてゐる、尙審判は田畑七段、岡部六段の二人である

滿洲視察者

鮮博で今年は多からう

滿鐵の大阪及下關兩案内所では今秋九月京城に於て開催される朝鮮博覧會を機として大阪の日本旅行會と大每社の後援とで鮮滿視察旅行團を大々的に募集し、更に九月中旬には夕刊大阪新聞主催のもとに臨時列車仕立の旅行團を組織して來滿の計畫が進められてゐる、また下關案内所でも九州、中國を一團とした鮮滿視察團を募集し朝鮮博を見物後滿洲各地を視察する計畫だといふが、滿洲に來る今秋の視察團は鮮博によつて相當多いだらうと

停職處分は

寧ろ恩命と思ふ

河本大作大佐語る

【金澤特電二十九日發】停職の報を聞いて河本大作大佐を富士屋旅館に訪へば「さうですか」と案外平然たるもので既に豫期してゐたといふ表情で語る

私は他人に迷惑のかゝることを非常に心配してゐました、處分を受けた方については全くお氣の毒に思ひます、私は寧ろ有難き恩命を拜することに盡力された當局の苦心に多大の謝意を表する次第であります、今後のことはまだ何も考へてゐませんが帝國軍人として國家に奉仕する觀念はます〳〵强く感じてゐます、軍人として爲すべき仕事は澤山あるから政治方面などに這入る氣はありません、民政黨の聲明書はドンなところを捉へていふのか判りませんが、警備權移讓については見當違ひも甚だしい、アンなことは滿洲の實情を知らぬ人のいふことである

と語つた、氏は午後二時二十分の列車で溫泉に遊びにゆくとて軍服を身につけた

撫順斷水

送水本管破裂で

【撫順特電二十九日發】二十九日午前六時水源地淨水所から老虎臺貯水池に至る口徑二十吋の送水本管が破裂したので炭礦久保次長以下百名の係員出動して應急修理中である、三十日午前五時ごろには復舊の見込みなるも、撫順全區に亘り二十四時間にわたる斷水騷ぎは前例のないことで一般住民は大騷ぎである

まる一日も

海陸の設備充實

河童連を待つ

傅家庄滿日海水浴場

傅家庄眞砂浦の滿日海水浴場は海上設備を充實すると同時に陸上に於いては無料休憩所の增設簡易家屋の建增しを行ひ、桃源臺、傅家庄間の道路もます〳〵改修されて車馬の通行に便利となつた、滿電では當日の人出を豫想して午前八時より午後七時まで二十分每にバスを運轉し、大タクの自動車は乘客一人每に片道二十錢均一とし、實用タクシーは既報のごとく市中

教育講習會

關東廳主催の教育夏季講習會は八月七日より十五日まで六日間市內朝日小學校にて開催するが科目は小學校現行算術教科書を中心とした教授法で講師は東京女子高等師範學校訓導岩下吉衞氏であると

近く星ヶ浦に

艀舨組合

暑熱に追はれて海邊に涼を求める人々でこの頃の星ヶ浦邊は賑はひを呈してゐるが、之等の人々により現在百二十艘許りある艀舨は引つ張り凧で一時間二十錢六時間以上一時間每に十五錢增と規定されてある賃銀も、客の多いのに附け込んで一時間四十錢も五十錢も中には一圓位吹掛けると云ふ有樣で一定し難いので、沙河口署では今度組合をつくらせる樣慫慂した、これが實現せば値段も統一し且彼等の利益も保護される事となるので數日中には艀舨組合が出來る模樣である

〔?〕中よりモーゼル拳銃一挺、彈丸千百發が轉がり出た、さてはと注意中のところ二十八日夕馬車夫がチエツキで引取りに來たので尾行し山縣通りで一日本人を逮捕した、同人は原籍長崎縣南松浦郡、兵庫縣神戶市現住の元船員田中伊太郎(三)と稱し依賴されて西公園で氏名不詳のものに引渡す筈であつたと自白、一件書類と共に廿九日檢察局送り

好天氣にめぐまれて賑つたきのふの臨時競馬

優勝レースに

「ファンの興味を唆る」

昨日午後の臨時競馬

星ケ浦臨時競馬第二次第二日―二十九日午後の競馬は土曜にも拘らず天候に惠まれた爲スタンドも殆ど立錐の餘地なき賑やかさであつたが案外沓狂はせもなく平々凡々に終つた、それは三十日の優勝戰の大事を踏んだ關係からであらうがそれだけに最終競馬の優勝レースは極度に競馬ファンの興味をそゝつた、因に當日の勝馬及び配當は左の通りで同日の馬券賣上總高は四萬五千百四十圓であつた

▲第五競馬繫駕速歩二哩　一着錦(九分三十五秒)二着秋月、三着金丸、配當七圓二十錢

▲第六競馬春抽一哩八分一　一着華王(二分三十二秒)二着豐榮、三着早馬、配當八圓

▲第七競馬各抽一哩四分一　一着淡路(二分四十三秒二)二着天龍三着辨天、配當二十一圓五十錢

▲第八競馬春抽一哩八分一　一着中國(二分三十二秒三)二着乙姬三着藤、配當十六圓七十錢

▲第九競馬各抽一哩　一着冠(二分十二秒三)二着旭、三着金峯配當十三圓六十錢

▲第十競馬古呼一哩八分一　一着武幾鳥大(二分二十二秒)二着博多、三着羅目王、配當五圓七十錢

▲第十一競馬春抽一哩　一着皐月(二分十八秒二)二着土佐、三着彌生、配當二十六圓九十錢

▲第十二競馬各抽一哩四分一　一着有利(二分二十八秒四)二着玄海、三着八雲、配當十圓六十錢

▲第十三競馬春抽一哩　一着星(二分十八秒二)二着拔天、三着勇駒、配當六圓三十錢

▲第十四競馬各抽一哩　一着東(二分十六秒三)(二頭走)配當五圓八十錢

4―2

國大先づ敗る

昨日の對滿倶一回戰

滿洲に初めてくる國學院大學對滿倶の第一回戰は二十九日午後四時二十五分から木下(球)淸田(壘)兩審判のもとに滿倶先攻で擧行四對二で滿倶まづ勝ち六時十五分閉戰した、兩軍の成績及びメムバーは左の如し

▲第一回　滿倶吉野の右翼飛球安打と國大小池の四球があつたのみ

▲第二回　滿倶二死後緖川遊飛失に出て二盜青山の二備失で生還一點を先取す

▲第三回　滿倶一死後吉野遊擊を過ぎらせて出で永澤の左越二壘打に吉野長驅生還更に一點を增し、國大は一死後平田の四球と柳田の右前安打があつたが得點とならず

▲第四回　兩軍無爲

▲第五回　滿倶凡退後國大は倉田の遊左間直球安打、桑江投手ゴロ青山の二壘悪投で生き、緖方の投手バントで倉田三壘に封殺後平田四球で一死滿壘となつたが柳澤の二備で桑江、緖方併殺されて好機を逸す

▲第七回　兩軍無爲

▲第八回　滿倶吉富右前安打、宗正の一備に封殺され吉野中前テキサスに出で永澤三振の際捕手逸球で走者二三進、芥田の左中間安打に宗正吉野生還して二點を加へるや、國大奮起して緖方三壘越安打二盜平田の遊擊強襲安打に長驅生還、柳澤、鈴木捕邪飛後二盜し小池左前安打後逸に生還して二點を返す

▲第九回　滿倶長澤左中間に安打性の飛球を打つたが緖方好走巧捕し緖川三遊間に安打二盜したが後援なく國大木村(早坂の代打)中飛後倉田遊擊グラウンドヒットに出たが桑江三備で併殺されて四對二で滿倶勝つ

滿倶	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
5 吉野	4	2	2	0	0	0	0	0
4 永澤	4	0	1	0	0	1	0	0
8 芥田	4	0	1	0	0	0	0	0
2 片岡	4	0	0	0	0	1	0	0
6 長澤	4	0	0	0	0	0	0	0
9 緖川	4	1	0	0	2	0	0	0
1 青山	4	0	0	0	0	2	0	1
3 吉富	4	0	1	0	0	0	0	0
7 宗正	3	1	0	0	0	0	0	1
計	35	4	5	0	2	4	0	2

國大	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
9 鈴木	4	0	0	0	0	0	0	0
7 小池	3	0	1	0	0	1	1	0
6 北條	4	0	0	0	0	1	0	3
3 早坂	2	0	0	0	0	1	1	0
PH 木村	1	0	0	0	0	0	0	0
4 倉田	4	0	2	0	0	1	0	1
1 桑江	4	0	0	0	0	1	0	0
8 緖方	3	1	1	0	1	0	0	0
2 平田	1	1	1	0	1	0	2	0
5 柳澤	3	0	1	0	0	0	0	0
計	29	2	6	0	2	5	4	4

二壘打　永澤、芥田
殘壘數　滿倶 四　國大 四
併殺數　永澤、長澤、吉富、永澤、吉富
審判　木下(球)淸田(壘)
所要時間　一時間五十分

國大對實業野球戰

第一回戰

本日午後三時半から實業グラウンドにて

白裝束で闖入

情婦を斬る

他に二名を傷つけ

犯人は其場で割腹

【長崎二十九日發電】長崎市銀座町一丁目十七、山本民造(四一)は二十九日朝三時五十分ごろ長さ一尺八寸餘の白鞘の日本刀を携へ白裝束にて市內平戶小屋町原口餘助(五一)方に闖入し、餘助の妻ヨセ(四七)の肺部に一刀を浴せ更にヨセの妹にして民造の情婦尾首キサ(二七)の腕その他餘助の養子安雄(二一)の頭部に斬りつけ自分は其の場にて立腹を切つて自殺を遂げたヨセは同十一時半死亡し、キサ、安雄の兩名は重傷である、原因は情婦キサが彼を冷淡にするのを恨んでだと

より現金で乘車する人に限り一臺貸切り一圓五十錢として大奮發することゝなつた

英國庭球選手權大會

【ウィンブルトン二十八日發電】英國の庭球選手權大會に於ける二十八日の男子シングルス三回戰成績左の如し

チルデン(米)　六―一、九―七、六―四　ブースー(佛)

コーシェ(佛)　六―一、六―四、九―七　ヘネシー(米)

ランドリー(佛)　八―六、六―四、三―六、六―三　グレゴリー(英)

ボロトラ(佛)　六―二、六―一、四―六、六―四　アリソン(米)

船客手荷物から拳銃、彈丸

元船員捕はる

廿七日入港の宗期船うらる丸の乘客手荷物中に怪しい柳行李二個が手荷物扱ひ所におかれたなか〳〵受取人が來ぬので水上署員は商船支店員立會の下に打開點檢すると、

痘瘡患者弗々發生

日本橋警察官派出所詰針木巡查は二十八日午前十時管內戶口調査の際吉野町三無職蔡莊子(二つ)が病氣臥床してゐる症狀が普通の病氣と異なる點あるので早速本署に報告し奧山囑託醫の檢診を乞ふたところ痘瘡患者と判明早速屋內の消毒を爲し療病院に收容したが、最近支那人間にこの痘瘡患者がボツ〳〵發生し居り頗る危險であると

拳銃の密輸

大連市外朱家屯苦力崔楊旭(三七)は二十八日午前十一時大連發長春行列車でモーゼル拳銃新型一號二挺を着衣の下に隱匿し乘車し居るを同列車專賣局監視畢殿芝が發見し驛派出所に密告したので高山巡查に取押へられた

崖崩れて慘死す

桃源臺の山地に沿ひ掛小屋をしてその日暮しをしてゐた山東生れ苦力宇明湖(四二)は廿八日午後六時過俄然裏山の土が崩れかゝり掛小屋と共に土砂中に埋沒してそのまゝ卽死した

飮食物檢査

小崗子署で去る二十六日管內飮食物販賣業者に就いて一齊檢査を行つた結果、ラムネ、支那製糯米酒、着色氷水等夥しい危險なる不良品を發見、取敢えず片端から押收して夫々販賣業者を呼寄せ嚴重戒告する處あつたがそのうちで甚だしきは糯米酒の如き腐敗した黴が固つて沈澱して居るものもあつたと

けふのラヂオ

昭和四年六月三十日(日曜日)

后午後零時三十分　ニユトス

自午後三時二十分　野球連絡放送(實業對國大一回戰)ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース

二、家庭講座　流行に就て　三越出張所長　大仲齊之助

三、長唄　君の庭　唄渡邊久子、三味線杵屋榮多賀

四、三曲　御山獅子　尺八名和榮次郎、三味線細永大勾當、琴木村勾當

五、支那唱　石頭人招親　唱李發寶、師付王德潤

六、料理獻立

七、天氣豫報

愛慾の窓 (24)

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

生活の淵 (四)

まだ少し校正が殘つてゐるからと云つて、久彦は一人自分の事務机に殘つてゐた。同僚の引上げてしまつた後の事務所には、殺風景な寂寥の氣が、塵埃と一緒に漂うてゐる。

「……ではお先へ失禮いたします」

給仕もさう會釋して、小さな辨當包を小倉の詰襟の小脇にかゝえたまゝ、コツ／＼と靴音を殘して去つた。

久彦は机に凭れたまゝ、一しんに向ひの小森商事の窓を見守つてゐた。今日こそ彼女の歸途を擁して、言葉をかけようと決心してゐる彼である。彼女が、退社時刻が來ると、裏階段を降りて、三四人の仲間と一緒に、裏口から退出してゆくのを、久彦は此方の窓から瞰して知つてゐたのである。で、今か／＼と心待ちしてゐると、意地惡くその日は仲々彼女の姿が卓を離れないのだ。が、それはかへつて久彦には好都合の結果となつた。此方の室にはもう誰もゐなくなつたのだから。

ほつとした氣持に寛いで、久彦はエヤ、シツプを吹かしてゐたが、かうして自分一人の部屋にゐて、誰に氣兼もなく彼女の動靜を眺めてゐられることは嬉しかつた。先方では、尠くともまさか箱根で會つた「憂鬱なわれらのヴァレンチノ」が、向ひ側のビルディングにゐて、そこの窓から絶えず注視してゐるようなどとはゆめにも想はずに、久彦の眼に映ずる範圍では、一擧一動、一顰一笑、仲々快活で明るくて——女學生がそのまゝ事務服を着換たゞけだといふ風に見える。

今も、誰か近くの卓にゐる仲間と話し合ひ、笑ひ合つてゐるが、その生々とした表情には、接するほどの人の心を明るくせずにはゐない朗かさが溢れてゐるやうだつた。久彦も、おぼえず眉を開き、唇を綻ばせて、微笑を洩らした。

やがて彼女は卓を離れた。そして手つ[illegible]口元を蔽ふやうにして小さく欠伸をした。それからひらりと身をひるがへしたかと見ると、久彦の眼から見えなくなつた。

——さ、愚圖々々しちやアゐられないぞ！

今更のやうに、久彦は胸をわく／＼させながら、急いで部屋を出ると、パナマ擬ひの帽子を取り、アッシュの洋杖を小脇にして、昇降機のなかへ駈け込んだ。そして一階の廣場に吐き出されるや、半ば無意識に帽子の眉庇を傾けて、誰かに監視されてはゐはせぬかとあたりを眺め廻してから、小森商事ビルの裏口へ向つて大股に急いだ。

別に人目をおそれなければならぬやうな理由はない、が、女事務員の一人をその歸途に擁しようとしてゐる自分を、もう一つ他の自分が嘲笑ひながら客觀してゐるやうな氣がしてならない。

——捉まへて何うしようといふのだ？

——別に何ういふ目的なんかあるものか！

——そんなら何もわざ／＼人に誤解を招くやうな眞似はせんでもよからう？お前の態度はまるで女事務員を張るビルディング狼だよ！

——うるさいな、おれは寂しいのだ！要するにおれは寂しいんだ！

丁度久彦が、鐵筋コンクリート五層樓の小森商事ビルの灰色の人造石の壁に沿うて、その裏手通りへ折れようとした時だつた、その建物の裏出入口から、三四人の仲間の女事務員達と一緒に、彼女の姿が吐き出されたのが見えた。それは殺風景で無愛想な大きな土藏から、ひら／＼と舞ひ出て來た蝶々の群だつた。彼女のは、歩調も明るく輕く、まるで生活行進曲の若き日のステップを踏みつゝあるかのやうに、鋪道の石だゝみを靴で鳴らして、久彦の方へと近づいて來るのであつた。

七月川柳課題

七月五日締切「波、浪」中沼若蛙選

七月十日締切「暗號」篠田醉雷選

七月十五日締切「殺風景」高橋月南選

◇用紙はがき必ず別記のこと

滿日文藝係

新刊紹介

▲チエルヌイシエフスキイ、その哲學歴史及び文學觀(プレハーノフ著、藏原惟人譯)プ氏の大著チエルヌイシエフスキイの序論及第一部の飜譯である、チ氏は十九世紀のロシヤ生んだ最大の思想家の一人で哲學、歴史、文學、經濟、政治の各方面に優れた著作を遺し、——その思想の根柢にはフオイエルバツハの唯物論的哲學が横はる——この書の如きも世界のマルクス主義文獻の中で獨立な地位を占むる(四六版四二〇頁、一圓半、同上)

▲蜜蜂の有利な飼方(主婦之友實用百科叢書)養蜂に無經驗なものに手引となり、經驗あるものには役立つ參考書となる、説明平易で要を盡くしてゐる(菊半截一五四頁、六十錢、東京神田區駿河台主婦之友社)

▲近世實錄全書(第十九卷)明治の實錄其の三には清水次郎長、四千兩事件、雲井龍雄、島田一郎、江崎五郎實傳記、小狐禮三情婦民の六種を收む大衆藝術の寵兒たる清水次郎長の痛快な傳記を始め安政二年江戸城内德川家御金藏を破つた探偵奇談たる四千兩事件、棄兒の詩の作者たる雲井龍雄の一代記維新の大傑大久保甲東を刺殺した島田一郎の實錄等いづれも明治初年流布本中の傑作を集めたもの(四六版美裝豫約本東京牛込早稻田大學出版部)

流行トピツク

スカートの短かいのが流行して居ると思つてゐる内にファーストナショナルのアリス・ホワイトさんが初めたものは裾が長くてベルトを上へ上げた爲に一層長く見える樣になりました 何とメリーゴーラウンドの樣にめまぐるしい流行ではありませんか！

◇

脚を美しく見せるマダム・アルデン法によりますと、鏡を前にすゑてその前の椅子に腰かけて、自分の脚の缺點をよく見て、例へばふくらはぎの多い人なら、ゴムバンドでゆる／＼しめる樣にするのだ相です。

◇

のびのびした腕が身體と均整がとれた外國婦人の腕位美しいものはありません 日本の御婦人で腕に十萬圓の保險をかけたい位の人が幾人ありませうか。もつともつと美しくしたいものです。これには平常から御園クレームと粉白粉御園の花をはいて置く事をお忘れになつてはなりません。

◇

口と目の表情は顏全體から考へて、まつたく魅力の焦點であると申して差支へありません。で唇を彩る爲の口紅、眉を畫くまゆ墨が大きな使命を持つ樣になつて參りました。しかし日本人の顏の色は外國人とは違つて居りますから、舶來のものを其儘お使ひになると飛んだ失敗を演ずることになります。御園口紅、御園まゆ墨を御使用になればお顏と最も調和する立派なお化粧が出來ます。

◇

明るい淡化粧ほど近代的の新しい味を出すものはありません。お化粧の順序としては御園クレームを充分に擦り込んでから粉白粉御園の花又は肌色御園水白粉をおつけになり、その上へピンクの御園ほゝ紅をおつけになれば氣の利いた上品なお化粧振りになります。

ミツワ健胃錠	ミツワ胃腸散	ミツワ消化錠	ミツワ制酸錠	ミツワ緩下錠	ミツワ止瀉錠	ミツワ清腸錠	ミツワ驅蟲錠	ミツワ清凉劑	ミツワ解熱錠	ミツワ鎭咳錠
二十錢 五十錢	二十錢	四十錢 一圓	二十錢	廿五錢 六十錢	四十錢	四十錢	一圓	十錢 四十錢	四十錢	五十錢
ミツワミユーズ	ミツワ人參錠	ミツワ鎭靜錠	ミツワ婦人湯藥	ミツワ婦人坐藥	ミツワプレトロピン	ミツワリンセニン	ミツワ點眼液	ミツワ鼻病液	ミツワ齒痛液	ミツワ含嗽錠
八十錢	二圓	一圓	七十錢	五十錢	一圓 五十錢	八十錢	二十錢	四十錢	二十錢	三十錢
ミツワ鎭痛藥	ミツワ螫蟲液	ミツワ養毛液	ミツワ腋臭藥	ミツワ撒布藥	ミツワ軟膏	ミツワ制痒膏	ミツワ頑癬膏	ミツワ痔坐藥	ミツワ雪の雫	處方、用法、效能の詳細は各説明書に記載
五十錢	四十錢	六十錢	四十錢	二十錢	二十錢	廿五錢	二十錢	五十錢	五十錢 一圓五十錢	

大連汽船出帆

●青島、上海行 大連丸 六月卅日前十一時 奉天丸 七月三日前十一時 榊丸 七月六日前十一時
●天津行 濟通丸 七月一日前十一時 天津丸 七月三日後五時 長平丸 七月五日後六時
●登州府、龍口行 龍平丸 七月三日後六時
●安東行 天潮丸 七月一日後六時
●香港廣東行 一東洋丸 七月八日 需天津丸 七月十五日
●名古屋行 東海丸 七月八日
●營口行 長順丸 七月四日
●阪神行營口出帆 長順丸 七月六日入港 七月九日出帆
大連汽船株式會社 電話番號代表四一一八五番
專屬荷扱店(大連敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町) 澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

大阪商船出帆

●門司神戸(大阪行)午前十時出帆 香港丸 七月二日 あめりか丸 七月五日 はるびん丸 七月八日 うらる丸 七月十一日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆 長沙丸 七月八日 福建丸 七月十九日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 盛京丸 七月廿九日
●北米シヤトル、タコマ行 關東丸 七月一日 (上海神戸四日市横濱經由)
●紐育行(神戸四日市横濱經由)船 ありぞな丸 七月八日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船 はばな丸 七月十七日 客お斷り あるたい丸 七月二日 客お斷り
●天津行 河南丸 七月六日 武昌丸 七月十三日 貴州丸 七月廿日
●横濱直行(後三時出帆) 貴州丸 七月四日 河南丸 七月十一日 武昌丸 七月十八日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内 電四一三一一番
乘船切符發賣所 ジャパンツーリストビューロー 大連市伊勢町 大連案内所 電五五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り列符發賣所 電七〇三四番 沙河口切符發賣所 電話九五〇六番 二ホーム荷扱所 東來行内 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆 唐山丸 六月 華山丸 七月四日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

社船大連出帆

●鹿兒島長崎行 南都丸
●日本海行 千壽丸 七月八日
青島大阪行 富士丸
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社 大連出張所 電話七四一八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 七月一日後七時
●青島行 第廿一共同丸 七月四日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 六月卅日後七時
●鎭南浦行 長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通三〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆

●歐洲行 敦賀丸 七月廿一日漢堡行 對馬丸 八月廿五日漢堡行 だあばん丸 七月三日李浦行 でらごあ丸 八月三日李浦行
●紐育行 高岡丸 七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行 淡路丸 七月十一日 相模丸 八月一日
●神戸行 勝浦丸 七月四日 玄武丸 七月廿日 相模丸 七月廿五日
●天津、牛莊行 淡路丸 七月四日 勝浦丸 七月十三日 玄武丸 七月十八日 相模丸 七月廿五日
●基隆、高雄行 第二蓬萊丸 七月三日

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行 鮮海丸 七月九日 大成丸 八月四日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 七月廿四日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行 會寧丸 七月四日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 七月十日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地に於て物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所 キユーナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話七三〇九番
專屬荷客取扱店 船客業務代理店 滿鐵埠頭事務所
岩谷通(浩然舘) 九二商會 電話四六・五八八八

高橋汽船大連出帆

●芝罘行 福壽丸 七月一日午後六時
大連芝罘間命令定期船
●大連龍口安東縣命令定期船 龍口登州府行 海壽丸 七月一日午後六時
代理店 鹿玉軒記 大連加賀町三〇 電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

廣利號 六月卅日威海衛行
永利號 六月卅日芝罘行
英利號 七月一日汕泰行
廻安號 七月一日安東行
中華號 七月一日秦皇島行
有利號 七月二日龍口行
純利號 七月四日上海行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

夕刊 滿洲日報 六月二十九日

滿洲事件責任問題に伴ひ政局俄然險惡となる

首相は責任を負ふと言明し總辭職說傳はる

【東京廿九日發電】皇姑屯事件の責任問題に就いて政府と陸軍方面に意見の一致を見なかつたが此の問題の解決のためには田中首相は單り軍部のみならず政府としても政治的責任を負ふことを言明すべく餘儀なくされた模樣である、其の結果田中首相は、いよ〳〵最後の決意をなし一方に於て西園寺公の諒解を求め若し成らざれば改造を斷念して、總辭職をなす他なきに至らうといふ

畑中將 次官次長と打合す

【東京二十九日發電】第一師團長畑英太郎中將は二十九日午前十時陸軍省及び參謀本部に阿部次官、南次長を訪問し十一時半辭去したが、右は近く勇退すべき村岡關東軍司令官の後任として關東軍司令官となる件に關する打合せと見られてゐる

政府も連帶責任

首相決意を暗示す

軍のみの責任に非ず、と

【東京廿九日發電】滿洲事件に對し田中首相は白川陸相とも協議の上村岡關東軍司令官の處分案を決定し、既に二十八日白川陸相より畏き邊に奏上御裁可を得た、之にて本件は

一段落を告ぐることゝなつたが此の徑路に於て政府と、內府、侍從長等の重臣並に元老との間に頗るデリケートなる關係を生じ田中首相は遂に滿洲事件の責任は獨り軍部にのみ局限さるものに非ず政府も亦連帶責任を負ふの決心有る旨之等の重臣に指示するの已むなきに至つたのである、即ち田中首相は右事件の御裁可を仰ぎ得たことは

引責の決心あるを暗示したるためであるか、將首相の責はそれまでに及ばずとて直に御裁可あつたものか、田中首相は輔弼の重臣等の

意向を判斷しかねるところあり、目下宮中の牧野內府、鈴木侍從長、西園寺公等の意嚮を探るに汲々としてゐるが、西園寺公、鈴木侍從長、牧野內府等も其の意の有るところを明かにせぬので政府は其の點に新な惑ひを生じた

陸相がやめてもやめる必要なし

こ、村岡軍司令語る

【安東二十九日發電】皇姑屯事件に關し當面の責任者として各方面より最も注目されてゐる村岡關東軍司令官は沿線守備隊檢閱のため來安中であるが、陸相辭意表明の報を齎らして訪へば最近滿洲事件に關し我輩の進退につき色々の風說を傳へ既に辭表を提出せる如く傳ふるものもあるやうだが憶說に過ぎぬ、若し責任上辭任せよと云へば罷める迄の事で陸相が罷めるからとて我輩が罷めなければならぬと云ふ理由も無からう、罷めぬは個人上の問題で業々しく發表すべき筋合のものでもあるまいと問題の核心に觸れるを避けて語つた

各閣僚相亞いで西園寺公を訪問す

【東京廿九日發電】小川鐵相は滿洲某事件に關する西園寺公の意中を探らんため午前九時園公を訪問し會談一時間にして鐵相は官邸に歸つたが、其處へ久原遞相が訪問し約三十分會談の上、久原遞相は十時三十五分更に園公を訪問し、十一時十二分には山本農相も亦園公を訪問した、政府は園公により宮中重臣方面の意を柔げんため運動を開始したものと見られる

けふ處罰指令發表

河本前參謀は停職

齋藤中將と水町少將は重謹愼

【東京二十九日發至急報電】滿洲某事件警備上の責任者處罰につき二十九日附左の如き指令が發表された

停職 第九師團司令部附 陸軍步兵大佐 河本大作

重謹愼 東京灣要塞司令官 陸軍中將 齋藤恒

重謹愼 獨立守備隊司令官 陸軍少將 水町竹三

村岡中將も處分

七月一日發表されん

【東京廿九日發電】政府は初め村岡關東軍司令官に責任なしとしてゐたが四圍の狀勢急轉せる結果、遂に七月一日左の如く處分發表する模樣である

關東軍司令官陸軍中將 村岡長太郎

待命被仰付

第二師團長陸軍中將 畑英太郎

補關東軍司令官

今年末迄に上海法院を回收

正式通告の準備成る

【上海廿八日發電】江蘇省政府は昨日上海駐在外交部交渉員に對し上海臨時法院の存在は民國の現狀に適せぬ故今年末限り支那側に回收する旨關係各國領事に通達せよとの命令を發した、聞く處に依れば交渉員は既に右につき外交部の指令に基き正式公文を以て各國領事に照會する準備成れる由にて月末迄に各國に通告する筈と云ふ、又中央司法院は同時に佛租界の會審衙門を回收する筈で其の旨佛公使に通告する筈

蔣介石氏の要求汪精衞氏拒絕す

武人と提携出來ぬ、と

【天津特電二十九日發】國民政府首席蔣介石氏は最近國民黨內の大勢が左傾派に有利に展開し行く情勢に鑑み過般の第三次中央全體會議に於て目下ロンドンに滯在中である汪精衞氏に對し至急歸國せん事を促し聯立政府の組織を仄めかしたが汪氏は之を拒絕し大要左の如く返電したと

貴下初め國民黨員多數が余の歸國を希望するは承知せるも余は革命達成の手段として武力に賴らんとする武人との提携は遺憾ながら不可能なり

鶴見築港抛棄說全くの虛傳

岩壁を垂直式に決定

鶴見築港問題について滿鐵では工事に着手せんとする矢先に當り既定計畫を抛棄の餘儀なきに至り目下極秘裡に設計の變更を研究中だと宣傳する向きもあるが、之は鶴見築港に關して全然知識を有せない者の想像說であつて既定計畫の抛棄などは全くの

虛傳である、計畫から工事に至る間には總ての上に幾らかの變更或は模樣替へを生ずることは當然であるもこれは總てをよりよきものに竣工せしめん爲めであつて何等不思議ではない、然るに鶴見築港は決して計畫の變更でもなければ模樣替でもなく研究されてゐた二案中その一案を決定しやうといふことである、即ち鶴見の岸壁を垂直式にするか傾斜式にするかゞ問題であつて從來の岸壁築造は垂直式よりも傾斜式が經濟的

とされてゐたゝめ技術家方面では傾斜式を希望しゐたるも山本總裁は傾斜式にしても結局はその傾斜面に

垂直となるべきものを加工せねばならぬ關係から垂直式が經濟的のやうではないかと引續き研究されてゐたものを愈垂直式に決定しようといふ段取になつただけで計畫の抛棄でもなければ設計の變更でもない、こうした問題を取扱ふ者はモ少し專門的に研究して自分勝手な想像を宣傳せんよう

にして貰ひたいものだと滿鐵の某氏は語つてゐた

十九萬噸を目標に

撫順の製油工場大擴張

一千萬圓を投じ五六兩年度に第二期計畫を斷行

【撫順特電二十八日發】撫順炭礦オイルセール工場第二期計畫を五、六兩年度に於て斷行せんとする具體的協議をなし、略內定したる模樣である、即ち現在

大官屯のオイルセール工場の第一期事業は本年十一月を以て完成、重油年額七萬一千噸、粗パラフヰン約一萬一千噸、硫安約二萬噸、コークス約五千噸を産出されるが、これでは帝國海軍その他の需要を悉く充す事は不可能である、然るに機械的設備さへ擴張すれば撫順炭礦のオールの原料たる頁岩の剝離量は一日一萬一千噸以上に達し、製油、原料よりの

需要に從ひ無盡の觀があるので百尺竿頭一步を進め、一千萬圓を投じて第二期計畫を斷行することゝなつたものである

右擴張計畫の內容を採聞するに製油總量現在の七萬數千噸の二倍十五萬噸から十九萬噸を目標とし、一日乾餾能力五十噸爐が八十基增設され、瓦斯冷却機、アンモニア回收器等の附屬裝置も現在の二倍に急增、一日頁炭九千噸乃至一萬噸を乾餾する案である

馮氏の無心

主戰派憤慨

蔣氏處置に困る

【北平二十八日發電】馮玉祥氏は下野外遊の條件の下に國民政府から三百萬元を受取つたが更に軍費として一千萬元の給方を要求した爲め主戰派は大に憤慨し斯くては斷然討伐する外なしと敦促いてゐるが、政府部內に戰爭忌避者相當多數で來平せる蔣介石氏も之が處置に困却してゐる、愈馮氏外遊までにはなほ幾多の經緯を見るべく豫期さる

世界人類の運命太平洋上で決す

米國內務長官の演說

【サンフランシスコ廿七日發電】米國內務長官ウイルバー氏は本日社會事業協會全國聯盟に於て爲された演說中太平洋問題につき左の如く述べた

若し各種の問題を解決するに當り事實の忠實なる研究が人間の感情に採つて代つたならば太平洋の將來の歷史は大西洋の過去の歷史と異なるものであらう、東洋殊に日本に於ける長足の進步は賞讃に價するものがある、日露支三國が利害に關係を有する地帶(暗に哈爾賓を指す)を一部の人々は將來の危險地點であると信じてゐる、世界各國人種の運命は太平洋上に於て決定せられるであらう、實に太平洋問題より大なる問題は無く之が解決に資するには太平洋問題研究會が獲得しつゝあるが如き智識の發達に俟つ外はない

官制改正に伴ふ分掌規程の改廢

重要問題は財務關係

關東廳各課で研究中

關東廳文書課では官制改正に伴ふ本廳所管事務の範圍を定めるため大正十三年訓令を以て制定された關東廳分掌規程の改廢を行はねばならぬので目下各課で研究中であるが最も重要問題とされてゐるのは財務部の局昇格による經理、財務、稅務の三課に關する分掌であつて、特に財務課の管掌であつた金融、官有財產、稅務を稅務課の新設で如何に分掌するかにあり、稅務課大體の意見としては稅務課に稅務及び官有財產を分掌せしめた方が合理的であるとされてゐるのである、然し其の場合は財務は單に金融の一部に止まることになる、尙官制とは關係はないが審議室に專任の事務官を設けること、學務課の視學官、警務局の監察官等に關しても管掌範圍を制定することになつてゐる

萬國郵便大會終了す

ロンドンに開會中であつた萬國郵便大會議は二十四日までに全部の議案を審議し昨廿八日署名を了したが新條約は明年七月より實施の豫定である、又次期の大會議は千九百三十四年エヂプト、カイロ

電氣協會

創立準備會

南滿電氣協會第一回の創立準備協議會は六月二十九日午後一時から遞信局會議室にて開催されたが、出席者は各民政署長、關東廳地方課長、工科大學野田教授、滿鐵及電氣業者三十餘名であると

張國忱氏は南京へ

中央の招電で

【哈爾賓特電二十八日發】目下滯奉中の張景惠行政長官、呂榮寰東支督辦等は既に奉天における用務も大體終りを告げたので一兩日中には歸哈の豫定で東支鐵道は一行のため六輛の專用車を長春に回送したが傳へらるゝところによると一行中の張國忱教育廳長は今回の勞農總領事館手入事件に絡まる前後の事情を詳細說明すべく南京政府よりの招電に接したゝめ多分そのまゝ奉天から一行と別れて南京へ赴くことになるだらうと

グルバー氏離連

けふうらる丸で

滿鐵が米國より招聘したグルバー氏は約六ケ月に亘る研究調査を了へ廿九日出帆うらる丸にて日本內地に向つたが埠頭には松岡滿鐵副總裁その他鐵道關係多數の見送りがあつた

講和條約の反對運動

ドイツ學生が

【ベルリン二十八日發電】本日ヴエルサイユ講和條約第十周年記念日につき獨逸學生は、プロシヤ文部省前で示威運動を行ひ不穩の模樣を示したので警察は空中に發砲するやら棍棒を振り廻して漸く彼等を退散せしめた、之れに先立ち學生等は大會を開きヴエルサイユ條約排斥を叫び同條約は獨逸を侮辱するものなりと絕叫した、尙同夜當地スタヂアムに於て示威運動行はれ獨逸は歐洲大戰勃發に對し罪を負ふべきものでないと斷定し政府に對し速かに且つ公式に之を聲明すると共にヴエルサイユ條約修正を迫る事を要求する決議をなした

荻川放談(:9)

條約改訂(其二)

敵なる者や外からの患なければ國は常に亡ぶ、幸ひなるかな日本はそれだと亡びない、といふ支那は現在まだ敵でこそなけれ、這は絕えず日本の外患たり、這次の條約改訂にも平和で臨まずこれに經濟絕交の武器を使はんとす、それが嵩ずると仇敵じや併し差當り其日本に對する經濟

絕交なるもののみにつき考へても、支那に損こそあれ益はなからん、何となれば日本はそうしたことには凹まない、素より日本とて之を仕向けられて困らぬことはないが、凹むもことに由りけりで、萬一にも支那が經濟絕交を振り翳して、所謂革命外交の本音を吐き、それを以て支那に於ける日本の權益を蹂躙するが如きことを爲さんか、之に對し日本國民の血は沸き返るべし、其處に乃ち日本の生命がある。

◇

日本は支那に有する權益を固執するものと云つて居らぬ、支那

にして其恢復を欲せば、求むるに途を以てすべしで、之を爲さずして、萬事を唯取や帳消にせんとするから、日本の禁に觸るのである、他は何はいざ知らず、支那での日本の權益には、悉く貴重の犧牲が拂はれてゐる、皆それに由ると云つて善からん、之に協商こそ、言ふまでもなく相互的であるべきも、それに前者を混じての無理難題には、日本は決して應じ得べきでない、支那にして此態度を革めざれば、忌むべき日支の衝突は必ずや起らん。

◇

前日の本稿に於て聊か日本國民に擬するところあつた、要は併し此衝突を起さしめんとしたのではない、反つて之を避けんとして日本の識者を警め、事のこゝに到らざるに先だち、日本の眞意を支那國民に傳へ、純潔なる該國民をして、革命に狂ふ支那政客、延いては其政客で組織する支那政府當局を、覺らしめよと說いたに過ぎない、然らざれば其處に日支間の危機が醞釀されるので、兩者の不幸は之に越すことはない、さてそれなら那邊で支那政府當局が革命に狂ふかと問はるれば、こゝにそれを云はう。

◇

それは外交を內爭に利用することで、曩に王正廷が日本に對し濟南事件の解決に當るや、あれやこれやと强ひて之に故障を持出し、其解決を遷延す、突ぞ知らん此遷延こそは、國民政府の對馮玉祥政策に利用されたるものにして、此遷延の間に國民政府は、馮玉祥勢力を山東に入れざらんとする準備を整へしと、か、日本もよくこそ支那より甘く擬られしものかな、斯うした甘味を日本から吸ひ得るから、國民政府當局の革命に狂ふ氣が直らぬ、現在日本の支那に對して油斷の出來ぬは卽ち此處じや

[illegible]で開催さるゝこととなり其の準備のため千九百三十三年の夏或は秋にカナダにて日本を含む十四ケ國の準備委員會を開くことゝなつた旨、在ロンドンに在る岐部遞信事務官より當地遞信局へ報告があつた

蔬菜品評會開催

大連農會で主催する蔬菜品評會は愈會則成り左の會期及び出品區域にて品評會を開くことゝなつた

一、會場 大連灣會柳樹屯普通學堂(期日)昭和四年八月二日、三日ノ二日間(出品區域)大連灣會、南關嶺會、海猫屯會

二、會場 西山會普通學堂 期日 昭和四年十一月一日、二日ノ二日間(出品區域)西山會、台溝會、蔣家屯會、大連市小平島會、嶺前屯、老虎灘會

三、會場 周水子會大辛寨子、普通學堂 期日 昭和四年十一月八日、九日ノ二日間(出品區域)周水子會、革鎮堡會

出品の種類は根菜類、瓜類、葉菜類、雜類、加工品で出品者は直接生產者に限られてゐるが詳細は大連農會に問會はせられたしと

內地講習會出席教員

關東州內に於ける各小學校訓導及公學堂教諭內地講習會出席者は大正十三年三月以前に着任したもので大正十年以後管外に出なかつたもので各地の人員は左の如く決定した

旅順訓導一、公學堂教諭二、大連同一七、同二、金州教諭一、普蘭店小學校訓導一、貔子窩公學堂一

人事

▲梅野實氏(前滿鐵理事) 廿九日出帆のうらる丸にて內地へ

▲柴田一郎氏(著述業) 同上

▲グルバー氏(滿鐵顧問) 同上

▲斯鍊氏(鴻業公司專務) 同上

▲石井俊二氏(醫大豫科教授) 同上

▲飯田延太郎氏(佐世保鎭守府司令長官海軍中將) 三十日入港の定期船にて入港

大觀小觀

軍縮會議を東京で開くといふ、夢のやうな話が實現しさうになつて來た。

◇

押付けられたものとしても遠慮なく引受けるが好い。此のチヤンスを逸してはならぬ。

◇

あくまでへまな政府は遂に滿洲事件と殉死しさうになつた。

◇

マサカと思はれるが、其の通りなら、實に不名譽の戰死である。

◇

議會よりも樞府、樞府よりも宮中重臣が有力となつては議會政治も末と知るべし。

天氣豫報

卅日(曇) 南東の風 曇り後晴

日出四時廿九分 日沒七時廿三分

滿潮前三時廿五分 後三時四十分

干潮前九時四十五分 後十時卅分

新輸入稅實施後の滿洲財界の影響

貿易、物價その他數字上ではまだ案外影響が尠い

去る二月一日突如實施された國民政府の新輸入稅の滿洲財界に及ぼす影響は甚大であると見られてゐたが最近大連商工會議所で調査したところによると、數字上に現はれた

輸入額

も影響極めて稀薄にて、むしろ其の影響は數ケ月後の市況に漸次現はれて來るであらうと觀測されてゐる

即ち新稅實施され輸入貿易額の激減を豫想された本年二月に於ける大連港輸入貿易は一千八百萬海關兩にて前年同期に比し四百九十萬兩（三割七分）の增加、三月は一千五百萬兩、前年に比し二百五十萬兩（二割）の增加を告げ憂へられた難關を良好に經過した

これが原因は新稅實施が突如であつた爲、見越輸入を充分行ふ暇なく、加るに奧地輸出旺盛期で需要多かつたによるものである、而して二月以降輸入增加を來してゐる

品目は

鐵板、紙卷煙草、綿綾木棉、麥粉、果實、砂糖、魚類、藥品、石油、日本酒、石鹼等であるが、殊に高率を課せられた石油、日本酒が二月に入つてなほ且つ輸入增加を來してゐることは比較新稅實施の影響薄を物語る好個の資料である、尤も無稅の特典ある州內貯藏品を奧地に發送し、これが補塡として輸移入品の殺到を來したことも原因となしてゐる、さらに

物價の

騰落から見た市況の影響は期節的に動いた蔬菜類の變動を除けば他は殆んど變化がない、即ち食料雜貨は一月半より新稅實施の際に注文殺到し、就中高率を課せられる味淋、ソース、コヽア、紅茶等の市內在庫品は殆んど出拂つたが、その後需供の手當政策よろしきを得、案外相場に變動がなかつた金物は亞鉛引鐵線、同鐵板、洋釘、丸鐵は相當見越搬入行はれたが新舊稅の差が僅か五％內外であつた爲め、期待ほどの變動なく、むしろ世界的傾向を移して相場は軟弱である

石油は二月以降一箱につき六十五

騰貴を

見たがこれは新稅の影響といふよりも製造會社の値上によるものである、要するに增稅の負擔の大部分が消費者に掛けられんとする現在の事情にあつては寧ろ今後數ケ月にその影響が現はれるであらうと觀測されてる

商品受渡高

―延六月限―

大連五品取引所商品市場における延取引六月限綿糸扁面標受渡高は百八十五梱、代金四萬一千百七十五圓で錦筋新麻袋の受渡高は二十七萬枚、代金十萬三千四百九十圓受渡步合四割一分弱、最高値四十錢五厘、最低値三十七錢であるが取引人別に麻袋の賣買高を示せば左の通り（單位千枚）

取引人	賣	買
永順洋行	二〇	二〇
日本綿花	一一〇	一
三井物產	四〇	六〇
永衡通達	一〇	二〇
大同貿易	四〇	四〇
東茂泰	一	四〇
盛昌別口	三〇	三〇
谷泰祥別口	二〇	六〇

安東海路輸出に支那側態度强硬

嚴重なる布告を發す

【安東特電二十八日發】安東海關では海路輸出保證書下附の件につき左の如き布告を發し支那側の態度愈强硬である

今後輸出に關する積荷明細書は本船出帆日の午前中に當關に提出すべし、また輸出入荷物の申告は午後三時以後に提出したるものは受附けず尙假りに受附をなす場合ありと雖も免狀は即日發給せざるものとす

違反貨物は沒收處分

【安東特電二十八日發】朝鮮側よりの原木輸入に關して今回支那海關から嚴重なる通牒が布告文四百一號として廻附されて來たが、其大要は左の如くでこれによると假申告なしに貯木地に引き入れたるときは密輸と見做し沒收するとの事で頗る强硬なるものである

朝鮮側より材木を輸入せんとするときは筏が到着前上濱、下濱中濱の三箇所の分所に假申告書を差出し海關の立會あるに非ざれば六道溝或は貯木地に引き込むを得ず若し假申告書を提出せず前記の場所に引込みたる時は密輸品とみ見做沒收すべし

沿岸貿易と邦商の進出計畫

今秋頃第一回沿岸の貿易旅商團を組織か

滿鐵では數年來內地商品の滿蒙市場紹介、販路開拓のため各府縣見本市の助成を爲し來り明春に於ては之が聯合共進會さへ實現せんとしつゝある一方南北滿各地に設立されし齊々哈爾、洮南、海倫、寧古塔、吉林、錦州等の貿易館が何れも相當の成績を擧げ得るに至り錦州貿易館の如きは每月四萬圓內外の賣上を見つゝあり、其他沿線背後地方への旅商團等も盛となり略滿蒙貿易網の完成を見たので、近く對岸威海衞、芝罘より天津地方一帶亞にその背後地方に對する所謂沿岸貿易の現狀を視察調査し大連を中繼市場、若くは加工地とする將來の沿岸貿易の大綱を定め之が進出を助成する必要を生じ、來月一日頃より約二週間に亙り貿易關係エキスパートを上記地方に派遣し調査せしめる筈であるが都合によつては今秋頃第一回の沿岸貿易旅商團を組織し前記地方へ商品紹介市場視察のため在連商人の實地踏破が試みられる模樣である

未だ改善されぬ商店の經營

金融にのみ偏し過ぎる輸入組合の機能

內地見本市の來連が大連商店界にどんな效果を齎しつゝあるかは相當注目すべきことであるが、最近の現象を見るに、見本市に刺戟されて市中商店に流行商品が多く見受けられるやうになつたことは事實だが

肝腎の

小賣値段は依然として低落を見ず商品によつては見本市の原價よりなほ七掛、八掛といふ値開きがあり、平均五掛程度の大差を示してゐる

これは市中商店が暴利をむさぼつてゐるといふ譯ではなく、仕入の改善がなほ行はれてゐない

ことを證明するものだと云はれてゐる、即ち輸入組合及び聯合會では金融關係のみに力を注ぎ組合本來の使命である仕入改善運賃及び問屋口錢の割引といつた根本問題を等閑に附してゐる結果、市中小賣商人は依然過まれる經營を續けてゐるに外ならず言ひ換へれば經營の缺陷によつて生ずる

損害を

消費者に轉嫁してゐるので、この點組合當事者は速かに覺醒し、輸組本來の使命に立ち歸る必要があると云はれてゐる

奉票の暴落と其の對策（五）

我國は速に銀券を發行せよ

野添孝生（寄）

對外の火災視した過去（續き）

しかしながら、斯様な紛糾はやつたが、支那側としては單に人騒がしをやつたのみで、奉票の釣上げには何等の好影響をも齎さなかつた。即ち昭和元年末には、年初二百十元臺であつた奉票が、實に五百三十元臺にまで暴落したのである。しかして翌二年には、年初五百三十元臺であつたのが、その年の暮れには、千百元臺となり、更に三年末には二千八百元臺に暴落し、四年の一月には二千六百元臺になつてゐたのが、六月七日には六千四百八十三元にまで大下落を見るに至つた。かうなれば幾ら鈔業者を窘めてみても、七千元臺になるのは最早目睫の間であり更に八千元臺から九千元臺と、先づ既往の下落ぶりから推しても、本年末には、何うしても一萬元臺になるものと考へられる。

最近の痛手は何うか

一體作霖の爆死後はこれまでのやうに、軍費に現銀を要する譯でもなく、それに何うして奉票を濫發するのかとは、多くの人が疑問とする點である。成程兵を關內に進めないのに、奉票を增發することは一見不思議であるが、しかし兵は進めなくても、今日の張學良君は、南方へ御用金を調達してゐるから、矢張り戰爭してゐるときと同樣、厖現銀調達の必要に迫られその都度奉票を增發してゐるに外ならない。

最近の一例を示せば、舊正前學良氏は官銀號に對し、南方へ送金しなければならないから、三月十五日までに現大洋五百萬元の調達をせよと命じた。依つて官銀號では他の入用と合算して、舊正七日以來、開原で大豆八千餘車、ハルビンにおいて小麥粉約十八萬袋、海城、安東、蓋平で柞蠶糸五十萬兩の買占めを行ひ、これを例の五十元券、百元券の大票で決濟してゐる。三月一日以來この大票が二十億元增發されたと稱されてゐるが、金百元が六千元臺の今日では五十億圓の奉天票が、金又は現大洋に換算して、僅に八千萬元程度であるから、十二億元の奉票は、僅に現大洋にしても、金にしても三千三百萬元程度にしか當らない。隨つて今後は更に、必要によつて多々益々增發することは必然であり、これに正比例して愈暴落するのは判りきつてゐる。

六月中の豆粕產高

稍減少を示す

六月中の大連油房聯合會の豆粕生產高は（三泰を除く）九十二萬八千五百枚、三泰の生產高を二十三千枚と見做し合計百十三萬一千五百枚で、これを前年同期の生產高百十六萬七千六百枚に比すれば三萬六千一百枚の減少を示したのみで差したる變化を來してゐない更に六月下旬の生產高について見るに三十三萬四千枚、三泰を七萬枚として計四十四萬四千枚で前年同期の生產高三十一萬九千枚に比すれば八萬五千枚の增加を示して居り油房業不振の際ではあるが弗々操業だけは依然繼續されて居る

今六月下旬の生產高を各日割に示せば

	生產高	工場數
二十一日	三五、〇〇〇枚	一七
二十二日	三六、〇〇〇	一六
二十三日	三五、〇〇〇	一八
二十四日	二八、〇〇〇	一五
二十五日	三一、〇〇〇	一七
二十六日	三五、〇〇〇	一八
二十七日	三七、〇〇〇	一八
二十八日	三三、〇〇〇	一八
二十九日	四二、〇〇〇	一八
三十日	二八、〇〇〇	一四

輸出貨物證明

五月中の取扱ひ

大連民政署商工課で五月中に取扱つた各種輸出貨物證明は產地證明八十八萬二千五百三百五十四件、三十七圓、生產原地證明百二十八件、二十五萬九千三百三十六圓、原產地證明四十七件、五萬二百二十九圓、合計五百二十九件百十九萬二千百四十八圓にて前年同期に比し六十一件、二十三萬四千九百八十七圓の激增である

團體めぐり

流行の變遷に惱む吳服屋

組合とは未だ名許りの

◇…大連吳服商組合

綿、柄の推移――色の流行などで一年中頭を惱ます商賣は何と云つても吳服屋サンだ、近ごろのやうに人絹ちりめん、人絹友仙、文化御召に文化銘仙、も一つ負けぬ氣でラヂオ織なんて目まぐるしい流行物の出現には、お客の方より、仕入へ廻れる吳服屋サンの方で閉口する、ことに吳服專門の小賣商が大資本のデパートに對抗するには、新品の數をより多く、より廉く集めることが肝要だ、しかしそうするには彼方此方の原產地から直接十反、二十反など小仕入れは出來ぬから、口錢だけ高くつくとは知りながら京阪地方の問屋から仕入れなければならぬ。

◇

そこで大連吳服商組合で問題になつてゐるのは「共同大量仕入」である、つまり組合員共同で大量の品物を安く原產地から仕込まふといふ新しい仕入法であるところが吳服屋サンは他の商賣と違つて、店によつて客筋が違ふ、客種が違へば賣る品物も違ふ、といつた具合で步調がとれず目下行惱みの態とある、從つて勢ひ自由競爭であるがため、狹い大連で火花の散るやうな激しい商業戰が春秋の區別なく繰返されてゐる、茲に於て「同業者の親睦融和を圖る目的」云々の下に大連吳服商組合の存在の意義が明かになる。

◇

さて、大連吳服商組合は何時ころ生れ出たか？歷史を繰つて見るとたか〳〵古い話である、大連の銀座――浪速町が未だ草茫々として人家に乏しかつた明治四十年、其ころ鹽久、情野、あひもと屋、鈴木など數軒の吳服屋サン達で「親睦會」といふのを作つたのが組合の前身、當時の會長はあひもと屋吳服店の主人伊田鶴吉君であつた、それから廿五年を經た今日、當時の會員で今日在るは鈴木吳服店の主人鈴木兼重君只一人である、その鈴木君は大正六年ごろ組合長に推され、以來組合の面倒を見てゐる、現在會員二十五名で、市中の同業者を洩れなく網羅してをり、中に吳服ブローカーも二、三人組合員になつてゐる、組合の仕事といつては前に述べた通り「親睦を圖る」といふ以外に取り立てゝ紹介するとはない。

◇

大連の商店界は正に革命來に直面してゐる、何れの商賣を見てもこれから育たうとする青年の姿であり修行時代である、なかでも變遷流行の激しい商品を取扱ふところの吳服屋サンは、何時までも嗅議式商人であつてはならぬ、組合は組合員の共同利益の戰線に立つて、今少し研究すべき仕事がなければならぬ、ことに資本力によるデパートメントストアの跳梁が勢ひを得て、一般小賣商の影が漸次薄くなつてゆく昨今では。（寫眞は鈴木組合長）

黃塵

◇…混保改善案に鐵嶺でも開原でも餘り喜ばず、再考の必要はないか。

◇…本社の驛傳競爭に白理が勝利、某株屋君、銘酒「白鷹」を神棚に供へて禱つたところ、その効驗たちどころで白理の勝利。

◇…そこで今度の合併問題でも「白鷹」を供へて、合併派の勝運を祈つて居ると。

◇…例も乍ら株屋サンらしい縁起の擔ぎ方だ。

◇…合併問題も山雨將に至らんとして風樓に滿つ、蕭塵子はどちらが勝つても、敢て關知する所ではない。

◇…戰ひは飽までも紳士的なれ、とのみ言つて置く。

市況

特產

豆粕は軟調

人氣不引立

今朝の定期は差したる新材料なく各品共概して不味不調を辿り、豆は添はず弱保合を示し三品は不申、豆粕は人氣引立たず豆油は焦付商狀を呈し、一般商狀を示して强弱區々であつた

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

錢鈔

◇前場（强調）

◇定期取引（單位）

◇現物取引（單位）

商品

株

前日來小戾しを豫想されつゝもヂリ安商狀を辿つた新東短期は今朝俄然二圓二十錢安と下放れを演じ大新亦一圓二十錢安を報じたが東京短期の五品は却つて廿一圓四十錢と反撥したので當市も案外硬り商狀を呈し前定期とも變らず僅かに引際一二十錢安を示したに過ぎなかつた▲錢鈔臨時總會を午後に控へ合併派は勝算歷然たりと想せられてゐるも種々の觀測がある▲內地の不冴へは結局政界の低迷に因る、然し選舉の沈衰と政變の策動に成功した爲は殆んど絕無だから此の突ヶ濟に對しては運向ひが有利ではないかと思はれる

豆

昨朝反撥的に暴騰を演出した高粱先物は今朝一般商狀に推移して强弱區々を呈したに過ぎない▲概して何等特異の事情出でざる爲め不味閑散なる場面を迎つてゐる大豆は手仕舞ものに百七十九車の手合を示したが結局弱保合に終始した▲豆粕は人氣引立たず殊に現粕は買氣殆んど無く共に昨場來ヂリ安商狀を辿つてゐる▲兎に角現物市場の無味閑散が目立つやうだ大豆は油房十車日清、恒增和二十車で卅車現粕は共益社三井、三菱で二千枚の手合を見せたに過ぎず三等大豆は現先共に不申の不振▲今日の豆粕生產高は四萬二千枚操業工場十八軒尙明三十日は二萬八千枚十四軒の屆出があつた。

銀

海外材料の銀塊は倫敦八分の一高、紐育八分の一高、孟買八分の一高と一齊強調を入れ爲替は日米、米日共に十六分の一安を報じて區々の材料を示した▲然しながら上海標金が昨場以來軟調を持續してゐるため地場鈔票としては四十五錢高と强調を呈した▲上海情報に依れば田中內閣改造危機に瀕すの入電有り、此の突發材料に標金も押したるも、日米銀塊共に大した變化なかるべく尙保合模樣、後場華商五十萬圓賣越し三萬磅買越すと▲五品錢鈔の合併を兩議決定すべき錢信臨時總會は愈々本日午後三時半から開催される凱歌が何れに上るにせよ、一度び決定した後は光風霽月歸する所に從ふべきだが簡單に問屋で卸して吳れまい

下旬貿易入超

四百七十九萬圓

【東京特電二十九日發】六月下旬我國對外貿易は左の如く四百七十九萬六千圓の入超を見た（單位千圓）

輸出貿易	五一、三五八
輸入貿易	五六、一五七
差引入超	四、七九九

上海爲替情報

【上海廿九日發電】昨仕手の氣配を受け支那人賣人氣、印度筋ボンド良く賣り標金元茂永、大德盛、余大等よく賣りたるため下押す、大連筋、信孚筋押目買、正金を初め三井、住友の圓買氣に引戾す、今は印度筋外國銀行筋ボンド約百萬賣り主として華商買つた

上海標金

寄値	三七一兩三
高値	三七一兩四
安値	三七〇兩二
安値	三七一兩四

爲替相場（廿九日 正金）

奧地市況（廿九日 前場）

手形交換高（廿九日）

市場電報

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戶豆粕　橫濱生糸　印度麻袋

平安異香 (34)

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難(三)

それは幔が風に動いて、その時裂け目からチラと見えたに過ぎないのだつたが、その一目で、袖で童子がやつてゐることがおつねに解つた。

童子は焚火の前に蹲んで、おつねの衣裳を熱心に乾かせてゐるのだつた。小袖や襦袢は既に出來上つたらしく、傍にちやんと疊んで重ねてあつて、今火にかざしてゐるのは帶らしい。

おつねは內懷中へ手を入れて、肌着や腰のものを探つてみた。が見る見るおつねの顔が眞赤になつた。肌着から腰のものまですつかり無くて、身に纏つてゐるのは男物の小袖一枚だつた。

「あら、あら」

おつねは咽喉の奥で叫んでドキマギした。

濡れてゐたので着替へさせてくれたのは分つてゐるが、男ばかりの手で腰のものまで脱られて――それに此いゝ男にと思ふと、ゾッとするやうな羞恥が、俄に身體中を駆けめぐつて、包んでも包んでも包みきれないやうに思ふのだつた。

相手が彌陀六でゞもあれば、「六さん、默つて口を拭つてゐたつて駄目だよ。お前さんあたしの肌を見たね」と、目の角から睨むくらゐの事は何でもないおつねだが、人の心持は相手次第と見えて、まだ童貞らしいこの若者の前では、おつねも純潔無垢の處女になる――。雀も海に入つては蛤になるといふ――。

で、おつねが處女のやうに赤くなつてモヂ／＼してゐると、若者も、ふとそれに氣付いたらしく、俄に耳を赤くして、目の遣りばに困りながら、詫るやうにいふのだつた。

「もう乾いたでせう。君の着物――。あの子供に着替させたんだが――……」

「いろ／＼と、お世話になつて……」

おつねは殊勝らしく面をふせた。

「着物なら出來たよ」

此方の話を聞いて、袖で童子が叫んだ。そして、帶や小袖すつかりを一纏めにして持つて來た。が、その童子の顔を見た時、おつねは思はず噴き出しさうになつた。

「なんてこましやくれた顔だらう。まるでこれぢや屋根へ上つてゐる方が似合しい。上等の鬼瓦だよ」

「そら着替な」

御面相ばかりでなく、言葉使までが鬼瓦式で、不愛想至極だつた。

何だつてこの上品な若殿樣が、このやうな不躾な童を召使ふのだらう――不審に思ひながら茵から這ひ出して、おつね、借着の男物を脱ぎにかゝつたが、

「あら、失禮ですわね」

男を振返つてニツコリした。

「いえ、どうぞ」

男は眩しさうに、目を横へ向けた。

すると、鬼瓦だ。

「姐さん、一寸待つとくれ」

立つて來たので何をするのかと思つてゐると、いきなり夜具の二角を掴んで若者とおつねの間に立つた。

「まあ憚りさま――いゝ衝立が出來て」

おつねは立つたが厭な顔をしてゐる。

いやに出しやばる鬼瓦だね、この子供は――といひたげな顔だつた。

この衣裳は、福原の邸を脱出する時に、彌陀六の計らひで遊藝人の晴の衣裳を脱がせた物だから、しやなりとこれを着流して、川水を鏡に髮を撫つけると、我ながら惚々するいゝ女振――。

一まづきちんと座つて、手をついて、

「妾はつねと申すはしたな女でございます。この度はいろ／＼と御介抱にあづかりまして」と改まつた挨拶をしたが、直に舷に凭りかゝつて、

「淀の朝霧、度々聞いてはゐましたが、見るははじめて。いゝものでございますね」

尤もらしい事を云つて、じつと流し目に男を見た。

おつねの厚肥えた膝は何時か崩れて、赤いものと白い脛――。腕は腕で、若者の首へ纏ひつかんばかりに、舷をうね／＼と伸びてゆく――。

若者は、喘ぐやうに息づいた。高くなつた鼓動は、おつねにも聞えるばかりだつた。

◇◇ラシヤメンの父◇◇ 久振りの五月信子主演の小澤プロ作品で寫眞は五月と高橋【一日から演藝館上映】

映畫と演藝

發聲映畫試寫會 協和會館で

フォックス社のムーヴイートーンニュース撮影班一行は既報の如く滿鐵情報課の斡旋により滿洲に於ける風物撮影のためムーヴイートーン撮影機及び同映寫機携帶の上明三十日來連するのでこの機會に於てトーキーを廣く一般に紹介するために大連滿鐵社員倶樂部主催情報課フォックス社後援で七月一日午後七時半から協和會館に於て會費三十錢均一で試寫會を催す映畫は田中首相ロイド、ジョージ、ムッソリニー等の演說場面及カイロ等の風景に自然の音響を取入れたもの八卷であると

囁

今夜の淺野童踊大會は素晴らしい景氣で切符は全部賣切れである▲愈々七月一日にトーキーが公開されるが檢閲がどんな風に行はれるか興味を以て見られてゐる▲「ゴールデン、バターフライ」事件が警察沙汰になつたが、ユピープリントの「ファスト」も之に關係した經緯があり▲更に「ザンパ」に絡んでも事件問題があつた樣であるから事件は進展するかもしれない▲但し「ザンパ」は演藝館が上映したプリントには何等の關係がない▲ゆふべの「メトロポリス」で協和會館御自慢のシンプレックスにかゝつてフキルムが六度も切れたが▲倶樂部主催以外の映畫會の映出にも少しは責任を持つて欲しいものだ

滿洲日報

海軍々縮列國會議の主唱を我當局に依頼
會議は東京に招集を要求す
英米兩國協議の結果

【東京特電二十八日發】曩に英國に於て首相マクドナルド氏と米國大使ドーズ氏との間に諒解成つた海軍々縮の所謂政治的解決實行のため列國會議を提唱することに就いて、英、米兩國當局は協議の結果日本に其の主唱を依頼し會議を東京に招集せんことを求むるに決した旨松平駐英大使から外務省に報告があつて我當局者に異常の緊張を與へ廿八日の閣議の重要議題の一となつた、之に對して閣議では

一、此際進んで之を應諾し以て此會議の歸結を有利に導くを可とするといふ意見

一、英、米兩國のデリケートな關係から兩國は此の難問題を我國に押しつけたのであると思惟されるので此の點考慮を要するとの説

があつて結局松平大使に訓電し兩國の眞意を探つたうへ我國としては愼重なる態度に出づる必要があるといふに一致した

外務海軍兩省で具體案作成

【東京廿八日發電】既報海軍々縮を日本より提唱の件につき岡田海相は本日午後五時田中首相を訪ふたが結局外務、海軍兩省にて具體案を作成し閣議に附議するとゝなつた

首相改造方針を各閣僚に內示す
首相官邸に訪客殺到

【東京廿八日發電】改造に直面した首相官邸は廿八日午後俄に緊張を示し午後四時には小川、岡田兩相、四時十五分には三土藏相、四時半には久原遞相、同五十分には中橋商相、五時には白川陸相が官邸に參集しいづれも首相と會見し密議を凝らしたが四時半には小川鐵相が急遽退出し鐵相官邸に歸り山本農相の來訪を求めて何事か協議し其處へ中橋、鳩山兩氏も參加し協議し五時四十分山本農相は其處より官邸に田中首相を訪問したなほ內田政務次官、森恪、木下長官等は五時、勝田文相は六時、原法相は六時二十分官邸を訪問するなど其往來は目まぐるしきものがある、右は首相が內閣改造の輪廓につき各閣僚に內示し其諒解を求めたものである

閣議後、各閣僚改造問題を協議
內、藏兩相辭職を決意

【東京特電二十八日發】廿八日閣議散會後小川、久原、三土、望月の各相は居殘り、田中首相と內閣改造につき協議するところあり更に三土、望月兩相は小川鐵相と相議したが三土、望月兩相は改造に際して辭職を決意してゐるといふ、尚藏相後任には勝田氏が轉ずるらしいと

倒閣の運動に民政黨躍起

【東京二十九日發電】民政黨では二十九日朝來幹部會に於て鋭意情報の蒐集に努めた結果政府は滿洲事件發表に先たち總辭職の餘儀なきに至らんと云ふに一致し結局次の政權を擔當すべき立場に在る黨としては此の際愼重なる態度を以て政變に備へると共に此の機を外さず倒閣運動を繼續することゝなつた

民政黨幹部會

【東京二十九日發電】民政黨では朝來小石川濱口總裁邸に俵幹事長、三木、富田氏等參集して、各情勢を鑑み協議する一方日本倶樂部に江木、町田、山道氏等會合し午後には緊急幹部會を開く筈である

兒玉總監送別

【東京二十八日發電】鮮滿協會では二十八日正午東京會館にて明日赴任する兒玉新政務總監の送別午餐會を開いたが、來會者は水野鍊太郎氏以下約二百名にて盛況を極めた

一師團長は林中將

【東京二十九日發電】七月一日岡關東軍司令官退き畑第一師團長の後任には左の通り林中將に決定し同日林、畑兩中將の親任式が行はれる筈である

補第一師團長　教育總監部本部長　林銑十郎

滿洲事件の意見は總て圓滿に一致す
發表は來週になるかも知れぬ
白川陸相辭職を否認

【東京特電二十八日發】廿八日定例閣議にて辭意を洩らしたと傳へられた白川陸相は閣議後語る

世間では滿洲事件の責任者處罰につき僕と內閣側との間に意見の衝突を來し辭表を提出したとの説があるやうだが、意見の衝突など斷じて無く、圓滿に意見の一致を見、總て決定してゐるから辭職する理由は無い、從つて決して辭表を提出してゐないと言明する、どうも近頃は世間がヒステリー氣分で不愉快だ尚滿洲事件の發表が當初から今日發表する豫定ではなかつたから遲れたと批難するのは當らぬぢやないか、此事件については決定はしてゐるが、細かい手續上の事が少し殘つてゐるやうだから發表は來週になるかも知れない、また責任者處分については誰にも言へぬよ

責任者處罰並に發表に關し田中首相は閣議後宮中に鈴木侍從長と會見し政府の態度を報告し更に西園寺公を訪ひ諒解を求むるところあつた、右處罰については軍部側と內閣側に意見の相違あり村岡司令官の處分は白川陸相は絶對反對であり閣議席上でも辭意を洩らした程強硬で一方宮中方面との關係もあり問題は複雜化してゐる殊に陸相が軍部統督の責を負ふて辭職せば軍部は擧て政府に反對すべく重

大視さる

翰長、長官辭表

【東京特電二十八日發】內閣改造に關し各閣僚は田中首相の手許まで夫々辭表を提出し今後の措置を田中首相に一任したがこれにならつて鳩山翰長、前田法制局長官も廿八日午後田中首相の手許まで辭表を提出した

犬養氏北平發

【北平二十八日發電】犬養氏一行は今朝八時半特別列車で日支各方面の盛な見送り裡に出發した、今[illegible]る日塘沽發長城丸で歸國のはず

久原氏追出を首相に獻策

【東京二十八日發電】小川、山本兩相、鳩山翰長等は今回の改造を機とし久原遞相を內閣より追ひ出す策を立て鐵相官邸の會合となつたもので其結果山本農相より田中首相に對し右の趣旨を獻策した模樣である

小川鐵相等の善後策協議

【東京二十九日發電】小川鐵相は西園寺公を訪問後田中首相と凝議して鐵相官邸に引揚げたが折柄參集した政友會秦、熊谷兩總務、森幹事長、木下成太郎、上野鐵道次官等に對し滿洲事件に關する經過を報告し之が善後策を協議し引續き首相官邸に參集し時局對策につき建策する處あつた

內閣改造は一氣に今月中完成の方針
閣僚銓衡は全く首相の獨斷
首相腰越行を中止

【東京特電二十八日發】田中首相は二十八日午後各閣僚との個人的會見において改造斷行につき一切首相の措置に任されたしと諒解を求めると共に、辭表引退を要求せんとする閣僚には其旨を、轉任を要求すべき者には其旨を夫々言ひ含めた模樣である、而して右會見において望月、三土兩氏には引退を求めたものらしく三土氏は同日中特に昂奮の情著しきものがあつた、而して三土氏の後任には勝田文相を轉任すべしとの觀測が漸次有力を加へてゐるが、新入閣者の顏觸れについては全く見當がつかぬが、鳩山一派は猛運動をしてゐる鈴木前內相の復活は到底成功すまじく、又山本、小川、中橋各相が頻りに策動しつゝある久原氏排斥も亦容れられざる模樣である

今回の改造は可なり廣汎に亘る模樣であるが、田中首相はその計畫を何人にも明かさず、專ら獨斷專行を以て進みをり、廿八日各閣僚に對して絶對秘密を要求したるに各閣僚協力一致改造を成し遂げたしと述べてゐる、而して新入閣者の顏觸れは床次氏の內相の外は不明であるが、山本滿鐵總裁、秦豐助、元田兩氏等はその圏外にある模樣である、尚田中首相は本月中に改造を完了し七月一日迄に親任式を擧行したき意思らしく明日は例の週末の腰越行をも中止して專ら改造に邁進する模樣である

滿洲事件の諒解を求む
首相、園公訪問

【東京廿八日發電】滿洲某事件の

不戰條約に關する外務大臣聲明書
條約交渉經過と宣言書を附せる理由

【東京廿八日發電】外務省は本日午後四時半田中兼攝外相の名を以て不戰條約に關する聲明書を發表した、其大要左の如し

戰爭放棄條約は二十六日樞府の審議終了し昨日御批准相成りたるに依り、御批准書は早速米國に送り寄託の手續を執ることゝなるべく、條約は遠からず效力を發生し將來永く世界平和の礎石となることゝ信ずる、昨年四月十三日米政府より條約案の提示を受くるや帝國政府は直に趣旨として贊成することに決したるが、次の二點に就きては特に愼重なる考慮を加へたのである即ち

一、戰爭放棄といふも國家の存立を犧牲にすることは出來ぬから本案は國家の自衞權を否認するものではないこと

二、國際聯盟規約、ロカルノ條約等には戰爭を豫想せる規定を有するも之等の條約は國際平和の保證を目的とするものなれば本條約と牴觸するものにあらざること

更に形式の問題として第一條中の字句を如何に修正すべきかにつき講究を重ねた結果昨年五月二十六日を以て米政府に對し左の回答を發した

一、趣旨に贊同し其目的達成のため最も誠實に協力せんとするものである

二、本條約は獨立國家の自衞權を拒否するものでなく又聯盟規約ロカルノ條約等の一般平和保障の約定に含まるゝ義務と何等牴觸せざるものと諒解す

三、關係國間の討議に依つて各國が互に受諾することの出來る條約文を協定すること

然るに其後米國は關係國代表者の會商を催すことをなさず各國に對し個々に交渉を進むる方針を執るに至つたゝめ我國も機を逸せず條約文に關する修正要求を提出するに決し、六月上旬より七月中旬に亘り米政府に對し交渉を繼續したのである、帝國政府の修正案中最も重要視したるは第一條中の「其各自の人民の名に於て」なる字句に關するものにして、該字句は單に修辭上の目的を有するものに過ぎずと解釋せらるゝも、帝國憲法の條章に關聯して疑義を生ずるが故に、之を修正若くは削除せんとするものである

◇

之に對し米政府は一度條約の本文に變更を加ふることゝならば勢ひ他に多くの修正意見を誘發し到底收拾する能はざる狀態となり條約の成立を阻害する結果となるかも知れぬ、該文句は日本政府の憂ふる如き憲法上の意義なきものなりと確信して我要求を撤回せんことを希望した、かゝる內に他の各國は本條約に贊成する情勢となり、本來憲法上の意義なきものと解せらるゝ字句につき此上我國獨り對米交渉に時を費し、國際平和の確立を目的とする條約の成立を遲延せしむるが如きことは大局上面白からずと考へ、該字句が代理關係を現はすものでないとの解釋を明確にする文書を米政府と交換して其交渉を打切り七月二十日米國政府に對し本條約の調印を受諾した、當時米政府と交換せる文書左の如し

千九百二十八年七月十六日在米澤田代理大使よりケロッグ國務長官に交附したる覺書譯文

不戰條約案第一條中の「其各自の人民の名に於て」なる字句は「其人民の代理者として」の意に非ず、即ち本條約を締結する者は人民自身に非ず又右字句は人民に對し戰爭放棄の重要性を印象せしむるの目的を以て本條約に挿入せられたるものなりと諒解す

千九百二十八年七月十六日ケロッグ國務長官より澤田代理大使の受領したる覺書譯文

本官は今朝、日本國代理大使より本條約第一條中の「其各自の人民の名に於て」なる字句は日本國皇帝陛下が「其人民の代理者として」署名せらるゝの意にあらざるものと諒解せらるべき旨を述べたり、本官が千九百二十八年[illegible]月六日日本國代理大使に與へたる覺書中に於て述べたる如く「人民の名に於て」なる字句は「人民のために」なる字句と同意義なり、日本憲法に依れば日本國皇帝陛下は自からの名に於て署名せられ、其人民に代りて署名せらるゝものにあらざるが故に日本國に於ては右字句は如何なる種類の代理をも意味し得ざること極めて明瞭なり、本官の右に述べたるが如き解釋に依つて日本語譯文は完全に正確なるべし

◇

斯て本條約は昨年八月廿七日パリーに於て調印されたのであるが其後我國に於て右字句に關し議論を生じ憲法に牴觸すとなす者と、然らずとするものと國民の間に説が岐るゝに至つた、政府は上述の如く代理關係を有するものにあらざることを確信するが、憲法上の議論を生ずるに至つた以上更に進んで此の重大なる疑惑を一掃する措置を執るが適當なりと認め茲に國論統一を期するため今回該字句は我國憲法の條章より見て我國に限り適用なきものと諒解すとの趣旨の宣言を發し此宣言を存して本條約の御批准相成るやう奏請するに至つたものである

不戰條約批准書出淵大使宛發送す
近く批准寄託の手續き

【東京二十九日發電】不戰條約批准書は二十八日外務省より在米出淵大使宛發送し速かにワシントン政府に批准寄託の手續を採ることゝなつた

旅大回收に必要な材料調査を密令
國民政府中央執行委員會が東北邊防長官宛に

【南京特電二十八日發】南京政府は不平等條約の撤廢並に租界の回收運動に躍起となつてゐるが、今回當地國民政府中央執行委員會は更に旅大回收に關し東北邊防司令長官公署宛左の密令を發した

東北四省の水陸要港たる旅大兩地は未だ回收の運びに至らず貴省の內政整理は勿論稅制統一の上にも多大の障害であるが本中央執行委員會に於ては國權の伸暢と國土保全のため最近既に旅大回收の建議を計畫しをるを以て、貴長官に於ても將來宜しく交渉の後援として至急秘密裡に旅大回收建議材料を蒐集し左記事項を調査の上至急本會に報告して貰ひたい

一、旅大兩地に於ける日本軍警各官署及常駐兵の情況

一、旅大兩地商港の設備と大連兩經營の狀況

一、滿鐵の旅大經營に要した經費の總額

一、旅大兩地の農工商業の狀況

一、その他必要なる事項

武市黑河間の交通復活

【哈爾賓發】最近の勞農領事館手入れ事件以來ブラゴエ、ヱンスクの支那領事館員は一時對岸黑河との交通を禁止されてゐたが二十二日黑河發電によると右禁令は既に廿一日全に解除され從前の通り同館員の兩市交通は自由になつたと

宋日本課長我領事訪問
榊原農場問題か

【奉天特電二十九日發】宋交渉處日本課長は二十九日午前十一時我總領事館に森島領事を訪ねた、內容は今尚不明であるが榊原農場問題と推定される

張學良氏は元氣
河野大倉組重役談

【奉天特電二十九日發】既報の如く河野大倉組重役は廿八日夜五時より七時半に亘り長官公署に於て張學良氏と會談したが、その談によると張氏は頗る元氣でその言語動作が何等平素と變りなく北平へは行かぬと云つてゐたと、尚別報によれば昨日の蔣介石氏より張學良氏宛馮玉祥問題解決後、改めて會談の日を取決めたいと電報し來つたと

閻、馮渡日豫定

【北平特電二十八日發】閻、馮兩氏の日本行きは來月五日塘沽發南嶺丸か十八日發長城丸の何れかになるらしい

一層自重せよと首相に建言
きのふ政友幹部から

【東京廿九日發電】政友會の秦、熊谷、松本、木下、岡田氏等の幹部は二十九日正午官邸に田中首相を訪問し首相より滿鐵事件に關する經過を聽取したる後斯る問題に依つて一部陰謀者等の爲め政府が進退を決するは將來惡例を殘すものであるから此際政府は一層自重し斷じて總辭職せぬやうと建言した

混保改定標準開原でも反對
特產商聯合會から
滿鐵當局に考慮方を陳情す

【開原發】滿鐵の混合保管制度改善案は昨年公主嶺に於ける混保見本査定會で問題となつて爾來滿鐵及び當業者の間に協議を進めつゝあつたが、本年の新穀から實施する事となつて當開原特產商にも此程改定標準見本につき贊成を求めて來たが

該見本は特等、一等、二等の品位が甚だしく上つた爲め三等、四等は水分の標準を底下して十四%十五%となつて居るにも拘はらず十二三のものも同じく三等、四等になるの結果を來す樣な案であり其標準の極め方が當を得ない許りでなく奧地としては非常な不利となり萬一斯の如き案で實行する事となれば不利な混保扱に寄託を避け普通扱として寄託するものが續出する事となり改定の要旨である其年の生產高の大部分を混保に入れるべく改めらるゝ趣旨にも全く相反するので開原日華特產物商聯合會は該標準見本制定に贊成する事が出來ないと事情を具して鐵道部長宛考慮を求めたと

旗色は變つても呑ん氣な張家口
竹田某地駐在武官談

張家口方面の近況について二十八日來旅した某地駐在武官竹田大尉は左の如く語る

張家口には山西派の楊愛が指揮する軍隊が駐屯してゐるが青天白日旗に易幟した今日も昔の五色旗も何等著しい變化は無く矢張り依然とした支那式で、山西軍は他の軍隊に比して溫順であること、排他的の運動はせぬこと等が稍異つてゐる點で

排外思想を煽動するものは例の國民黨部員の若手連中である、この點は支那到る處同樣で實質に於ては矢張り昔の儘の群雄割據である、同地には日本人として山崎領事を初め居住民は十七、八名居たが別に何等變る處がなく外商としては天津方面の英米毛皮商が出張し來り取引方面は外蒙がソウエート聯邦領となつたので自動車による交通も杜絶し僅かに毛皮と石炭による商內で全く昔の面影もない、馮や閻或は日本へ行くかも知れぬが、閻が下野したつて部下は面子的に引留するだらうが別にどこまでも引留めるらしい氣は無からう、其れが支那式なんである、最近外蒙にも

內蒙にも 編入されない察哈爾領其他の蒙古王族を招集して會議を開き席上「打倒帝國主義」を國民黨部員が說明した處王公等は「私等の領地間にはどうすれば打倒か出來るか」と說明を求め部員も返答にギャフンと參つたと云ふ話である、支那の受け賣りには困つたものである

倒閣の機會を狙ふ薩派頻りに策謀
若し之が奏効すれば
宇垣大將の中間內閣生れん

【東京特電二十九日發】政局で危殆に瀕したと見られる首相に就いては宮中に蟠踞する牧野、一木氏等の人々の策謀が此に到らしめたと見られてゐる此の兩氏は從來政友會に反感を有した人々であるが、殊に牧野內府は過般來薩派の策謀に乘つて倒閣の機會を狙つてゐたが今回滿洲事件の責任者處分問題に際し首相をして政治的責任者の地位に立たしめんとしてゐる、若し此の策謀が奏效すれば薩派は宇垣大將を首班とする中間內閣を組織することに着々準備を進めてゐるので假令政變があつても直に民政黨が政權を得るか何うか疑問である

上海電氣社愈よ創立
定款起草終る

【上海廿八日發電】去る四月十七日の納稅者總會で正式決定を見た工部局電氣部の拂下問題は其の後落札者なるアメリカンエンドパワー、カムパニー側で鋭意新會社創立準備を進めてゐたが、漸く定款の起草も終り諸般の準備も整つたので工部局に其の審査を申請した、依つて工部局では二十八日午後五時半から市參事會を開き審査の上多少の修正を加へて明日調印となる模樣である、而して調印と同時に落札價格八千萬兩の內三千萬兩を新社側より即納し殘りは年賦で支拂ふことゝなつた、而して日本側では三井、滿鐵、東邦電力の三者で金額の五パーセント四百五萬兩即ち約五百四十萬圓を引受けることゝになつてゐる

正金建値
二ポイント引下

【東京廿九日發電】對外爲替市場は貿易關係が出超轉換時期にあるにも係らず在外正貨の減少其の他財界四圍の事情不良のため爲替伸び悩み越一週間來下押し傾向に推移して來たが、廿九日の市場では政局の不安も加はつて一層安値を呼び期近物對米四三弗一六分の一對英一志九片八分の五の賣に對して買手は對米四分の三對英三二分の一を唱へ、前日に比し半ポイント落ち當日入電のニューヨーク對日爲替も前電に比し半ポイント安の四三弗四分の三となつたので正金は內外市場の軟勢に順應する爲め建値を對英米共に二ポイント引下げ其他は之に準じて變更した

廿七日の錢鈔取引人組合で合併反對派の神成末吉氏が故らに明君を擔ぎ出し山東人を嬲て下げたのは巧い策だとの評判▲但し、張作霖と郭松齡との關係を引用して合併派、中立派の取引人を「不忠者」に擬らへたのは聊か脫線氣味▲で其の揚足を取つて早速突ツ込んだのが合併派の山田三平君「張郭の關係は主從だ、信託と取引人は主從ではない、それを不忠者とは何事だ侮辱も甚だしい」▲すると神成君「それは譬へ話だ、自分は他の言葉で兩者の關係（信託と取引人の關係）を夫婦關係と言つた」と辯ずるや▲山田君何んと思つたか再び起ち「自分は何う考へても作霖と松齡が夫婦だとは思へない」と遣つたので滿場洪ツと湧き緊張した場合に飛んだ茶番の一席を演じた

人事

▲高橋琢也氏（貴族院議員）滯連中のところ廿八日夜行にて北上した

辭令【東京二十八日發電】

大使館一等書記官　東鄕茂德

任大使館參事官（二等）獨逸駐劄被仰付

我政府の處置は安當
鐵相の名で聲明

【東京廿八日發電】不戰條約に關する政府の聲明書の外政府は小川鐵相の名を以て聲明書を發し政府の處置の安當なることを辯明した

五特殊銀行の貸付利率

【東京二十八日發電】大藏省發表勸銀、興銀、殖銀、農銀、北海道拓殖銀行等の下半期不動產貸付利率は先般來大藏省に今期同樣据置を申請中なりしが申請通り認可することに決し二十八日各銀行に其の旨通達した

ドイツ前皇帝の歸還實現されん
共和國保護延期案の否決で
議會は大混亂に陷る

【ベルリン特電二十九日發】本日のドイツ議會で、ドイツ共和國保護法期限延期法案は三分の二の多數を得られず遂に否決された、右法案の否決によつて目下オランダドウルンにある前皇帝ウヰルヘルム氏のドイツ歸還は

可能性を帶ぶるに至つた、該案否決に遭ふや國民黨は喝采を以て之を迎へ、社會黨は此態度を以て之に不贊成を唱へ、議場騷然となり暫時休憩を宣せらるゝに至つた、次で內務長官カール・ゼヴエリン氏は、否決された同案と同樣なる目的を有する新法案を提出すると發表し、更に政府は憲法第四十八條を提供して、ヒンデンブルグ大統領及び國防長官ウイルヘルグーネル氏に

一時的獨裁權を附與せんとする提案ありと述べたが社會黨、共產黨は罵聲を以て之を迎へ

横濱清算生糸の後場休業
七月六日實施

【横濱二十九日發電】横濱生糸取引所に於ける清算生糸土曜後場休業の件は二十九日認可の指令あり來る七月六日の第一土曜より實施するに決した

滿洲日報

テント生活の道德的價値

◇滿洲においても毎年夏季にテント生活、キャンプ生活の盛行を見る樣になつたのは、之を保健及び衞生の上より云ふも、また之を精神乃至心靈敎養の上より云ふも、極めて喜ぶべき事であらねばならぬ。避暑といふ意味が此のテント生活、キャンプ生活の中に含まれて居るにもせよ、贅澤なるブルジョア的避暑と同一ならざるは勿論で、山岳と海濱との大自然に抱かれての此の單純生活は、それが一時的であつても、繁雜なる生活に苦しめる都市人に或る大きな惠みを與へることは、否むべからざる事實であると思ふ。

◇現代の科學的、物質的、機械的文明は、人間生活を頗る便利……

此の事で、一旦そこに戻つたうへ、そこから新たにスタートを切らなければ、人間生活は決して道德的になり得ない。大自然の懷裡に飛び込んでそれに包擁さるゝテント生活、キャンプ生活は、人間の心境をこの自然に歸らしむるもので、そこに道德的價値が在るのである。

◇テント生活、キャンプ生活が夏季における靑少年敎育の一手段と考へられるやうになつたのも、以上の如き道德的價値のあるが爲めであると思ふ。博物採集をなすなど、別に科學的敎育にもなる事であるが、比較的心の汚れてゐない靑少年をテント……

滿蒙鐵道驛傳競爭

飽くまで祟られる打虎山の十分遅着

結局二十九時間の大遅延を來す

(第四十一信)溝幇子にて　南里紅班選手

◇七日午前二時眞暗な溝幇子驛に下車した、プラットホームには驛……

梨果、花生、棉花、銀絲粉、藥材等、留心實業者尤宜登臨……五、山距本站五十華里代歩有長途汽車輪車、地方向來安靜絕無匪患　請勿慮及北鎭縣知事王文璞敬白

とある、支那鐵道の驛內掲示に斯うした地方照介をしてゐることは頗る珍しいことで縣知事や驛長などの心情を非常に嬉しく感じた

◇夜明けまでには未だ二時間はある、留置場にホリ込まれた形ではあるがまゝよ一眠りと携帶の毛布を敷つてベンチの上に橫になる、南京虫の總攻擊で流石の予も少々ヘコたれたがいつとはなしに睡魔に引入れられてしまつたと見え眼が覺めたときは赤い日が射して待合室內には夜具持參の三等客が三十名近く顏を並べてゐた、ボーイに洗面水を買つて顏を洗ふ、異つた人種はオレ一人だものだから支那人どもの噂してることが面白い

△甲、夫婦者の夫、支那人は老人にならなければ鬚はないが朝鮮人は若くても鬚はある、然しアノ(予を指さして)朝鮮人の年頃なら支那人だつて鬚はあつてもいゝ頃だ(と予をエライ老人に取扱つてゐる)

丁度そのとき溝幇子居住の驛に出入りするやうな三十前後の男が入り來り予を中心とした噂を聞きながら夫婦者の近くに寄り、更にスパ〱煙草を吹かしてる予をヂロリと見て、朝鮮人だ、朝鮮人に間違ひないと斷定してしまふ

△乙、オレにはどうも異ふ、矢張り日本人だ

◇驛の老ボーイ、夫婦者の妻、チヤ日本人か朝鮮人か本人に聞いて見たら判る(形勢はだん〱急轉して來た)

△三十前後の男、朝鮮人と見くびつてかイキなり余の近くに來て「オマイは朝鮮人だろう」と朝鮮人にきめてしまつた

◇アレは朝鮮人だらうか?日本人だらうか?——

△甲、日本人ぢやない朝鮮人だ

△乙、洋服着てるところを見れば日本人らしいぢやないか

△夫婦者の夫、朝鮮人に間違ひないよ

△夫婦者の妻(特に高い聲で)朝鮮人だつて洋服を着るんだよ

矢張朝鮮人だ——

△乙、鬚はどうだ

△余、ベンチを離れて立ち上るのも見せず奴の頰をポカーンと一本、日本語で「何んだつてこのチヤンコロ、オレの何處がどうした馬鹿野郎」と天地もくづれる大しつ聲——早やまつたとは後で思つたが性來の短氣、賣られた喧嘩と、侮辱的態度は命にもかえられぬ

△待合室の一同、呆氣にとられて靜まり返る

白班の先着は既に決まる

遂ひに白班に追付かる

◇折から昨夜の私服憲兵入り來るも事件突發に對しては何も知らない、持合室の大勢は憲兵がオレをとつちめるだらうと暗に豫期した

◇群衆中に白班の津田選手の姿が!一縷の望みももう消え失せた、法院長孔昭炎氏を訪問二十六日午後四時半列車にて來哈した余は營口に出るまで白班選手と會

吉林省當局の赤化防止策

具體的辦法を決定し各縣當局に通告

【吉林發】駐哈ロシア領事館の手入れ以來吉林省政府當局は俄に色めき立ち赤化宣傳を積極的に防止することになつたが今回省政府は東北邊防司令長官の命に依り左の十二條に亘る防止辦法を各縣に通告した

一、遼寧、吉林、黑龍江、熱河四省の軍民長官はロシア共産黨員の潛入を嚴防すること

二、國境のロシア駐在官吏及ロシア國籍商民の行動を監視し並に外國人の往來に注意すること

三、ロシアより歸來の支那人の宣傳赤化行爲を嚴査すること

四、ロシア刊行の新聞及其他一切の赤化宣傳の意味を含む出版物の入境を嚴防すること

五、各機關各工場學校に共産黨の存在を嚴禁すること

六、露語を解するものゝ行動を注意すること

七、求職の露人の入境を取締ること

八、吉黑兩省のロシア國境に軍隊を增駐すること

九、東北邊境內地のロシア官吏、商店に於て共産黨徒の陰匿を地方官が注意すること

一〇、哈爾賓特別區のロシア諸機關はすべて臨時嚴密に檢査すること

一一、ロシア留學の支那學生が入境に際してはすべて之を檢査し若し疑ある時は之を拘留すること

一二、親露派の不良鮮人及蒙古人の行動すること

鮮農の使傭を爾後禁止す

日本の主權侵害を結果するこ、吉林省政府訓令

【間島發】延吉縣長張象乾氏は此のほど吉林省政府農鑛廳より水田耕作に關する訓令を受けたが其の內容は

「從來東三省各地に於ける我が中國人地主は水田耕作に鮮人を雇入れた爲め往々紛糾を起し日本側をして我が中國の主權を侵略せしめる結果を招來せるにつき爾今水田經營者は必ず中國人を雇入れて之に從事せしめるやう官憲より干渉すべし」との意味であつて、これは支那側の鮮農驅逐手段と見られてゐる

勞農の移民

十六萬八千餘　鮮農の脅威

【哈爾賓發】露領極東地方移民五年計畫に關しソウエート委員會の發表するところの計畫による全移民數は十六萬八千三百名でそれは漁業五萬九千七百名、金事業に從事するもの……千名、手工業三萬八千……萬一千八百名が主たるものであると、又一方政府は極東露領における他各種の生産的業務に……方を開墾するより……拓するの方針をとり……スパスカヤ地方にある……これがため折角の既……げられ北部荒地に……鮮であると

ラヂオ露語講座

大連放送局七月一日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ОДИННАДЦАТЫЙ УРОКЪ.

А.—Скажите-пожалуйста, оудете ли вы свосодны завтра утромъ?

Б.—Сейчасъ я хорошо не знаю, можеть оыть, оуду свооденъ.

А.—Скажите пожалуста, гдѣ вы оыли вчера вечеромъ?

Б.—Вчера вечеромъ я оылъ дома.

А.—Если вы оудете свооодны завтра вечеромъ, то приходите ко мнѣ.

Б.—Спаспоо, если я оуду свооденъ завтра вечеромъ, то непремѣнно приду.

А.—Скажите пожалуйста, дома ли вашъ оратъ?

Б.—Да, мой оратъ сейчасъ дома.

Здравствуте.　Доорое утро. Какъ　Какъ поживаете.

第拾壹課

A—何ウゾ言ツテ下サイ、明朝貴方ハオ暇デスカ。

B—今正確ニワカリマセン、タブン暇デセウ。

A—何ウゾ言ツテ下サイ、昨晩貴方ハ何處ニ居リマシタカ。

B—昨晩私ハ家ニ居マシタ。

A—明晩貴方オ暇デシタラ私方ヘオ出デ下サイ。

B—有難フ、若シモ明晩暇デシタラ必ズ參リマス。

A—何ウゾ、言ツテ下サイ、貴方ノ御兄弟ハ御在宅デスカ?

B—ハイ、私ノ兄弟ハ只今家ニ井マス。

今日ハ(挨拶ノ言葉)　オ早ウ(同上)　如何ニ　如何オ暮シデスカ

特産

錢鈔

現物後場

定期後場

商品後場

神戸特産物

大阪株式

東京株式(長期)

東京株式(短期)

滿日地方版

奉天

廢止は出來ぬが 適宜辦法を講ず
滿洲米輸入禁止に對し 朝鮮總督府で辯明

[illegible]

米穀 [illegible]

[illegible]

枕木を横へ 列車を妨害

[illegible]

交通取締協議

[illegible] 締りに關する件 一、行商、乘用馬車、汽車等の取締りに關する件 二、乘合自動車の停留所に關する件 三、道路修繕に關し土木係に交渉の件 [illegible] あつたが今後は徹底的に取締が行はれる筈である

……組合設置については相當な基礎が出來確實となる

場合 は充分の援助もし若し總督府において豫算のない場合は勸業からでも捻出して援助するとの事であつた、それから鮮人教育につき補助機關として補習教育學校を設立したいといふに對し趣旨には大いに贊成するが何れ滿鐵とも協調の上出來るだけ努力すると答へ、簡易宿泊所を設け更に簡易食堂を設置して人事相談所及び案内所を附隨せしめ奥地或は朝鮮より渡滿せる未知な鮮人をして職業或は地理その他事情を教へる機關設置に關しては會寧で一度作つた處、宿屋業者から

反對 を唱へられ不結果に終つたので確乎たる基礎がある なら援助もしやうとのこと、三矢協約廢止は種々な事情から一朝一夕に片づく問題でないから充分考慮するとなし、授産場設置は授產事業があれば直に援助する、網、繩等の小機械を要する小規模のものなら今年でも豫算するが組織的のものは來年度からでも援助するから確實基礎あるものは何でも申出られたい出來得る丈の努力をするとの回答であつた、その他二、三の協議事項につき意見を聽取した後懇談に移り總督府の在滿鮮人に……

赤痢患者續出し 廿六日には六名
中流以上の者に多い

奉天も雨期に入つた樣な不順な天候で昨今赤痢患者が續發し廿六日の如きは一日に六名も一度に發生し六月に入つて以來既に廿三名も現はれてゐるので當局では之が防疫に大童となつて努めてゐるが奉天署衛生係では語る

今回續發する赤痢の原因は天候の不順にもよるが夜半寢冷えをして下痢したり氷、水等を多量に飲んでお腹を壞したりするものに多い、就中豆類と水類を一緒に飲食し不消化のため下痢を起すものが最も多いそして患者の大部分は中流以上の家庭であるから全やく一した不注意によるものと思はれる、故に今後益々時候も不順となつて來る折柄一般市民も大いに注意して貰ひたい

人事

▲村岡關東軍司令官 廿九日安東より蘇家屯驛春へ湯崗子へ
▲林博太郎伯(貴族院議員) 夫妻廿八日安奉線にて來奉同日北行赴歐の途についた
▲サー、ジョン、チレー氏(駐日英國大使) 夫人一行二名 廿八日過奉歸國
▲保々滿鐵地方部長 廿八日朝來奉ヤマトホテル
▲平野學務課長 同上
▲金井衛生課長 同上
▲向坊業務課長 同上
▲長山主計課長 同上
▲大岩參事 同上
▲下津奉大鐵道車務所庶務長 廿八日歸奉

水温から見た— 春鯛不漁の原因
—(水產試驗場の一苦勞)— (中) 伏木政樹

この表面と海底との差の著しいことは産卵に來游する鯛には頗る禁物である——と云ふのは鯛の卵は所謂浮游卵であつて産卵直後は海面に浮んでゐるが細胞の分裂を始めて肉眼で見て魚の眼が見える頃になると沈下し初めるを常とする、其れで産卵場としては表面と海底との水温の差の著しくないことが必要條件であつて親魚たる鯛は斯様な條件の整つてゐる海を選んで産卵し孵化した仔魚が海象の激變に會つて成長を妨げられることのないやうにする、これは兒を思ふ親心と言ふには過ぎざるかも知れないが、單に本能と言ふには餘りにも親魚の心をうつ事實であつて心なきうろくづにもこの周到な注意あり實に大自然の現象に對して吾人は心から頭の下るを覺える

◇

では全然表底の差の著しくない所がなかつたかと言ふと決してさうばかりでは無く沖合に僅か乍らも良好な場所もあつたので、そんな場所へうまく網を曳き入れた船は相當な漁獲を得たことになる、魚を獲るにはこうして水温の好適な場所を捜して網を入れることが最も重要なことで毎年定まつた場所へ行つて網を入れてみて惡ければ他所へ網入れをすると言ふ現在一般の漁業者の株を守つて兎を待つやり方は産卵場のやうな特別な場所には徒らに勞多く經費の嵩むのみで結果の面白くないものであるこの事實は六月中旬秦皇島の附近で僅々直徑十海里の場所だけが水温十四、五度でそれから急に十度前後になつて居て鯛はこの十海里直徑の圏内に漁獲されたことに直に結びつけて考へられる。

◇

だが遺憾ながら試驗場に於て漁魚をするには寒暖計と採水器の一つ位ゐは持て、眞面目に報告して與れるなら、其れ位ゐの器具は水產試驗場から貸してもよい。

關らず從來の方法のみを金科玉條とする漁業者には「ナニ机の上の學問?」で簡單に譯なく片づけられてしまふために今年の如き變象に會つては定めし良好な漁場を捜し當てることは困難であつただらう、と思はれる。

◇

人手の少い水產試驗場では机上の空論に貴重な時間を空費するやうな餘裕は遺憾ながら持合せはない、當員は實際に海に出て怒濤と戰ひ、汐風に晒され時には生命の危險さへ冒して眞摯の探究に努力してゐるのであつて其の貴重な結果に依つて初めて指導をするので海と魚とを研究するには西洋の横文字を其の儘翻譯して能事終れり矣では決して其の海、其の儘あてはまるものではない。それで我々は愼重な態度を持つて徒らに結論を急がず、出でては敢然として大自然の猛威と戰ひ入つては世間の氣短き人々の惡罵——水產試驗場は何をして居るのか?——を忍んで今日尚少い人と僅かな經費に堪へて孜々として業界への奉仕に精進してゐるのである世の「認められざる努力」程心淋しいものがあらう?我々の力が足りないのか、當業者の自覺が不足なのか暫く詮議はヌキにと聲を大にして叫んでゐるにもしやう。

町の便り

二十六日午後零時頃城内樓南大街中西藥房裏支那商國民靴店方三階より發火し同店を半焼して二時半頃鎭火したが原因は失火によるもので損害約現洋一萬元である

◇同日午後十時十分頃小西關大街恒聚西染房毛増興方から出火し一戸を全焼して同五十分頃鎭火した原因はかまどの不始末から

◇救世軍奉天小隊長菅少校は今回大阪に榮轉することゝなりその後任として下關の小隊長であつた白石大尉が來任することゝなり廿七日着奉したが卅日午後八時から稲葉町の會館に於て歡迎救靈會を開く由猶白石氏は各方面から敏腕家を以て認められてゐるが今回着任後三萬圓の費用を投じて立派な會館を建設する抱負を持つてゐると

◇河野大倉組重役は廿八日午後五時より張學良氏の自邸を訪問し學良氏と約二時間に亘つて快談する處あつた

◇二十七日午後三時四十分發長春行下り急行列車が發車間際に飛び乘つた怪しい二名の露人を發見し取調べた處一名はトムスク生れ住所不定無職ミハイロウイチラカリヨフ(二〇)他の一名はベツクニフ(一七)と稱し無一文なるため哈爾賓まで無賃乘車を企てた事が判明した

哈爾賓

商議選擧立會人

二十九日擧行される當地日本商工會議所議員選擧の立會人は二十六日の議員會で一級は島田通一、飯倉汎三、第二級は井上折平、中村政吉の諸氏を選任した

大淵氏浦鹽視察 今回上海滿鐵事務所長に任命された大淵三樹氏は赴任前の寸暇をさいて浦鹽視察のため二十七日朝來哈多分三十日當地發哈府に向ふ宇佐美滿鐵々道部長等と同車目的地に向ふ筈である

劍道部遠征

當地日露協會學校劍道部久保田、片山、野並、福澤、佐々木、鈴木、津田、波多野などの猛者を選手として長春、撫順及び旅順各地道場に遠征試合を行ふため廿七日午後十時四十分發列車で同校横山教授附添南下した

長春

協會學校勝つ

日露協會學校劍道選手一行は二十八日來長、午前十一時から長春警察道場に於て警察軍と試合した、兩軍選手各七名、協會側は大將久保田、副將片山、警察側は大將高松、副將牧野、審判杉四段、十二時半終了したが十四對十五點で協會學校の勝利となつた

大官屯石川瓦製造所倉庫に侵入亞鉛板三枚、麻袋三百枚外八點時價八十圓のものを竊取六月十八日午前一時頃未逮捕共犯者二名と共に大官屯工業用水工事現場で鐵筋用丸鐵三十八本時價四十五圓のもの竊取、何れも支那町古物商に賣飛ばし酒色に費消した

撫順管内簡閲點呼

撫順管内の四年度簡閲點呼は八月二、三の兩日永安臺小學校に於て奉天守備隊長三島中佐執行官となり行はれる管内參會人員は既教育者二百〇八名、未教育者八十八名計二百八十六名である、尚在留者在留地變更屆の屆出のしてないものは此際至急屆出ないと撫順で點呼をうける事が出來ないから右注意を要すると

鐵嶺

共通商品券發賣
一般顧客の便宜の爲め 鐵嶺輸入組合で計畫

鐵嶺輸入組合では近く組合員共通の商品券を發賣して一般購買客に便宜を與ふる事を計畫してゐるが右は時節柄誠に好い計畫で從來は各個人商店で商品券を發行し其券は發行の店より外に使用出來ず所有者は購買品の選擇に不便を感ずる點少からざるものがあつたが今回の共通商品券は裏面に記載せる商店なれば何れの店にも自由に共通使用されるものであると、商品券は一圓、五圓、十圓の三種にて輸入組合で發賣し商品券で品物を賣つた商店は組合で現金と引替へる組織である近く中元贈答の季節を迎へた事とて一般に歡迎されるであらう

扇子携行禁止

……催す附議事項は「日支通商條約改正に關する意見協議の件」である

駐劄大隊では兵士の夏季外出に際し水筒に冷水を詰めたものを携帶せしむる外扇子の携行は絶對にこれを禁じた

惡疫流行

惡疫流行の時期となり二十七日又復北五條通森重英雄(三〇)は赤痢と確定收容された

弓道部競射會

鐵嶺弓道部員は開原弓道部の招聘に應じ今三十日午前八時十五分發列車にて開原に赴き競射會を催ふすと鐵嶺選手は約十五名參加の筈

赤堀分會長

鐵嶺在郷軍人分會長赤堀眞一郎氏は二十七日夜鐵嶺ホテルに開催された官民有志の松井第十六師團長歡迎會に出席し午後十二時頃歸宅就寢したるが睡眠中に腦溢血を起し明方夫人が起床を促したときは既に幽冥境を異にしてゐた、享年四十五、遺族は夫人及三男二女あり大正十二年鐵嶺商議創立と共に寬城子駐屯軍隊を退き書記長に就任十四年辭職爾來滿鐵耕地を借受け農業を經營してゐた、葬儀は二十九日午後四時金光教布教所で執行された

今日の案内(三十日)

◇被服の講習會 桐生高等工藝學校有久龍一氏を講師とする滿鐵社會課主催の被服の手入、保存其他被服に關する經濟的智識普及の講習會は午後一時より三日間滿鐵クラブに於て開催出席希望者は特別に申込を要せず隨意出席せられたしと

商工議々員會

當商工會議所では來る一日午後七時より同所樓上に於て議員會を開……

輸組主催廉賣デー

輸入組合主催奉仕廉賣デーは二十八日午前九時より午後九時まで實業會館で行はれたが參加商店の各賣場とも算盤を度外視した安價な上ボーナス直後も手傳ひ押すな押すなの大景氣であつた、尚同組合では今後毎月廿八日を廉賣デーとして平素顧客のひいきに酬ゐると

千金寨市場は八十二萬七千九百元で昨年同期に比し三十二萬四千六百四十四圓の増加、尚この外現大洋一萬九千五十五圓の賣上げあり双方とも異常の好成績であつた、尚利益配當も從來五分であつたが一分增配、今期から六分と決定した

撫順

市場會社株主總會

撫順市場株式會社第二十二回定期株主總會は二十八日午後一時から中央事務所に於て開催中野庶務課長、大島支配人田中監査役等その他株主總出席、まづ營業實況報告あつたが本期の賣揚高中央市場は十二萬九百十四圓、昨年同期に比し一萬四千八百六十五圓の増加、……

鍛冶工の盗み

二十七日午後十時頃大官屯附近で逮捕された出東省登州府生れ現オイルセール工場宿舍鍛冶工楊福堂(三〇)は次の如き犯行を自白した本年三月二十一日午後十時頃撫順醫院メーター室に忍び込ペンチメーター一個五十圓のものを竊取、同月十六日午後十一時頃……

貔子窩

匪賊討伐記念日
警察で非常招集を行ひ 州境一帶に討伐演習

本月二十八日は復州楊家爐に於て匪賊頭目劉德盛以下十名を斃し以て我貔子窩警察署の威力を示し脅威を與へたる五週期に當るので同日は峰岸署長午前二時より管内全部の非常招集をなし貔子河大李家屯に於て大演習を行つた東部署員は崔家屯に西部は鄭家屯派出所に集合し清水河碧水流河大譚家屯等六里に餘る遠路も僅二時間位の短時間に到着した、崔家屯及び鄭家屯より大李家屯迄約二里の道も約一時間位にて同地に着、白兵戰が行はれ午前八時解散した

開原

杉之原氏赴任

朝鮮銀行長春支店支配人杉之原孝善氏は二十八日午後五時卅三分發急行列車にて各方面有志の盛な見送りを受け離開赴任した

杉之原氏送別會 弓道部有志は今回長春へ轉任の杉之原初段送別會を二十七日午後六時滿鐵倶樂部に於て開催したが弓道談に興趣盡きず盛會であつた

大石橋

公學堂二十周年祝賀式

大石橋地方事務所管内盖平公學堂では來る七月一日午前九時から創立二十周年記念式を擧げ式後祝賀會やら運動會、兒童成績品展覽會を催して祝賀の意を表すると

庭球對抗試合

來月七日熊岳城滿鐵倶樂部テニスコートで大石橋地方事務所主催の下に遼陽、鞍山、大石橋、營口、瓦房店の五地方事務所の優勝杯爭……

滿日五人拔戰
大連將棋聯盟特選

(玉名君二回勝三回目)

(六〇ノ七)手 平先番初段 ▲永井喜太郎 初段 △玉名 勝夫

持駒 (永井君 角歩七)(玉名君 金歩歩)

(盤面以下の手順)

▲四六銀引△五六歩▲六八銀△六七歩▲八一龍△六八歩ナル▲四一龍△同銀▲三二歩△同玉▲四三金打迄永井君勝

戰の跡 三段 宮本金三

猛烈な「キックオフ」にはじまつて競り合ひもみあつて一擧「ゴール」前まで殺到したが又押返され爭鬪と肉彈の「ジャズ 猛々しい軍鼓の響……「ダツクル」に次ぐ「タツクル」嗚呼……遂に「ラインタツチ」「インゴール」は宣せられた。

◇

永井君が四六銀と引いて自玉を守つた時五六歩、六八銀、六七歩と打つた手段も面白い。永井君が敵の六七歩を捨て置き八一龍と進んだのは前後の關係をよく讀切つた面白い手段でした。玉名君の六八歩ナル此の場合としては止むを得ない、たとへ自玉に詰筋があるとしても仕方の無い應手でした。本來なら此處でこれまでと善いのだが餘り難解な詰筋が廣いから一般讀者の爲に指ついで貰つた。此處で玉名君の玉に二つの詰方がある。第一手段として、四二と、第二四一龍、永井君は此の第二の方を行つて居るのですが、參考までに第一の方を說いてみると、

四二と、二二玉、三二と、同金三一角此處で又同金と一二玉の手段がある。同金ならば同龍、同玉、八六角ゆく又二ツの手段がある。四二銀と四二歩、先四二銀、同角成、同玉、五三銀、三二玉、二一銀、四三玉、五五桂、五四玉、六四金まで、四二歩ならば四三桂、四一玉、三一金、五二玉、五三角成、六一玉五一桂成、七二玉、七三歩成、八一玉、八二銀打迄、三一同金と取らず一二玉ならば二一銀、同玉、一三飛成、同金、一三角成、三二玉、三一馬、四三玉、五三馬、三二玉、三一龍迄。尚永井君の四三金打以下の寄手順は三一玉、四三角、二二玉、三三金迄、三一玉と逃げず二二玉ならば三三金、同金、同角成、同玉、二五桂、二二玉、三三銀一二玉、一三桂成迄。

◇ ◇

新進をもつて自他共に許されて居る二勝の勇者玉名君に配し又變つた策戰家の永井君を煩はしたのは此の五人拔戰に對する興趣は一入深からしめたと思ひます。果して豫期に反せず序盤より渋滯重疊の局面が釀された且詰ろ樣な……肉彈戰を續けて終局迄棋道の定跡形を無視して終始した事は痛快でした。色々指手についての細い批評は各局毎に盡くされてゐる樣に思ひますから總括的にみた感じ丈に止めて置きます。次回は初段藤田德藏君明日の紙上より掲載の筈。

旅順

六ケ月間の退職巡査 實に百五名

一月から六月末に至る半歲間に各警察署の巡査は總計約百〇五名の退職者を出てゐる、原因は病氣事故と稱するものが大多數を占め家事の都合家族の關係等で全く疾病によつて事實職責を完ふすることのできぬものは其の三分の一強に達してゐる、巡査の保健衛生に關してもこれがために充分の調査研究を必要とし幾分でも其の災厄を脫れしめる方法を講ぜねばならぬであらう、一名の巡査を養成するためには相當の經費を要するから當局では一考してゐる

小林議長歸石

安東に於て開催された全滿地方委員聯合會特別委員會に出席した小林才治氏は會議終了の後京城を觀察し廿七日午前十二時半歸石した

神社大祓式 大石橋神社では來る卅日午後七時から社頭で大祓式を執行するが多數の參拜を希望してゐる、不參列の人は豫て各戸に配付された人形紙に家族の姓名年齡を書入れて同日の時刻迄に社務所に屆ければ御祓が受けられる

……野庭球戰を行ふことになつた

瓦房店

降雨なく 農民困窮

昨冬以來雨雪尠く殊に本春に入りては雨らしき雨なき爲め河水涸れ最近に至り全く旱魃の狀況となり蔬菜類は勿論高粱包米其他の農作物も當に枯死せんとする有樣にて農民は非常に困つて居るが今後暫く降雨なければ大變な事となるので專に降雨を待つて居る

金組設置遲る

關東廳が議會の協贊を經て各所に配布せると傳へられた都市金融組合設置の件は未だ何等の模樣もない右に付き該實行委員たる森田彥三郎氏は語る

金融組合設置に關して先般關東廳より必要なる調査書類の送付方通達ありしを以て夫々事業計畫其他の書類を送付してあるが未だ何等設置の情報に接して居らぬ、之は關東廳の都合で遲延して居るものと思ふ、尚組合が貸付利子は日步三錢位の由なれば假りに一萬圓程度の資金とする時は所謂入件費に困る樣な事となり隨て組合員に對する配當問題も起る事となるかも知れず此の點は尚相當考慮を要するものと思はる

扇風機月賦提供 瓦房店電燈會社にては例年の通り扇風機月賦販賣をする由なるが一臺三十圓及四十圓の二種ありて何れも三ケ月々賦であると

少女歌劇大入 沿線巡業中の淺野少女舞踊團一行は二十七日午後七時より社員倶樂部に於て開催したが定刻既に滿員札止の盛況を呈した

金州

映畫公開延期

本紙に連載大好評を博した金剛呪門の映畫會は二十八日當地に於て上映觀覽に供する筈であつたが都合に依り中止するの止むなきに至つたが追つて確實なる期日は本紙に發表する筈である

安東

校長に脅迫狀
不埒な生徒

新義州高等普通學校生徒の不隱事件に關し新義州署の第一次檢擧を行つたところ五月二十九日前同校長現在京城第二高普校長高木善人氏宛、五月三十日には現校長今井嘉一氏宛に一門下生の名を以て不隱の文字を列ねた脅迫狀を送つた者があるので學校當局では嚴探の結果、右は同校四年生義州郡月華面生れ洪朋根(二二)の所爲と判明六月六日斷然退校處分に附したが其後行方を晦まして居た處、新義州署の搜査にて十九日龍川郡富東里に居住せるを突止め逮捕の上脅迫罪として二十五日身柄を檢事局に送致した

新利號坐礁す
容易に浮揚せん

當地支那街政記公司所有汽船新利號(一、五〇〇噸)は六月二十六日豆粕二萬七千枚を積込み大連に向つて出港の途鴨綠江獄溝附近に於て淺瀨に乘揚たるも船體には損傷なきを以つて豆粕を艀船に積卸し二十七日の滿潮時を利用し浮揚げしむると、因に鴨綠江水先案內は朝鮮海事局にて認めたる者のみ水先案內をして居るが昨年頃より支那側の水先案內が出現し右新利號も支那側の水先案內を賴んで此の仕末に及んだらしい

問題の釘樽
密輸船と睨まれ

本月二十一日江岸通運搬業日韓組が當地某金物店の依賴を受け釘百樽を朝鮮より輸入せんとし第一回午後五時頃艀船にて五十樽を搬入し入關手續を濟ませ、第二回目は十四樽と二十六樽を積込んだ二船にて搬入せんとしたるも通關時刻に遲れたる爲め海關棧橋下に假泊し二名の船頭を番人として置きたるに、當夜密輸者を監視すべく稅關本稅務司及び港務長外人某氏が該艀船を發見し密輸船であると認めて差押へられたので日韓組では商議を通じて海關に交涉中であるが解決は困難の模樣である

店員の盗み

二十六日午後五時頃本署吉田刑事が市中密行中一名の支那人が風呂敷包を抱え足早に歩いてゐるのを認め擧動不審と思ひ本署に連行取調べたる處、原籍山東省龍金縣……(三〇)なる者にて二三日前市內市場通六丁目井上雜貨店に傭はれ二十六日家人の隙を見て店頭に飾られたる夏襦袢、オーバシース、小供エボロン外數點價格三十圓位を竊取右風呂敷包み他にて賣却せんとせし處を逮捕されたもので餘罪ある見込で嚴重取調中

第一回童話會

安東地方事務所社會係後援の各學校聯合第一回童話會は二十九日午後七時より安東クラブに於て開催し盛況であつた因に出場生徒は尋常三年生以上である

課金審査委員會

第一回課金審査委員會は廿九日午後二時から地方事務所に於て開催されたが同委員會の趣旨は賦課額に對し異議のあるものに限り精査するもので委員は左の諸氏である

金井佐次、瀨之口藤太郎、藤平泰一、高橋貞二、梠直次

日本少女歌劇團

南北滿洲を始め南支、南洋、臺灣方面に亘り開演毎に滿員の盛況を博した日本少女歌劇團一行は二十八日朝來安し安東劇場に於て同夜から華々しく開演する事に決定したが二十七日迄に總見又は團體觀覽を申込んだのが鮮銀、滿鐵、採木公司、由良之助、東雲、陸海樓及び國際運輸、滿鐵病院等で此の外多數の團體申込あり開演の曉には安東稀有の大盛況を呈するであらうと

人事

▲尾崎署長 沿線出張中の處二十七日歸安
▲木原警部 二十六日午後連山關に出張二十八日歸安
▲余誠警部補 下湯、大東溝、大孤山方面出張中の處廿六日歸安
▲河野郵便局長 內地方面遞信事務視察中の處二十七日歸安

東洋一の甘井子 築港着々進捗す

某石炭販賣主任語る

【旅順】總經費九百萬圓を投じて目下工を急ぎつゝある甘井子石炭港を視察中であつた某石炭販賣主任は語る

「滿洲一と言ふよりも寧ろ東洋一と言ひ得る甘井子石炭港は諸工事進捗し、主要工事は既に現在

七分通 り完成五年の六月頃は石炭積出港としての營業に着手し得る現狀にまで進んだ、同港内の運炭は悉く電氣作業に依り程近き南關嶺貯炭場からも主として電氣機關車で送炭される、且つ明春早々一時間九百噸の處理能力あるカーダンパーも設置され一日約一萬七千噸の石炭が處理される譯である、棧橋直下の水深は十二米、六千噸級の巨船が同時に四隻横付され得る程の稀に見る良港となりつゝある、尚構内には十五萬噸の

收容力 ある貯炭場が四箇所設けられ、同所のみで六十萬噸の貯炭場が設けられる、概括的に同港の設備の悉くが撫順炭礦山元の電氣化機械化と相呼應して近代科學の粹を拔きとつた機械化、電氣化せる設備である、これは特筆に價する、右竣工の曉は年額八百萬噸の撫順炭の内海外、内地方面へ輸移出されるものは同港からバンカーとして積込まれるべく違年運輸部惱の種であつた石炭輸送上の調節も

理想化 される機運に到着した、且同港には酷寒期の石炭凍結防止設備もなされる筈で防波堤その他の諸設備も明年九月までには遺憾なきまで完備される豫定である」と談してゐると

豪雨のため 電話不通

地下線に入水

【奉天】廿七日朝來よりの豪雨のため市内南方々面の電話が一時不通となつたので取調べた處南方の地下線電話マンホールに小さい穴に入水した事が判明し直に局員の非常招集を行ひ修理に着手したが難工事のため廿八日午前四時漸く開通を見るに至つた、なほ不通せる加入者は四百四十件に

露領沿海州で 七時間勞働制

【哈爾賓】露領沿海州では本年四月以來浦鹽、ニコリスク、スパスカヤなど各地の燐寸工場製油工場などに七時間三更代の勞働制を試驗的に實行してゐるが成績頗る良好で約三〇%の能率増加を示し且つ勞働者の健康も著しく良好となつたので漸次地方の各工場にもこれを適用する計畫である

街路照明を施し 夜の金州を飾る

◇—近く工事に着手

【金州】金州新市街は建設されてより早四五年を經過するが今尚續々と家屋建築せられ大いに其の發展振りを示して居るが之れに伴ふ諸設備が今尚至らざる觀ありまだ〳〵立派な新市街と言ふ事を憚らざるを得ないので、今回民政署では先づ第一歩として街路照明を施して夜の新市街に幾分の景氣を添ふる計畫を立て近く經費約三千圓を以て鑄鐵の街燈を立てゝ照明工事に着手する事になつた、新市街完了次第順を追ふて城内方面にも施工する方針であると

古戰場に 老將の追憶

松井師團長の感慨深し

【鐵嶺】第十六師團長松井將軍は日露戰當時第一軍の兵站部員として從軍明治卅八年三月十六日鐵嶺が占領されるや第一番に入城し先づ兵站事務所を定めんと龍首山に登つて市街を俯瞰し東門外に廣宏な邸宅を構へたる張某の家を發見交渉の結果此の家を事務所と定めて駐屯し第十四師團編成の時まで滯陣したが爾來二十有餘年想ひ出の地を訪ねる機もなかつたが今回來鐵せるを好機とし二十八日瀧大尉氏と共に前記張某の邸宅を訪れたが既に家人は三代も替り附近にも當時を知つた者なく家の構造も昔の形を止めぬまでに改造されて追懐の情を薄くしたがそれでも將軍には二十餘年目の訪問とて感慨深く在りし日を偲び低徊久しきものがあつた

管弦樂團設置

【長春】長春在住民間には從來運動熱が盛んで夏季は毎年運動の一天張りであつたが近來運動奬勵の一面音樂、劇、舞踊等情操の向上を唱へるものが漸次多くなりそれ〴〵部分的に研究されてゐるが特に音樂方面では隣接地の哈爾賓に比してあまりに遜色ありとて管絃團設置問題が擡頭してゐるがヤマトホテルでもこの缺陷を充たすため露人樂手のオーケストラを新設せんと計畫してゐる

黄海北部の水質 (上)

中島兼文

おことわり 本文は過去一ケ年半に亘つて關東廳水産試驗場に於て施行せる海洋觀測に基づき、現はれたる結果につき述べんとするものであつて勿論今後共引續き施行せらるる筈ではあるが聊か所感を述べて實際家(主として漁業家)の注意を喚起すると同時に實際家諸兄より貴重なる材料の提示を求め以て今後の調査上參考に資すべく稿を起した次第である。

○

黄海北部の海水が保有する水質は、渤海に湛へられたる水質と密接なる關係に置かれ、然もその水質の消長は渤黄海の總ての水産業特に底曳網漁業、沿岸漁業並に養殖業其他の漁業實績に甚大なる影響を與ふるであらう事は想像するに難からず、事實に於て亦確に水質の消長にも支配せらるゝ事を教へらるゝ點がある。

○

扨て渤黄海の水質を云々するに先だち、此の附近と略同一の緯度に當る朝鮮東洋に現はるゝ比重に就いて考究すれば、馬養島乃至注文津沿岸の表面水比重は二三・八乃至二五・四五(一九二六年)を示してゐたが勿論多季に重く夏季に輕いこと謂ふ迄もないが、少くとも之に近い變化が渤黄海にも起り得るかどうかと云ふに、決して起らず、將來に於ても起り得ないではあるまいかと思惟するのである。朝鮮西海岸(黄海側)の水比重は日本海側、對馬海峡側のそれに比して著しく小であるのみならず高低比重の推移さるゝ月も不定であつて、之等の事實は渤黄海水質の特徴と謂ふべきであらう。

○

水質を論ずるに當り之を決定すべき必須條項は水比重、並に水温等であつて、尚潮流の影響甚だしき場所にありては潮流計に依つて流速を算定し然る後此の流速、水比重、水温等を考慮して恒流なり潮流なりに分解する必要が起つて來る譯であるが、こゝでは主として水比重並に水温に因つて黄海北部の水質に關する推論を下さんとするのである。

○

渤黄海は支那大陸並に朝鮮半島に圍まれたる袋狀形の水圏であつて、其水深頗る淺く幾多の淡水を包含し、殊に潮汐流の影響甚大なる箇所もあるが概括的に云へば沿岸水圏で滿たされてゐる事は從來から考へられ、尚又觀測に現はれたる結果より判斷するも沿岸水圏なることは明かである。

最も良く沿岸水の特性を現はす箇所は、觀測の範圍から推せば山東角沿岸であつて、水比重は他の何處よりも常に輕く、尚且上下層を通じて然りである。即ち昨年の觀測成績を見ると、山東角近くにおける底比重の年差は二二・一七—二三・五〇(年差一・三三)又表面にありては二一・六二—二三・三二(年差一・七〇)を示してゐたのである。而して此の輕比重水帶は過度に對して頗る敏感性を保有してゐる關係上表面水温の變化は直に以て下層に迄及ぼし、從つて下層水温は年を通じて表面と殆ど相似の變化を致すのである。

山東角より北に離れた一帶の水質に就ては、水理上二つに考ふるを至當とする。而して此の二つの水質を最も鮮明に現はす部分は下層であつて上層に於ては寧ろ下層の影響が現れたと云ふ型である。試みに黄海北部の中央觀測點に於ける水比重の年差を見るに下層にありては二三・三五乃至二三・八八(年差〇・五三)又表面水比重にありては二三・二四乃至二三・八五(年差〇・六一)で山東角附近の水比重年差一・三三乃至一・七〇に對して甚だしく小であること、並に二三・五〇以上の稍重い水比重なることは興味多き事柄である(未完)

滿洲繪筆遍路 大野斯文

(一) 乾さんの風呂敷包—(周水子)—

飛行機は格納庫の前迄滑り込んで音もなく停まつた。機中から乾飛行士がラケツトと紅いメリンスの風呂敷包とを持つて降りて來た。飛行機のみに依つて東京から大連へ郵便物の初めて搬ばれた瞬間だ、皆で「お目出度う〳〵」と云つてゐる。要するに歴史的の事業を仕遂げたからであらう。然し其立役者が、田舎のお嫁さんの里歸りする時のやうな紅いメリンスの風呂敷包を提げて來たのは私にとつて何より愉快だつた、屹度奥さんへのお土産だらう。

日曜ページ

海の魅惑！海の誘惑
水戀しい夏の訪れ
海水浴場に惠まれた大連市民

水戀しい灼熱の夏が來た、炎天下に跳躍する潑剌たる健康美の海水浴、鳥影に輕舟を浮べる魚釣りの妙趣、夏の海は大きな魅惑を以てわれわれを招いてゐる、水の快よい誘惑を感ずる時が訪れた、日毎に募る暑さに海へ海へ殺到する人波は物凄い許りである

海に惠まれた大連——夏のパラダイスは海の兒われらを待つてゐる海水浴場として全滿の浴客を吸集してゐる夏家河子は凡ゆる設備を整へ遠洲の長汀は絶好の海水浴場となつて盛夏に入れば一萬人以上の浴客を吞吐し日歸り客のためには臨時列車を運轉し沿線の人々のために水明館をはじめ別莊天幕を設けてゐるが全部契約濟といふ盛況である、これがため本社は今夏から傅家庄の眞砂浦に滿日海水浴場を開設し簡易避暑家屋を建設して愈けふより開始する筈である、また市民にとつて手近な海水浴場は星ヶ浦海岸、臨海浴場、靜ヶ浦は老虎灘があり黒石礁には滿鐵の水泳場が設けられ市民の海に對する憧れを滿たしてゐる、また旅順には黄金臺の海水浴場があり旅大道路に沿ふては長汀曲浦一里餘に亘る玉の浦の景勝あり釣の好適地小平島がある

人間の體は海水に浮くもの
肺一ぱい息を吸込む　中肉中脊が最も良い

地球の何處に於ても人ある處必ず水があり、水ある處に必ず人ありと云ふ有樣で、今日文化の中心をなす場合は必ず港灣、河川の水利を得た處にある。それは人文の進化が水と密接な關係を有つてゐる事を示してゐる。原始人は水に寄り

流れに沿ふて居を構へ、山野に獲物を狩り、溝邊に魚介を漁りつゝある間に、水利の便を知ると同時に、水を泳ぎ舟を操る術を會得したものであらう。吾々は夏に於ては、特に水に親む、そのうちで水を泳ぐ事は最も爽快である。元來吾々人間の身體は海水上に浮くのが當然である。即ち吾々が深く息を吸ひこんで水に横臥すれば必ず浮くのである、それがばたばたあはてる爲めに遂に溺れてしまふ者が多いのである海水の

比重は凡そ一、〇三以上であるが、吾々が平常の呼吸してゐる時は一、〇二、强く呼吸した時は一、一三乃至一、〇五七、もつと强く呼吸すると〇、九四五乃至〇、九八九と云ふ數字を示してゐるから、誰でも肺一ぱい息を吸ひこむと水に浮かぶのである。一般に子供と老人はよく浮き壯年者は浮きが惡い。女は男よりよく浮び肥つた人は瘦せた人よりもよく浮く、中肉中背の人は最もよく浮くものである、しかし、之は僅かの

差であるから、水泳には大した問題とならない、處で吾々は浮いたばかりでは滿足するものではない。水中にある不安を去る爲め、又或目的物に向つて水中を移行する。それが水泳なのである。その水泳は今では種々の型がある。そして一長一短があるが、最も自然な泳ぎ方としては俗に云ふ面被り、即ち顔を水に沈めて足で水をはたき手を交互に水面に拔き出して敲いて搔く法その次に犬搔きと蛙泳ぎとがある。水泳は大概之等の泳ぎ方から出發してゐるのである。

滿日浴場の簡易避暑家屋
安心して寢泊りが出來る　愈よけふから開く

◇…傅家庄と云ふ所は、少數の太公望連と、清い海邊を探し歩いてゐた僅少の河童連しか知らなかつたところであらう、それが此夏は我滿日海水浴場に選ばれて大連八萬の同胞は勿論、ひろく沿線の同胞にも紹介された譯である、殊に沿線の人々にとつての絢香はアノ大連附近随一の眺望を恣にする海濱に築られた簡易避暑家屋である、本社が此の計畫を發表すると直ぐ沿線各地から競つて問合せや申込みが來た事實は此の間の消息を雄辯に物語つてゐる

◇…まづ十數戸の簡易避暑家屋が今日から開かれ、そこに先着の申込み者が寢泊りするのである、浪打際、二十間ほど離れ、背後に岩山を負ふて一戸々々建てられた避暑家屋は、六疊と八疊の二種あるが、いづれも間仕切板圍ひでトタン屋根、床も高く海岸の夜も充分しのげるだけの設備である

◇…市内から此處に避暑するとすれば布團毛布の類とほんの身廻り品を取まとめ、市内より傅家庄海岸まで一圓五十錢に勉强するタクシーを雇つて乘込むがいゝ、自分の借りた家にこれを運び込んで、海水着に着替へたら直前の波打際に立てる、所持品に不安があつたら自分の借りた家は外から鍵もかけられる、まだ水がつめたいといふ人は海岸を歩いて玉のやうな美しい小石をひろひ集めるのも樂しみだ

◇…水泳の達者な人々にとつては滿潮の時がいゝが、あまり自信のない人々や子供達には干潮のとき沖合三四丁まで膝位しかない遠淺を樂しめる、沖に露出する平たい岩盤まで行つて海底の奇を探るも面白い

◇…共同炊事場あり、賣店で米も炭も野菜も分賣するから家族的避暑客は自炊するが好い男ばかりで炊事も面倒だといふ人々に對しては賣店で朝二十錢、晝夕三十錢位で賄ふことになつてゐる、賣店の値段は社の方で取締り決して高い事はないばかりか市中に比し安いものさへある

◇…眞砂ヶ浦と命名した名に背かず、附近一帶の眺めは他に見られぬものがある、單に日曜の一日を此處で遊んで一終日歸りを忘れるほどだから、此處に宿泊して夜眠の美、夕暮の凉をほしいまゝにしたならば確に命が延びるであらう、不便な部落から運んだ眞水を使用して入浴の設備もある、到底山に遊んでキャンプ生活をするやうな不自由なものではない

◇…今日からは大連警察署の警官が夜も出張宿泊して此新開の避暑部落の公安を保持する、また赤十字社救護班は毎日出張してゐるから病氣や怪我の手當も申分なく出來る、水上の監視は水泳練達の專任者の外、大連水泳界の元老大家が交りがはり來場して注意してゐるから些かの心配もない

◇…兎まれ、今日から始まる眞砂ヶ浦の簡易避暑家屋の生活は、滿洲の夏に一つの新しい世界を開くものであらうと思ふ。

眞砂浦の簡易避暑家屋と夏家河子の賑ひ

海の神秘―怪奇傳說
牛鬼龍神ロイラー等々

炎熱燒くが如き夏になると山とか海とかに凉味を求める者が非常に多くなる。山を求むる者には山の知識が必要である樣に海を求むる者にも海の知識が必要である。今日でこそ海に關する知識が餘程發達して來て居るが、昔は種々雜多な迷信や傳說があつたものである、人魚に出合つたとか、龍神を見たとか、或は牛鬼に遭遇したとか、又船幽靈を見たとか色々の事が流布されて恐怖心を唆るが如き物語りが多かつた。其爲め昔は海洋は各國民間に自然に築かれた不可侵の神秘境の樣に考へられ、そして此の境界は如何なる方法手段に依つても踏み越える事が出來ないかの樣に考へられて居た。故に海を以て包圍された國家は安全第一の樣に信ぜられて居た。

◇

迷信奇說として傳へられたもののゝ中、先づ怪獸牛鬼に就ては一見牛に似て居て其の眉間には一本の角を有ち、鼻の尖端には少さい袋があつて其の袋を利用して水中を自由自在に潛行する事が出來る。此の袋が破れても陸上の生活には何等差支へがない。一度牛鬼に見込まれたら大變、山でも非常な勢ひで追ひ驅けて來る、海には又大牙な鰭が居る。千石船でも其の脊が船の底に觸れると如何に努力して航走せんとしても寸尺も進む事が出來ない。其の憤怒に達した時は猛然と脊中を持ち上げて譯なく千石船を顚覆させる大力を持つて居る。

◇

又海には龍神が住んで居る。其の細鱗に觸れた場合には忽ちにして龍巻が起ると云はれて居る。彼の海上に翩を唱ふる魔の

英國に於ても亦昔は矢張り同じ樣な迷信や奇說があつた。例へばロスチンエンジャーと云ふ動物は一見海豹の樣で、而も前額には二本の角を有つてゐる。四肢に依つて步行し皮膚は象の如く厚く且固い。如何に鋭利な銛を以つてしても之を射止めるは難かしい。そして一晝夜に十二時間の睡眠を續ける。其時に二本の角を磯邊の岩角にかけて體を持悚え、磯打つ波に搖られながら眠つて居る。夜の白々と明ける時分目れ覺すや天地も鳴動せんばかりに咆哮する。其の聲を聞く時は如何なる勇者も身を縮めると云はれて居る。

◇

又ロイラーと云ふ鯨よりも大魚が居る、其の最大なるものになると三百九十尺もある。どんな大きな大きな鯨でも精々百二十尺位である。然し乍ら口には一本の齒もないと云ふから妙である其の肉は迚も美味しいが、其の擧動が頗る輕快な敏捷なので容易に捕へられない。

◇

斯う云つた奇說、迷說が東西何れにも澤山ある。其の爲に之まで海洋に對する恐怖心を起さしめたのも少くないのみならず、昔は造船航海、氣象に關する知識が乏しかつた爲めに小船を操つて海洋に出た者の遭難も亦屢々とあつたので、自然海洋は危險な處であるとされて板子一枚底地獄と云つた樣な考へを助長せしめたものである

今年の流行海水着

日曜漫畫
海の作つた姿體　想多

マーこんな恰好を想像してみて下さい

海水浴の用品

- ▽海水着(綿)　大人用　一圓廿錢—三圓　小人用　七十錢—二圓
- ▽同(毛)　大人用　四圓五十錢—廿圓　小人用　二圓五十錢—四圓
- ▽ケープ　三圓、八圓、十圓
- ▽海水帽　卅錢—二圓前後
- ▽海水靴(ゴム及へちま底)　七十錢—一圓五十錢
- ▽海水日傘　十九圓八十錢
- ▽飾花　六十錢—一圓卅錢
- ▽砂あそび(一揃)　卅八錢—一圓十錢
- ▽ヨット　十二錢—九十錢
- ▽和船　卅八錢—六十錢
- 砂掘リシャベル　十錢
- ▽バケツ　八錢—卅八錢
- ▽ポンプ　二十錢—一圓

キャンプ用品

- ▽天幕　四五人用　卅一圓　六七人用　卅五圓五十錢　十人用　四十八圓　十五人用　六十九圓
- ▽グランドシーツ　二圓
- ▽糸蠟燭(十個入り)　一圓七十錢
- ▽ランタン　折疊式三角型二圓七十錢　同　四角型二圓四十錢
- ▽萬年マッチ　一圓卅錢
- ▽飯盒　一圓五十錢
- ▽水筒　二圓—二圓五十錢
- ▽湯呑　十五錢
- ▽バケツ(ズック折疊式)　一圓四十錢
- ▽庖丁(サック入)　一圓六十錢
- ▽こんろ(携帶用)　大型三圓、小型二圓卅錢

明大の力戰効無く 滿倶遂に名を成す

廿八日の明・滿決勝戰

第二回戰の九對零に奮起した滿倶と、鮮滿遠征全勝を期する明大との決勝は絶好の快晴に惠まれて二十八日午後四時十五分から滿倶球場に於て岩瀨（球）宮武（壘）兩氏審判の下に滿倶先攻で開始された、明大は二日連投して實滿を惱ませた八十川を、滿倶は一回戰にも明大を牛耳つた濱崎を投手として對戰、兩投手とも好投し、七回裏滿倶に三安打を許し二點を與へて片岡打者のとき、鬼塚にプレートを讓つたが兩軍とも善戰、明大三對二で敗れたけれども好ゲームを見せて六時二十分閉戰した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶 得點	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
安打	0	0	0	0	1	1	3	0	1	8
敵失	0	0	0	0	1	3	2	0	0	6
明大 得點	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
安打	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
敵失	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2

滿倶

	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
9 木原	5	1	1	0	0	1	0	0
4 永澤	5	0	1	0	0	0	0	0
8 芥日	5	1	0	0	0	0	0	0
2 片岡	4	0	0	0	1	1	1	1
1 濱崎	4	0	1	0	0	0	0	0
6 長澤	4	0	0	0	0	1	0	1
7 綠川	3	0	0	0	0	1	0	0
5 吉野	3	1	1	1	1	0	1	0
3 疋田	4	0	2	0	1	0	0	0
計	37	3	8	1	3	4	2	2

明大

	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	過失
4 岩瀨	3	0	0	0	0	0	0	0
7 針持	4	0	0	0	0	0	1	0
6 吉相	3	0	0	0	0	0	0	1
2 井ノ川	3	0	1	0	0	0	0	0
3 玉井	3	0	1	0	0	0	0	0
9 松井	2	0	0	0	0	0	2	0
8 米澤	4	0	0	0	0	2	0	0
1 八十川	3	0	0	0	0	1	0	0
1 鬼塚	1	0	0	0	0	0	1	0
5 小林	2	0	1	0	0	0	2	0
計	27	2	3	0	1	3	5	6

二壘打　芥田　三壘打　吉野　殘壘　滿倶九、明大三　併殺數　二吉野、永澤、疋田、吉野、疋田　審判　岩瀨（球）、宮武（壘）　所要時間　二時間五分

▲第一回　滿倶木原三振永澤投匍芥田遊匍△明大岩瀨中飛針持捕邪飛吉相二飛（兩軍零）

▲第二回　滿倶片岡二匍濱崎三匍長澤三振△明大井ノ川中飛玉井四球に出たが投手に釣り出され松井は中堅に好い當りの直球を送つたが芥田橫走して掴む（兩軍零）

▲第三回　滿倶綠川四球吉野一壘にバントゴロで送つたが疋田遊飛木原の三匍で機會を失ふ△明大米澤右翼前に安打性の飛球を送つたが木原轉びながら好捕し八十川三振小林四球に出たが岩瀨二飛（兩軍零）

▲第四回　滿倶永澤三匍芥田一邪飛後ストレートの四球に出で濱崎第一球を中左間にテキサスしたが長澤三匍で又好機を逸す△明大針持二匍吉相選球して出たが井ノ川の三匍で併殺（兩軍零）

▲第五回　滿倶綠川中堅飛球吉野遊飛低投に生き疋田遊二間に安打し木原の遊匍に初めて走者二三壘に據つたが永澤中飛△明大玉井中飛松井右飛米澤三振（兩軍零）

▲第六回　滿倶芥田第二球目を投手足下を抜く安打、片岡三振後芥田二盜、井ノ川二壘に好投したが吉相落球して盜壘に成功し濱崎の遊匍失に芥田三進吉野打者の際捕手逸球に芥田生還濱崎三盜長澤の遊匍に三本壘に刺され綠川右飛に終つたが一點を先取す△明大八十川二壘內野安打小林の投手バント野手選擇に生き岩瀨四球に無死滿壘となり針持の遊匍低投に八十川小林生還岩瀨針持二三進、吉相の二匍で岩瀨三本間に挾殺され井ノ川の三匍で針持と共に併殺されたが二點を入れて一點をリードする（滿一明二）

▲第七回　滿倶吉野三壘越の熱球を飛ばせば左翼觀覽席に轉々して三壘打となり疋田投匍後木原ウエストボールをバントすれば小林取つて一壘に惡投外野に轉々する際に吉野生還木原一擧三壘を陷れ永澤の三壘右安打に木原生還、芥田一壘左ゴロ安打で永澤芥田二三進（この時八十川退き鬼塚代つて投手となる）片岡の三猛匍を小林好捕走者を牽制しながら一壘に刺し濱崎二匍に止んだが二點を奪つて又一點勝越す△明大玉井四球に出たが松井左飛米澤三振八十川に代つた鬼塚三振（滿二明零）

▲第八回　滿倶長澤右飛綠川三振吉野三匍失に生き二盜、投手直球强襲安打に吉野三進したが木原遊飛△明大小林遊匍岩瀨中飛針持二壘越直球安打したが二盜に死す（兩軍零）

▲第九回　滿倶永澤中飛後芥田三

◆明滿決勝戰　接戰を語る記錄板と緊張するファン

回數	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
滿	0	0	0	0	0	1	2	0	0	
明	0	0	0	0	0	2	0	0	0	

スタンドから

▲決勝戰とあつて興行價値は申分なし▲第三回まで兩投手好投を續けてノーヒット、五回まで兩軍無得點、前半は好いゲームであつたが何となく明大に前日來の元氣なく滿倶も稍固くなり氣味であつた、四回八十川が濱崎に最初の安打を與へてから滿倶が押し氣味となり五回にチャンスを逸し六回一[illegible]

[illegible]敵失に一點を先取した▲併し其の裏で八十川の安打に次で小林の投手の際捕手ファンブルに三盜を企てたが好盜に刺され片岡遊匍△明大最後の攻擊に入り吉相中前安打井ノ川三壘線に絶好のバントして途り玉井の二匍で吉相三進したが松井第一球を二匍して萬事休す

壘左をゴロで拔く二壘打に出たが片岡打者の際捕手ファンブル匍を濱崎のフイルダーチョイスで二者を生かしてから滿倶軍動搖の氣味で二點を入れられリードされたので此儘明大の勝に了るかと思はれたが七回吉野の三壘打と小林三壘手のエラー、永澤の安打で二點を復してから滿倶軍は再び氣持を好くし濱崎も好調を續けた▲新進の八十川は七回の混亂で鬼塚に讓つたが鬼塚と共にやがて中村に劣らぬ名投手になる素質が見える▲此日の試合で默過出來ぬことは第六回滿倶守備の際濱崎が壘審の宣告に憤慨してグラブを地に叩きつけたことである、之に釣られて溫厚な永澤まで一時試合を中止さうな氣配を見せた▲如何にも此日の壘審の審判には一、二疑はしい點がないでもなかつた、然し審判の認定に從はぬわけには行かない、憤慨するのは已むを得ぬかも知れぬが大チームの投手が大觀衆の前でアノやうな態度をとることは面白くない▲審判に誤審あらば審判者其の人の不明であり觀衆が之を認める筈である、而も此の刹那の感情を押へ切れなかつたことによつて自ら審判の誤審を帳消しにして了つたとは折角の人氣男濱崎のために返すぐも遺憾である▲大連の野球界は種々の意味に於いて革新期に入つてゐると思ふ、選手もファンも一層自重して貰ひたいものだ。

實力は五分々々 接戰を演ぜん

けふ中央公園で擧行する 大阪對滿洲柔道戰

今三十日午後一時から中央公園で開かれる全大阪對全滿洲の第二回柔道試合は大きな興味を以て迎へられてゐるが、强味から見ると大阪軍は前半が比較的强く、滿洲軍は後半が强い、若し前半に於て大阪軍優勢となると滿洲軍も安心が出來ないのみか危ふいと迄見られてゐる、まづ

大阪軍 と滿洲軍選手の大粒所を拾つて見ると大阪軍の大將村上五段は關西大學出で現に浪速中學の教師、前年滿鐵の重鎭二宮六段と引分を取つた豪の者、この度の京大戰では遠藤四段と引分となつてゐる、得意は跳腰、大外刈、▲副將濱野五段は九條署教師で京大戰の大將をつとめ、大外刈を得意としてゐる、それから中堅組としては中西五段あり北野中學の教師である、庄野四段は現在新町警察の教師で三十貫の巨漢、曾つて朝鮮に在り滿鮮柔道試合で知られた勇者、大外刈が得意である、和田（美）四段も卅貫の巨大漢で大阪醫大の相撲部柔道部の大將をつとめ內股寢業が得意で、庄野四段と共に實力を持つて滿洲軍を壓してゐる、鈴木四段は武專出で生野中學の教師、和田（金）四段は關西大學の柔道部の大將であり內股、寢業の勇者、

滿洲軍 では指定選士として淺見五段と取組んで勇名を馳せた小谷五段が大將に頑張つてゐる、小谷氏は山田六段と共に滿洲柔道界の二大重鎭である、それから撫順の佐々木五段は小粒乍らしつかりした副將として十二分の存在ぶり、それに俊豪吉田雄助五段を三將に、奉天醫大の教師深谷五段、島田四段、拓大生の新人高橋四段、石垣四段等も光つてゐる、又帝大の大將として小內刈と寢業の得意であつた坂田四段や地力のある吉原四段をもつて堅めてゐるかくして實力は五分々々で接戰を演ずるものと見られてゐる、尙審判は田畑七段、岡部六段の二人である

明大嚶聲會 天幕生活

日割決まる

明大嚶聲會滿鮮觀察團十名は七月九日來連することゝなり着連當日直に黑石礁にキャンプを張り、次いで七日は黃金臺にキャンプ、引きつゞき左記のプログラムでキャンピングをなす由

十二日金州八里庄キャンプ▲十三日熊岳城溫泉ホテル前キャンプ▲十四日湯崗子溫泉ホテル前キャンプ▲十五日鞍山遼陽を見學の上奉天の旅館投宿▲十六日奉天公園キャンプ▲十七日撫順見學▲十八日長春見學の上吉林松花江畔にキャンプ▲十九日公主嶺試驗場キャンプ▲二十日奉天キャンプ▲廿一日五龍背キャンプ▲廿二日安東見學▲廿三日より平壤を經て京城、仁川、釜山とキャンプ又は旅館宿泊をなし二十七日下の關で解散する

臨時競馬

二十八日の成績

星ヶ浦臨時競馬第二次第一日目午後は潮風で避暑競馬の觀があつた配當成績は至極順調、馬も一週間休養したゝめ元氣あり、第二日目には相當番狂はせが豫想され競馬ファンを嬉しがらせてゐた、因に一着馬及配當は次の如くで當日の總賣上は三萬七千五百六十圓であつた

▲第五競馬、緊駕速步二哩　一着白虎（九分十七秒）二着錦、三着秋月、配當六圓二十錢

▲第六競馬、春抽一哩八分一　一着矢走（二分三十一秒一）二着初風、三着嵐、配當六圓

▲第七競馬、各抽一哩八分一　一着昇龍（二分二十七秒七）二着玄海、三着東、配當七圓八十錢

▲第八競馬、春抽一哩　一着天勝（二分十八秒一）二着星、三着小雀、配當六圓八十錢

▲第九競馬、各抽一哩四分一　一着鶯（一分四十八秒三）二着冠、三着金峰、配當六圓八十錢

▲第十競馬、古呼一哩　一着月星（二分五秒）二着松島、三着博多、配當二十一圓

▲第十一競馬、各抽一哩八分一　一着淡路（二分二十六秒二）二着松島、三着一姬、配當四十七圓八十錢

▲第十二競馬、春抽一哩八分一　一着羽衣（二分三十二秒一）二着太郎、三着乙姬、配當二十六圓四十錢

▲第十三競馬、各抽一哩　一着松山（二分十九秒一）二着海勝、三着菊、配當十一圓十錢

▲第十四競馬、春抽一哩、一着筑後（二分二十秒）二着一初、三着勝見、配當十圓十錢

船客手荷物から拳銃、彈丸

元船員捕はる

廿七日入港の定期船うらる丸の乘客手荷物中に怪しい柳行李二個が手荷物扱ひ所におかれなかく受取人が來ぬので水上署員は商船支店員立會の下に打開點檢すると、中よりモーゼル新一號十一挺、彈丸千百發が轉がり出た、さてはと注意中のところ二十八日夕馬車夫がチエツキで引取りに來たので尾行し山縣通りで一日本人を逮捕した、同人は原籍長崎縣南松浦郡、兵庫縣神戶市現住の元船員田中伊太郎（三）と稱し依賴されて西公園で氏名不詳のものに引渡す筈であつた

まる一日も 撫順斷水

送水本管破裂で

【撫順特電二十九日發】二十九日午前六時水源地淨水所から考虎臺貯水池に至る口徑二十吋の送水本管が破裂したので炭礦久保大將以下百名の係員出動して應急修理中である、三十日午前五時ごろには復舊の見込みなるも、撫順全區に亘り二十四時間にわたる斷水騷ぎは前例のないことで一般住民は大騷ぎである

英國庭球選手權大會

【ウィンブルドン二十八日發電】英國の庭球選手權大會に於ける二十八日の男子シングルス三回戰成績左の如し

チルデン（米）六—一、九—七、六—四　ブースー（佛）
コーシエ（佛）六—一、六—四、九—七　ヘネシー（米）
ランドリー（佛）八—六、六—四、三—六、六—三　グレゴリー（英）
ボロトラ（佛）六—二、六—一、四—六、六—四　アリソン（米）

妻を麻繩で絞殺 山中に逃げ込む

警官、青年團總出で山狩り 熊本縣下の鬼態事件

【熊本二十八日發電】熊本縣下益城郡小川町石坂廣吉（五〇）は昨年十一月以來三回に亘り村內の靑年や人妻四名を日本刀で殺傷した兇暴な殺人狂で當時も數日間山中に穴居して行方を晦まし世間を騷がせたが、二十七日午前一時頃突然就寢中の妻イチ（三九）を古鎌にて毆りつけ逃ぐるを追ふて後髮を引つ掴み捻ぢ伏せて麻繩で絞殺し山中に逃込んだ、所轄署では非常線を張り靑年團總出にて大仕掛の山狩りを爲すなど大騷ぎを演じ居る折柄午後三時空腹に堪へ兼ね山から降り來たれるを警戒中の靑年等が馭押へんとしたるに山村某を棍棒にて叩き倒し又もや山中に逃げたが本日午後四時に至るも逮捕されず村民は極度の不安に襲はれてゐる

殺意を否認

山本代議士殺しの黑田

【東京二十八日發電】無產黨の山本代議士を刺殺した七生義團員黑田保久二の第一回公判は二十八日東京地方裁判所に午前十一時より開かれた、黑田は教唆に白足袋で出廷裁判長の訊問に答へたが飽くまで殺意を否認した、次回は七月三日と決定し三時半閉廷した

國大對滿倶一回戰

（廿九日）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
國大	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
滿倶	0	1	1	0	0	0	0	2	0	4

國大對實業野球戰

第一回戰

本日午後二時半から實業グラウンドにて

フケとカユミはスグ止る　**すゞらん香水**　フケの防止毛髮の肥料脫毛を未然に防ぐ今評判のすゞらんフケ止香水　正價……壹圓

椿ポマード　純植物性最高級美髮料　毛髮に對する滋養價、淸新の芳香、洗髮容易等類品を卓越せる優良美髮料であります　正價……六拾五錢

おちーる水　皆樣お待兼の白毛染皮膚附着落し　本品は白毛染の時皮膚が黑く染りたる皮膚を見事に落す　五回試用分　正價……貳拾五錢　販賣店到る所の藥店化粧品店百貨店等に有り

つたと自白、一件書類と共に廿九日檢察局送り

教育講習會

關東廳主催の教育夏季講習は八月七日より十五日まで六日間市內朝日小學校にて開催するが科目は小學校現行算術教科書を中心としたる教授法で講師は東京女子高等師範學校訓導岩下吉衛氏であると

滿洲視察者

鮮博で今年は多からう

滿鐵の大阪及下關兩案內所では今秋九月京城に於て開催される朝鮮博覽會を機として大阪の日本旅行會と大每社の後援とで鮮滿觀察旅行團を大々的に募集し、更に九月中旬には夕刊大阪新聞主催のもとに臨時列車仕立の旅行團を組織して來滿の計畫が進められてゐる、また下關案內所でも九州、中國を一團とした鮮滿觀察團を募集し朝鮮博を見物後滿洲各地を觀察する計畫だといふが、滿洲に來る今秋の觀察團は鮮博によつて相當多いだらうと

崖崩れて慘死す

桃源臺の山地に沿ひ掛小屋をしてその日暮しをしてゐた山東生れ苦力宇明湖（四二）は廿八日午後六時過俄然裏山の土が崩れかゝり掛小屋と共に土砂中に埋沒してそのまゝ即死した

頭部を叩き割る

二十八日午前零時十五分ごろ大連青雲臺九豆腐商張治義（五七）方で十六圓の豆腐代で張と倅張殿元（二七）と喧嘩を始めた處へ兄弟の張殿岐（二二）張殿海（三七）も親に味方し親子して張殿元の頭を石で叩き割り頭部四ヶ所に挫傷を負はしたので大連署へ引致された

飮食物檢査

小崗子署では去る二十六日管內飮食物販賣業者に就いて一齊檢査を行つた結果、ラムネ、支那製糯米酒、着色氷水等夥しい危險なる不良品を發見、取敢えず片端から押收して夫々販賣業者を呼寄せ嚴重戒告する處あつたがそのうちで甚だしきは糯米酒の如き腐敗した黴が固つて沈澱して居るものもあつたと

今井教授講演會

日本メソヂスト大連教會では今回東京靑山學院教授牧師今井三郞氏を招聘今卅日より來月三日迄一聖書の宗教」「宗教的體驗の諸相」「宗教的改革の要諦」等の演題の下に常盤橋メソヂスト教會、滿鐵社員倶樂部、靑年會館等において講演會を開催すると

けふのラヂオ

昭和四年六月三十日（日曜日）

自午後零時三十分　ニュース

自午後二時二十分　野球連絡放送（實業對國大一回戰）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、お庭講座　流行に就て　三越出張所長　大野齊之助

三、長唄　君の庭　唄渡邊久子、三味線杵屋榮多賀

四、三曲　街山獅子　尺八名和榮次郞、三味線調永大勾當、琴木村勾當

五、支那唱　石頭入招親　唱栄筱齊、師付王德浦

六、料理獻立

十、天氣報豫

愛慾の窓 (24)

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

生活の淵 (四)

まだ少し校正が殘つてゐるからと云つて、久彥は一人自分の事務机に殘つてゐた。同僚の引上げてしまつた後の事務所には、殺風景な寂寥の氣が、塵埃と一緒に漂うてゐる。

「……ではお先へ失禮いたします」

給仕もさう會釋して、小さな辨當包を小倉の詰襟の小脇にかゝえたまゝ、コツ〳〵と靴音を殘して去つた。

久彥は机に凭れたまゝ、一しんに向ひの小森商事の窓を見守つてゐた。今日こそ彼女の歸途を擁して、言葉をかけようと決心してゐる彼である。彼女が、退社時刻が來ると、裏階段を降りて、三四人の仲間と一緒に、裏口から退出てゆくのを、久彥は此方の窓から瞰して知つてゐたのである。で、今か〳〵と心待ちしてゐると、意地惡くその日は仲々彼女の姿が卓を離れないのだ。が、それはかへつて久彥には好都合の結果となつた。此方の室にはもう誰もゐなくなつたのだから。

ほつとした氣持に寛いで、久彥はエヤ、シツプを吹かしてゐたが、かうして自分一人の部屋にゐて、誰に氣兼もなく彼女の動靜を眺めてゐられることは嬉しかつた。先方では、尠くともまさか箱根で會つた「憂鬱なわれらのヴアレンチノ」が、向ひ側のビルディングにゐて、そこの窓から絶えず注視してゐようなどとはゆめにも想はず、久彥の眼に映ずる範圍では、一擧一動、一顰一笑、仲々快活で明るくつて——女學生がそのまゝ制服を事務服と着換ただけだといふ風に見える。

今も、誰か近くの卓にゐる仲間と話し合ひ、笑ひ合つてゐるが、その生々とした表情には、接するほどの人の心を明るくせずにはゐない朗かさが溢り漲れてゐるやうだつた。久彥も、おぼえず眉を開き、脣を綻ばせて、微笑を洩らした。

やがて彼女は卓を離れた。そして手の甲で唇元を蔽ふやうにして小さく欠伸をした。それからひらりと身をひるがへしたかと見ると久彥の眼から見えなくなつた。

——さ、愚圖々々しちやアゐられないぞ！

今更のやうに、久彥は胸をわく〳〵させながら、急いで部屋を出ると、パナマ擬ひの帽子を取り、アツシユの洋杖を小脇にして、昇降機のなかへ駈け込んだ。そして一階の廣場に吐き出されるや、半ば無意識に帽子の眉庇を傾けて、誰かに監視されてはゐはせぬかとあたりを眺め廻してから、小森商事ビルの裏口へ向つて大股に急いだ。

別に人目をおそれなければならぬやうな理由はない、が、女事務員の一人をその歸途に擁しようとしてゐる自分を、もう一つ他の自分が嘲笑ひながら客觀してゐるやうな氣がしてならない。

——捉まえて何うしようといふのだ？

——別に何うといふ目的なんかあるものか！

——そんなら何もわざ〳〵人に誤解を招くやうな眞似はせんでもよからう？お前の態度はまるで女事務員を覗るビルディング狼だよ！

——うるさいな、おれは寂しいのだ！要するにおれは寂しいんだ！

丁度久彥が、鐵筋コンクリート五層樓の小森商事ビルの灰色の人造石の壁に沿うて、その裏手通りへ折れようとした時だつた、その建物の裏出入口から、三四人の仲間の女事務員達と一緒に、彼女の姿が吐き出されたのが見えた。それは殺風景で無愛想な大きな[illegible]から、ひら〳〵と舞ひ出て來た蝶々の群だつた。彼女等は、步調も明るく輕く、まるで生活行進曲の若き日のステツプを踏みつゝあるかのやうに、鋪道の石だゝみを靴で鳴らして、久彥の方へと近づいて來るのであつた。

七月川柳課題

七月五日締切 「波、浪」 中沼若蛙選

七月十日締切 「暗號」 篠田醉雷選

七月十五日締切 「扇風機」 高橋月南選

◇用紙はがき必ず別記のこと

滿日文藝係

新刊紹介

▲チエルヌイシエフスキイ、その哲學歷史及び文學觀(プレハーノフ著、藏原惟人譯)プ氏の大著チエルヌイシエフスキイの序論及第一部の譯譯である、チ氏は十九世紀のロシヤ生んだ最大の思想家の一人で哲學、歷史、文學、經濟、政治の各方面に優れた著作を遺し、——その思想の根柢にはフオイエルバツハの唯物論的哲學が橫はる——この書の如きも世界のマルクス主義文獻の中で獨立な地位を占むる(四六版四二〇頁、一圓半、同上)

▲蜜蜂の有利な飼方(主婦之友實用百科叢書)養蜂に無經驗やものに手引となり、經驗あるものには役立つ參考書となる、說明平易で要を盡くしてゐる(菊半截一五四頁、六十錢、東京神田區駿河臺主婦之友社)

▲近世實錄全書(第十九卷)明治の實錄其の三には淸水次郎長、四千兩事件、雲井龍雄、島田一郎、江崎五郎實傳記、小笠禮三情拼畏の六種を收む大衆藝術の寵兒たる淸水次郎長の痛快な傳記を始め安政二年江戶城內德川家御金藏を破つた探偵奇談たる四千兩事件「棄兒の詩」の作者たる雲井龍雄の一代記維新の大傑大久保甲東を刺殺した島田一郎の實錄等いづれも明治初年流布本中の傑作を集めたもの(四六版美裝豫約本東京牛込早稻田大學出版部)

スカートの短かいのが流行して居ると思つてゐる內にフアーストナショナルのアリス・ホワイトさんが初めたものは裾が長くてベルトを上へ上げた爲に一層長く見える樣になりました何とメリーゴーラウンドの樣にめまぐるしい流行ではありませんか！

◇

脚を美しく見せるマダム・アルデン法によりますと、鏡を前にするゑてその前の椅子に腰かけて、自分の脚の缺點をよく見て、例へばふくらはぎの多い人なら、ゴムバンドでゆる〳〵しめる樣にするのだ相です。

◇

のびのびした腕が身體と均整がとれた外國婦人の腕位美しいものはありません日本の御婦人で腕に十萬圓の保險をかけたい位の人が幾人ありませうか。もつともつと美しくしたいものです。これには平常から御園クレームと粉白粉御園の花をはいて置く事をお忘れになつてはなりません。

◇

口と目の表情は顏全體から考へて、まつたく魅力の焦點であると申して差支へありません。で唇を彩る爲の口紅、眉を畫くまゆ墨が大きな使命を持つ樣になつて參りました。しかし日本人の顏の色は外國人とは違つて居りますから、舶來のものを其儘お使ひになると飛んだ失敗を演ずることになります。御園口紅、御園まゆ墨を御使用になればお顏と最も調和する立派なお化粧が出來ます。

◇

明るい淡化粧ほど近代的の新しい味を出すものはありません。お化粧の順序としては御園クレームを充分に擦り込んでから粉白粉御園の花又は肌色御園水白粉をおつけになり、その上へピンクの御園ほゝ紅をおつけになれば氣の利いた上品なお化粧振りになります。